

令和5年度  
千葉県歯科保健実態調査  
報告書

令和 6 年 2 月

千葉県健康福祉部



## 第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の対象	1
3. 調査の期日	1
4. 主な調査事項	1
5. 調査の方法	1
6. 調査票等	2
7. 調査の実施	2

## 第2章 調査の結果

### 第1節 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

(1) 保護者の年齢	4
(2) 性別	4
(3) 出生順位	5
(4) 主な保育者	6
(5) 仕上げみがき	7
(5-1) 仕上げみがきをしている時間帯	8
(6) 仕上げみがきの自信	9
(7) フッ素入り歯みがき剤の使用	10
(8) 歯みがき剤の選択にフッ素入りを考慮しているか	11
(9) フッ化物の塗布	12
(10) 母乳	13
(11) 哺乳ビン	14
(12) 子ども専用の食器	15
(13) おやつ回数	16
(14) おやつの量と時間	17
(15) 歯の健康についての心配事	18
(16) 子どものかかりつけ歯科医の有無	20
(17) 保護者の歯科健診の受診状況	21
(18) 保護者のかかりつけ歯科医の有無	21
(19) う蝕の状況	22
(20) う蝕数	24
(21) 1歳6か月児のう蝕の有無と質問項目の関連性	25
(22) 3歳児のう蝕の有無と質問項目の関連性	27

# 目次

---

## 第2節 児童生徒歯科保健実態調査

(1) 保護者の年齢	29
(2) 性別	30
(3) 甘いお菓子の摂取頻度	31
(4) 甘い飲み物の摂取頻度	34
(5) 歯や歯ぐきの観察	37
(6) 仕上げみがきの状況	40
(6-1) 仕上げみがきの時間帯	42
(7) 歯みがき状況	44
(7-1) 歯みがきの時間帯	47
(8) 歯みがき剤の利用	51
(9) フッ素入り歯みがき剤の利用	54
(10) 歯みがき剤の選択にフッ素入りを考慮しているか	57
(11) デンタルフロスの利用	60
(12) 歯の健康への自信	62
(13) 歯科医から受けている診査や処置	65
(14) 歯の健康についての悩みや気になること	69
(15) 保護者の歯科健診の受診状況	73
(16) 保護者のかかりつけ歯科医の有無	74
(17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性	75
(18) 歯の健康への自信と質問項目の関連性	77

## 第3章 二次保健医療圏別調査結果

1. 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査結果	81
2. 児童生徒歯科保健実態調査結果	87

## 第4章 使用した調査票

1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査票	98
千葉県児童生徒歯科保健実態調査票	
小学校第1学年用	100
小学校第4学年用	102
中学校第1学年用・高等学校第1学年用	104
特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)用	106
特別支援学校高等部(生徒回答)用	108

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、千葉県の歯科保健状況を把握し、今日まで行われてきた種々の対策の効果について検討を行い、「千葉県歯・口腔の健康づくり推進条例」の推進及び「第3次千葉県歯・口腔保健計画」策定のための必要な基礎資料を得ることを目的とする。

## 2. 調査の対象

### (1) 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

令和5年5～7月に市町村で実施する全ての1歳6か月児及び3歳児歯科健康診査を受診した幼児の保護者

### (2) 児童生徒歯科保健実態調査

- ・平成22・29年度千葉県児童生徒歯科保健実態調査に協力した県内公立小学校22校の第1学年及び第4学年、県内公立中学校22校の第1学年、県立高等学校の9校の第1学年
- ・一部の県立特別支援学校の小学部・中学部・高等部の全学年、全クラス

## 3. 調査の期日

### (1) 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

令和5年5～7月(市町村で実施する1歳6か月児及び3歳児歯科健康診査と共に実施)

### (2) 児童生徒歯科保健実態調査

令和5年6～7月

## 4. 主な調査事項

### (1) 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

- |           |               |             |
|-----------|---------------|-------------|
| ア 歯口清掃の状況 | イ 間食の摂取状況     | ウ フッ化物の塗布状況 |
| エ 育児の状況   | オ 保護者の保健行動の状況 | カ その他       |

### (2) 児童生徒歯科保健実態調査

- |             |             |           |
|-------------|-------------|-----------|
| ア 間食の摂取状況   | イ 甘味飲料の摂取状況 | ウ 歯口清掃の状況 |
| エ フッ化物の応用状況 | オ 保健行動の状況   | カ その他     |

## 5. 調査の方法

### (1) 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

各市町村において、保護者へ調査票を配布する(郵送又は健診当日)。保護者は調査票に記入後、市町村に提出し、市町村は取りまとめて県庁へ提出する。

### (2) 児童生徒歯科保健実態調査

各学校において、児童生徒に調査票を配布する。児童生徒(小学校第1学年及び特別支援学校の小学部・中学部・一部高等部の児童生徒については保護者)は、調査票に記入後、学校に提出し、学校は取りまとめて県庁へ提出する。

## 6. 調査票等

### (1) 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

調査票等は次のとおりとし、あらかじめ千葉県健康福祉部長から市町村長に送付する。

ア 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査票(第1号様式)

イ 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査票送付票(第2号様式)

### (2) 児童生徒歯科保健実態調査

調査票等は次のとおりとし、あらかじめ千葉県健康福祉部長から調査協力校の校長に送付する。

ア 千葉県児童生徒歯科保健実態調査票(小学校第1学年用、小学校第4学年用、中学校第1学年用、高等学校第1学年用、特別支援学校保護者用、特別支援学校高等部・生徒用)

イ 千葉県児童生徒歯科保健実態調査票送付票

## 7. 調査の実施

### (1) 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

この調査は、次の事項からなっており、調査票記入要領の定めるところにより作成する。

ア 保護者が記入する事項

(注) 健診時に保健師等が保護者等に質問し記入しても差し支えない。

イ 市町村が、健診結果を記入する事項

1歳6か月児及び3歳児歯科健康診査の結果(う蝕罹患型、う歯数)を記入する。

### (2) 児童生徒歯科保健実態調査

この調査は、保護者または児童生徒が記入する。

### 《調査実施状況》

#### ● 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査・・・54市町村中 49市町村実施

1歳6か月児	実施市町村	3歳児	実施市町村
2,203人	習志野市 鎌ヶ谷市 市川市 浦安市 松戸市 野田市 成田市 佐倉市 四街道市 八街市 白井市 富里市 栄町 香取市 神崎町 東庄町 銚子市 旭市 匝瑳市 東金市 山武市 大網白里市 九十九里町 芝山町 茂原市 長生村 長柄町 勝浦市 いすみ市 大多喜町 御宿町 館山市 南房総市 鋸南町 木更津市 君津市 富津市 袖ヶ浦市 市原市 千葉市 船橋市 柏市	2,254人	習志野市 鎌ヶ谷市 市川市 浦安市 松戸市 流山市 野田市 成田市 佐倉市 四街道市 八街市 白井市 富里市 酒々井町 栄町 香取市 神崎町 銚子市 旭市 匝瑳市 東金市 山武市 大網白里市 横芝光町 茂原市 一宮町 白子町 長柄町 長南町 勝浦市 いすみ市 大多喜町 御宿町 館山市 鴨川市 南房総市 鋸南町 木更津市 君津市 富津市 袖ヶ浦市 市原市 千葉市 船橋市 柏市

●児童生徒歯科保健実態調査

	全学校数 <sup>(※)</sup>	調査実施学校数	回答者数
公立小学校	745	22校	1,169人
公立中学校	362	22校	623人
高等学校(公立)	127(全日制・定時制)	9校	317人
特別支援学校(公立)	44	3校	660人

(※)・・・令和5年5月1日現在

## 第2章 調査の結果

### 第1節 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

#### (1) 保護者の年齢

アンケートに回答されるあなた(保護者)の年齢を教えてください。

今回の調査では、1歳6か月児及び3歳児の保護者は、30代が60%以上と最も多い結果であった。次いで、1歳6か月児では20代の21.6%、3歳児では40代の21.1%となっている。

	1歳6か月児		3歳児	
	人数	%	人数	%
10代	3	0.1	1	0.04
20代	476	21.6	274	12.2
30代	1,429	64.9	1,477	65.5
40代	271	12.3	475	21.1
50代	3	0.1	7	0.3
60代	0	0.0	1	0.04
70代以上	0	0.0	0	0.0
無回答	21	1.0	19	0.8
合計	2,203	100.0	2,254	100.0

#### (2) 性別

お子さまの性別を教えてください。

今回の調査では、1歳6か月児及び3歳児の男女比は、ほぼ1:1の割合であった。

	1歳6か月児		3歳児	
	人数	%	人数	%
男	1,063	48.3	1,055	46.8
女	1,120	50.8	1,181	52.4
無回答	20	0.9	18	0.8
計	2,203	100.0	2,254	100.0



### (3) 出生順位

お子さまの出生順位を教えてください。

今回の調査では、1歳6か月児及び3歳児の出生順位は、第1子が最も多く、次いで第2子、第3子の順であった。

	1歳6か月児		3歳児	
	人数	%	人数	%
第1子	1,144	51.9	1,126	50.0
第2子	728	33.0	784	34.8
第3子	242	11.0	266	11.8
第4子	51	2.3	45	2.0
第5子以上	15	0.7	17	0.8
無回答	23	1.0	16	0.7
合計	2,203	100.0	2,254	100.0

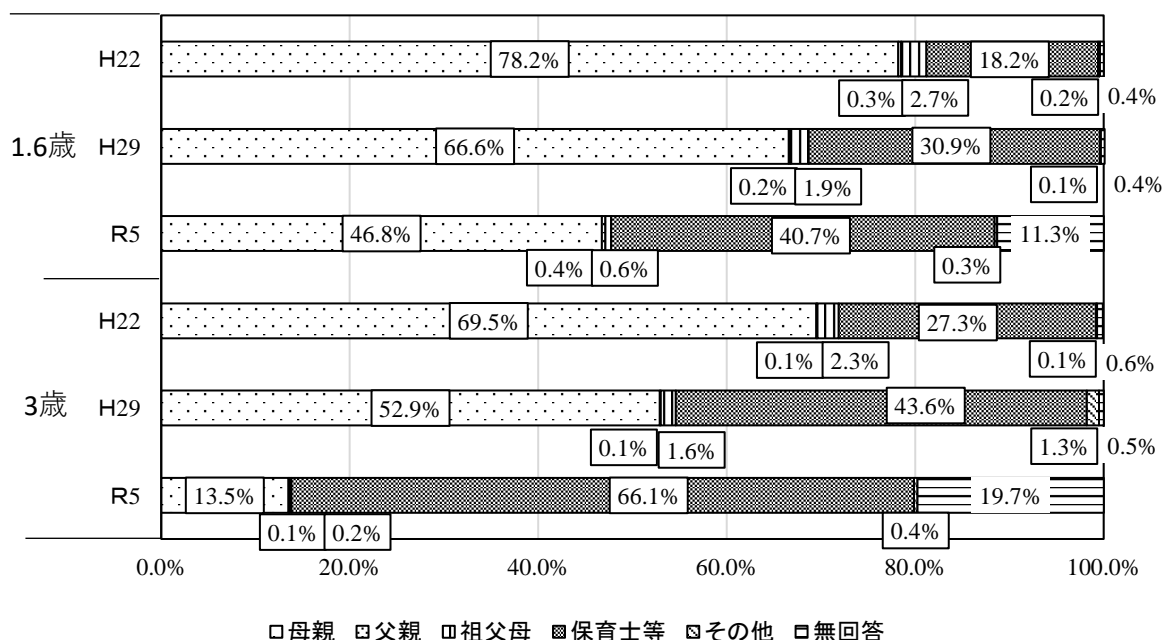
#### (4) 主な保育者

昼間に主に保育される方はどなたですか。

今回の調査では、昼間の主な保育者については、1歳6か月児では「母親」が最も多い46.8%であり、3歳児では「保育士等」(幼稚園+認定こども園+保育所)の66.1%となっている。3歳児では「保育士等」の割合が増加している。

平成29年度調査との比較では、「保育士等」は1歳6か月児で9.8ポイント、3歳児で22.5ポイント、それぞれ増加している。一方、「母親」は1歳6か月児で19.8ポイント、3歳児で39.4ポイント、それぞれ減少している。

	1歳6か月児		3歳児	
	人数	%	人数	%
母親	1,030	46.8	304	13.5
父親	8	0.4	3	0.1
祖父母	14	0.6	4	0.2
幼稚園	2	0.1	385	17.1
認定こども園	93	4.2	228	10.1
保育所	801	36.4	876	38.9
その他	6	0.3	9	0.4
無回答	249	11.3	445	19.7
合計	2,203	100.0	2,254	100.0



## (5) 仕上げみがき

お子さまに仕上げみがきをしていますか。

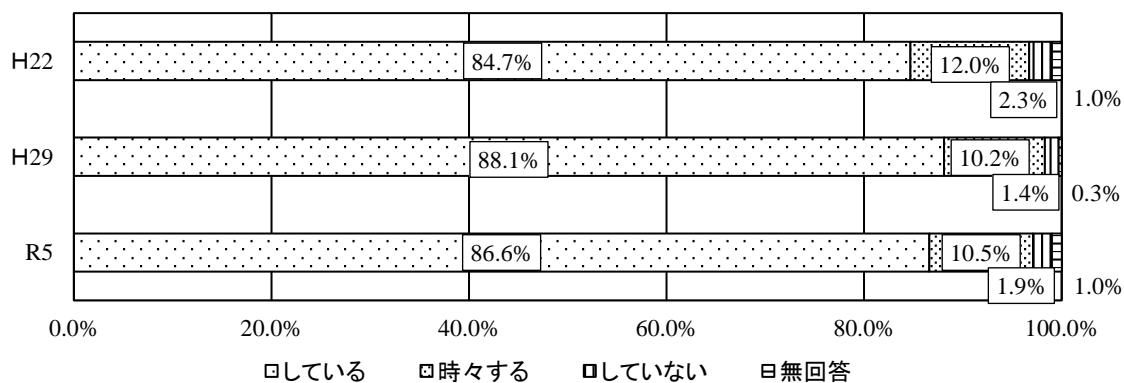
全体では、「毎日している」が 90.5%で最も高く、次いで「時々する」が 7.6%、「していない」が 1.0%となっている。

年齢別で見ると、「毎日している」は、1歳6か月児で 86.6%、3歳児で 94.3%であった。

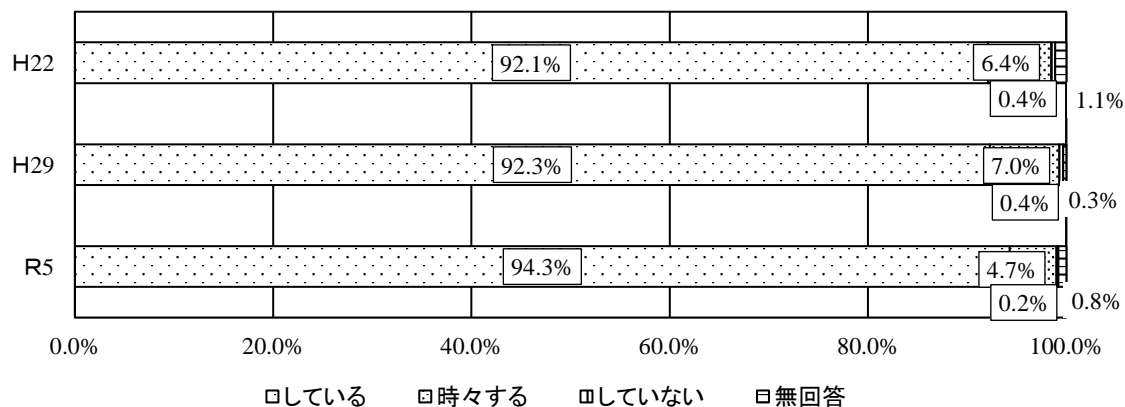
経年的な変化をみると、大きな傾向の違いはみられないが、平成 29 年度調査との比較では、「毎日している」の割合は、1歳6か月児で 1.5 ポイント減少し、3歳児で 2.0 ポイント増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
毎日している	1,907	86.6	2,125	94.3	4,032	90.5
時々する	232	10.5	106	4.7	338	7.6
しない	41	1.9	4	0.2	45	1.0
無回答	23	1.0	19	0.8	42	0.9
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0

### [1歳6か月児]



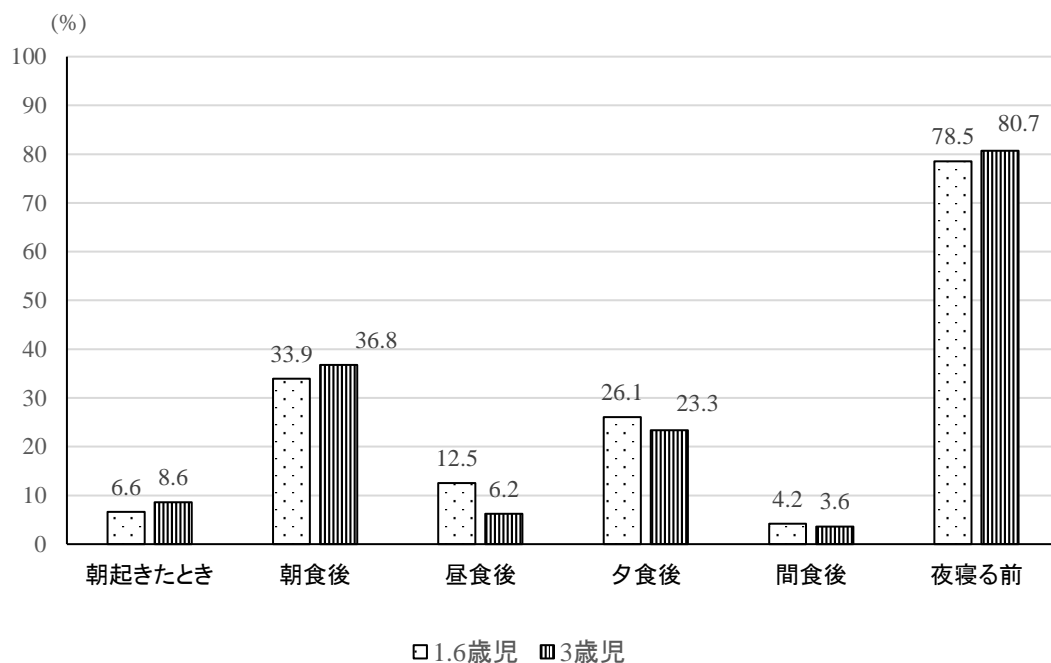
### [3歳児]



### (5-1) 仕上げみがきをしている時間帯

＜お子さまに仕上げみがきを「毎日している」と答えた方に＞ 仕上げみがきをいつしていますか。  
該当する項目にいくつでも○を付けてください。

仕上げみがきをしている時間帯については、「夜寝る前」が1歳6か月児で 78.5%、3歳児で 80.7%と最も高くなっている。次いで、「朝食後」(1歳6か月児:33.9%、3歳児:36.8%)、「夕食後」(1歳6か月児:26.1%、3歳児:23.3%)となっている。



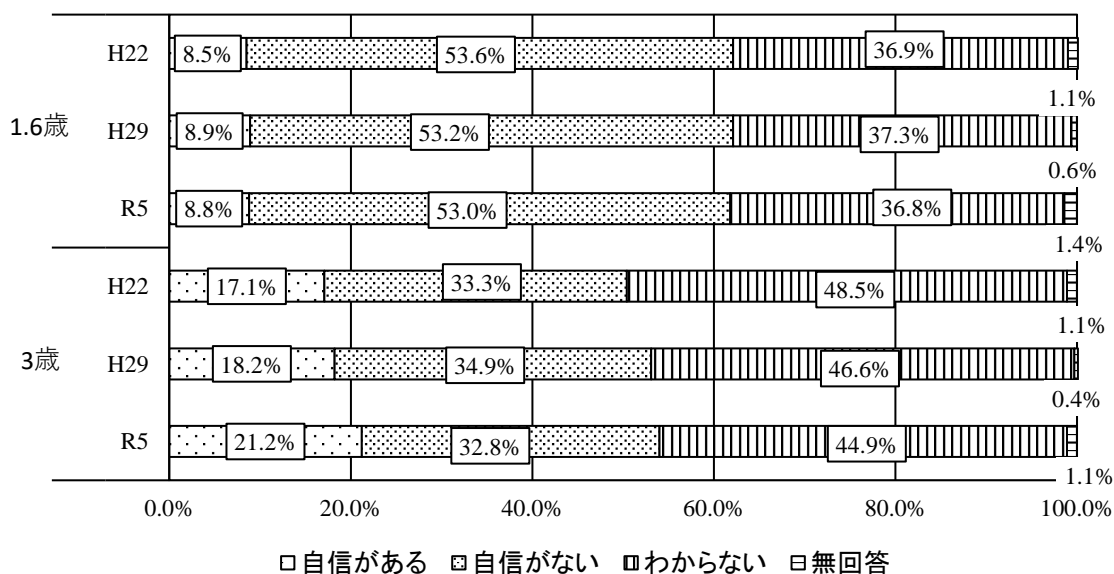
## (6) 仕上げみがきの自信

お子さまの仕上げみがきに自信がありますか。

仕上げみがきに自信があるかについては、1歳6か月児では「自信がある」が 8.8%、「自信がない」が 53.0%であり、3歳児では「自信がある」が 21.2%、「自信がない」が 32.8%となっている。「自信がある」は3歳児で1歳6か月児より 12.4 ポイント高くなっている。

経年的な変化をみると、大きな傾向の違いはみられないが、平成 29 年度調査との比較では、3歳児で「自信がある」の割合が 3 ポイント増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
自信がある	194	8.8	478	21.2	672	15.1
自信がない	1,167	53.0	739	32.8	1,906	42.8
わからない	811	36.8	1,012	44.9	1,823	40.9
無回答	31	1.4	25	1.1	56	1.3
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



## (7) フッ素入り歯みがき剤の使用

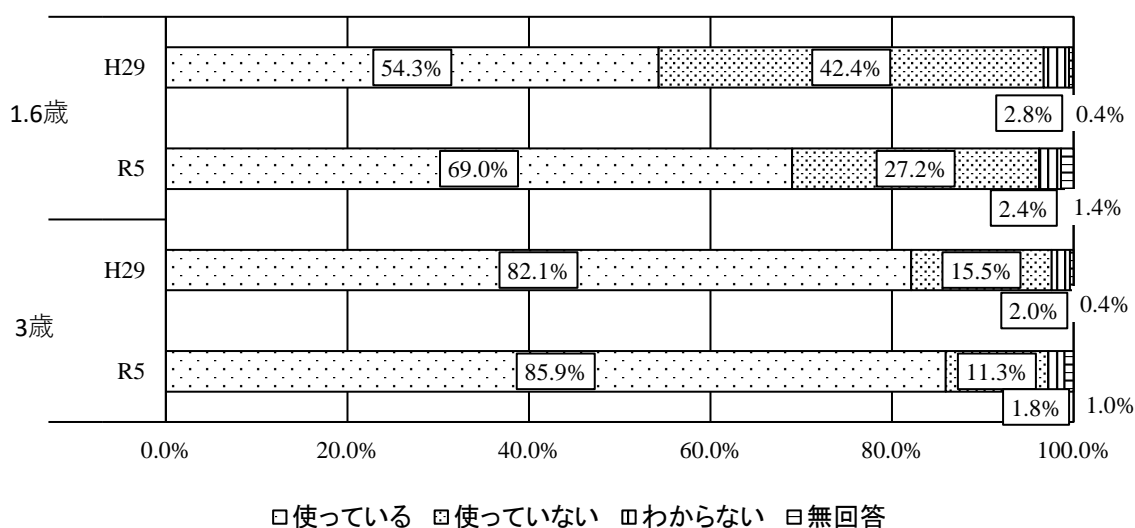
お子さまにフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

全体では、「使っている」が77.6%、「使っていない」は19.2%となっている。

年齢別で見ると、「使っている」は1歳6か月児で69.0%、3歳児で85.9%となっており、3歳児での使用が高くなっている。一方、「使っていない」は1歳6か月児で27.2%となっている。

平成29年度調査との比較では、1歳6か月児・3歳児ともに、「使っている」の割合が増加しており、1歳6か月児で14.7ポイント、3歳児で3.8ポイント増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
使っている	1,521	69.0	1,937	85.9	3,458	77.6
使っていない	600	27.2	255	11.3	855	19.2
わからない	52	2.4	40	1.8	92	2.1
無回答	30	1.4	22	1.0	52	1.2
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



### (8) 歯みがき剤の選択にフッ素入りを考慮しているか

お子さまの歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

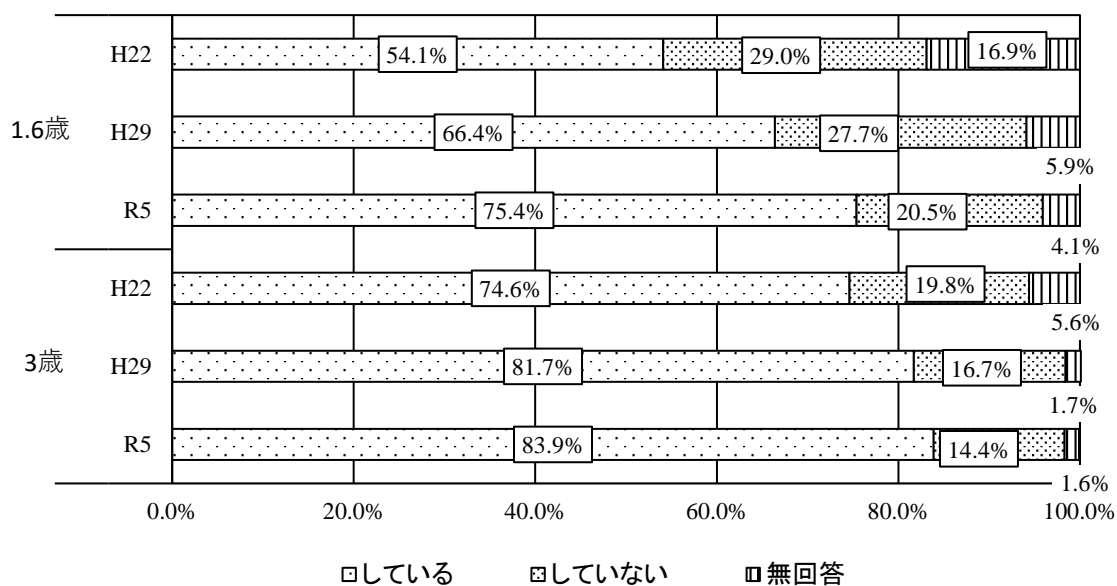
全体では、「している」が 79.7%、「していない」は 17.4%となっている。

年齢別でみると、「している」は1歳6か月児で 75.4%、3歳児で 83.9%となっている。一方、「していない」は1歳6か月児で 20.5%で3歳児より高い割合となっている。

経年的は変化をみると、1歳6か月児・3歳児ともに「している」の割合が増加傾向にある。

平成 29 年度調査との比較では、1歳6か月児で 9.0 ポイント、3歳児で 2.2 ポイント「している」の割合が増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
している	1,662	75.4	1,892	83.9	3,554	79.7
していない	451	20.5	325	14.4	776	17.4
無回答	90	4.1	37	1.6	127	2.8
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



## (9) フッ化物の塗布

お子さまは歯にフッ化物の塗布を受けたことがありますか。

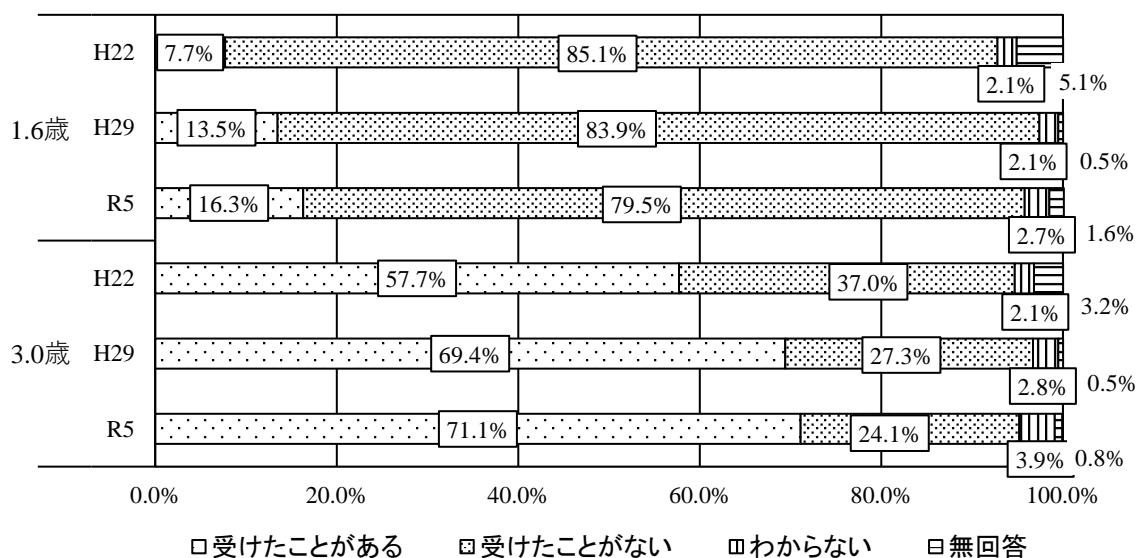
全体では、「受けたことがある」が 44.0%、「受けたことがない」は 51.5%となっている。

1歳6か月児では、「受けたことがない」が 79.5%で、「受けたことがある」(16.3%)より高くなっているが、3歳児では、「受けたことがある」が(71.1%)「受けたことがない」(24.1%)を上回っている。

経年的是変化をみると、1歳6か月児・3歳児ともに「受けたことがある」の割合が増加している。

平成 29 年度調査との比較では、1歳6か月児で 2.8 ポイント、3歳児で 1.7 ポイント「受けたことがある」の割合が増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
受けたことがある	360	16.3	1,602	71.1	1,962	44.0
受けたことがない	1,752	79.5	544	24.1	2,296	51.5
わからない	60	2.7	89	3.9	149	3.3
無回答	31	1.4	19	0.8	50	1.1
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0





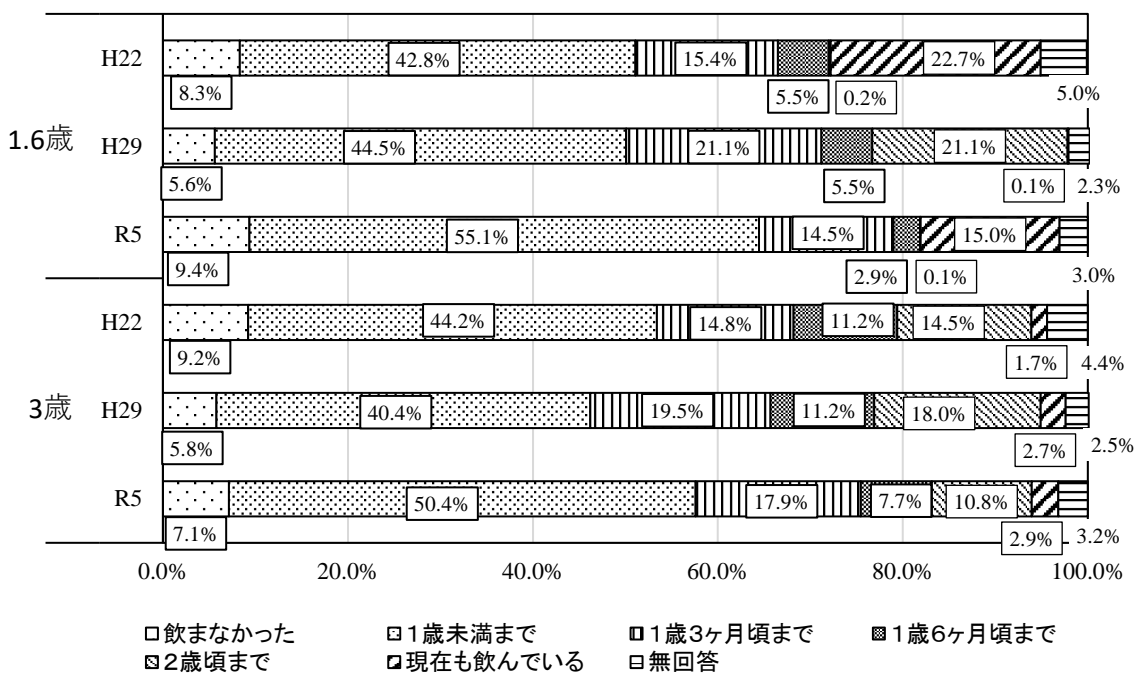
## (10) 母乳

お子さまは母乳をいつまで飲んでいましたか。

全体では、「1歳未満まで」が52.7%で最も高く、次いで「1歳3ヶ月頃まで」が16.2%となっている。年齢別でも、「1歳未満まで」が1歳6か月児で55.1%、3歳児で50.4%と高い結果であった。また、「現在も飲んでいる」が、1歳6か月児で15.0%、3歳児で2.9%であった。

経年的な変化をみると、大きな違いはみられないが、平成29年度調査との比較では、「1歳未満まで」は1歳6か月児で10.6ポイント、3歳児で10.0ポイント、それぞれ増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
飲まなかった	206	9.4	161	7.1	367	8.2
1歳未満まで	1,214	55.1	1,137	50.4	2,351	52.7
1歳3ヶ月頃まで	320	14.5	403	17.9	723	16.2
1歳6ヶ月頃まで	63	2.9	173	7.7	236	5.3
2歳頃まで	2	0.1	243	10.8	245	5.5
現在も飲んでいる	331	15.0	65	2.9	396	8.9
無回答	67	3.0	72	3.2	139	3.1
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



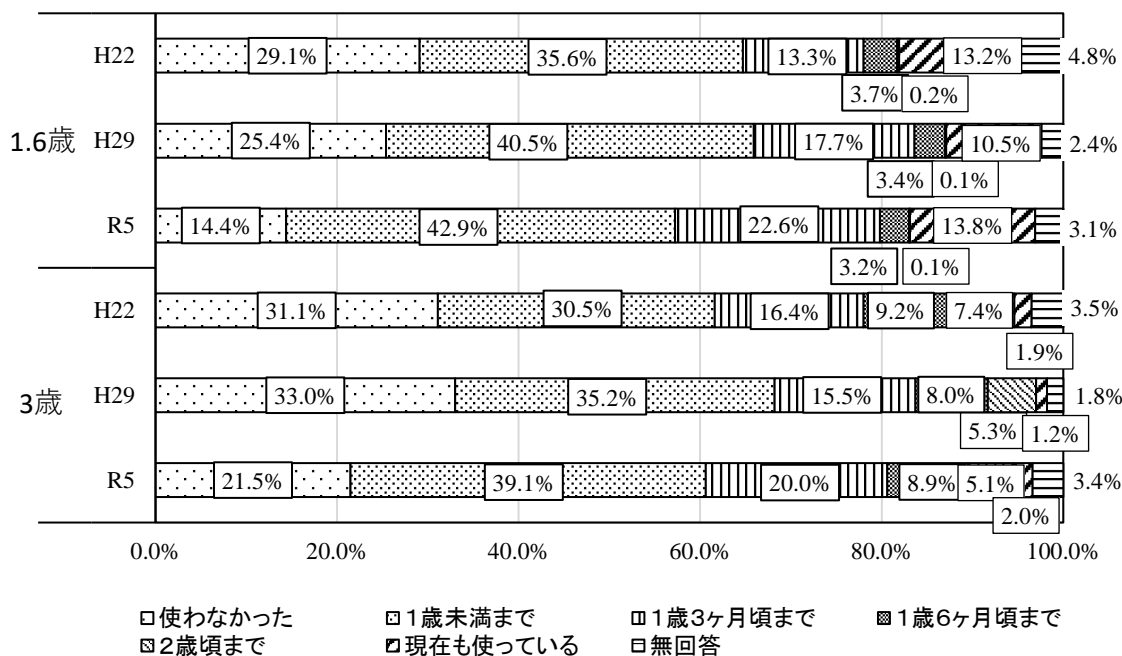
## (11) 哺乳ビン

あなた(保護者)はお子さまに哺乳ビンをいつまで使っていましたか。

全体では、「1歳未満まで」が41.0%で最も高く、次いで「1歳3ヶ月頃まで」が21.3%となっている。年齢別でも、「1歳未満まで」が1歳6か月児で42.9%、3歳児で39.1%と最も高い結果であった。経年的な変化をみると、「1歳未満まで」が調査ごとに増加している。

平成29年度調査との比較では、「1歳未満まで」は1歳6か月児で2.4ポイント、3歳児で3.9ポイント、それぞれ増加している。一方、「使わなかった」は1歳6か月児で11.0ポイント、3歳児で11.5ポイント、それぞれ減少している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
使わなかった	317	14.4	484	21.5	801	18.0
1歳未満まで	944	42.9	882	39.1	1,826	41.0
1歳3ヶ月頃まで	497	22.6	451	20.0	948	21.3
1歳6ヶ月頃まで	71	3.2	200	8.9	271	6.1
2歳頃まで	2	0.1	115	5.1	117	2.6
現在も使っている	304	13.8	46	2.0	350	7.9
無回答	68	3.1	76	3.4	144	3.2
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



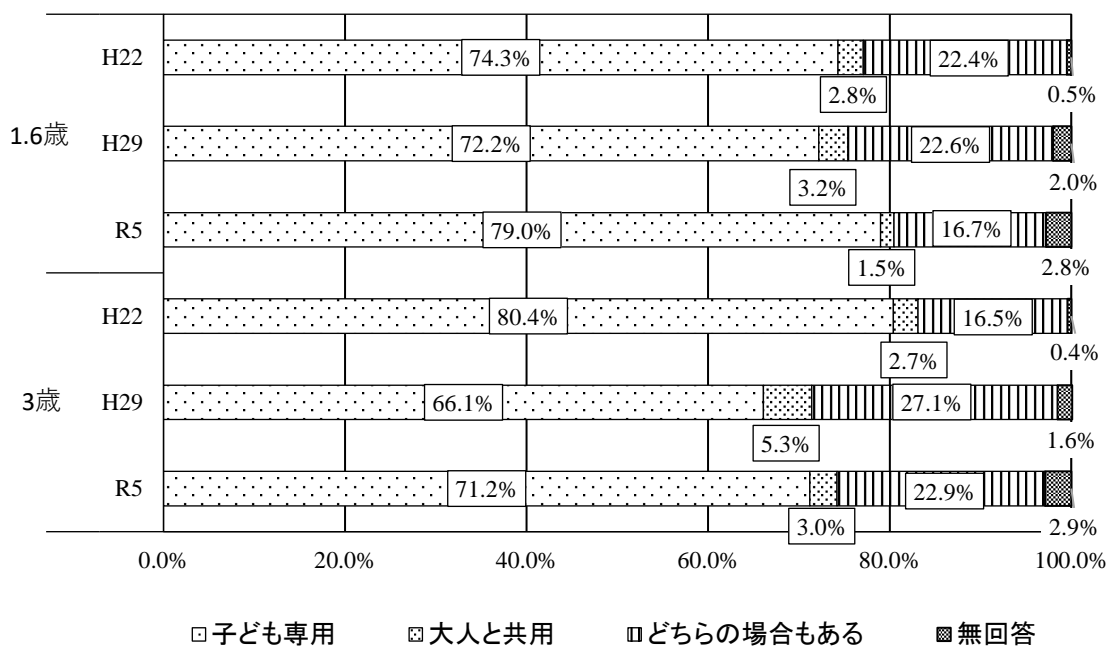
## (12) 子ども専用の食器

お子さまの食器(お皿、スプーン、コップ等)はお子さん専用のものですか。

全体では、「子ども専用」が75.1%で最も高く、次いで「どちらの場合もある」が19.9%、「大人と共用」が2.2%となっている。

年齢別でも、「子ども専用」が1歳6か月児で79.0%、3歳児で71.2%と高い結果であった。経年的な変化をみると、大きな違いはみられないが、平成29年度調査との比較では、「子ども専用」が増加しており、1歳6か月児で6.8ポイント、3歳児で5.1ポイント、それぞれ増加している。一方で、「大人と共用」「どちらの場合もある」については、それぞれ減少している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
子ども専用	1,740	79.0	1,605	71.2	3,345	75.1
大人と共用	33	1.5	67	3.0	100	2.2
どちらの場合もある	369	16.7	517	22.9	886	19.9
無回答	61	2.8	65	2.9	126	2.8
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



### (13) おやつ回数

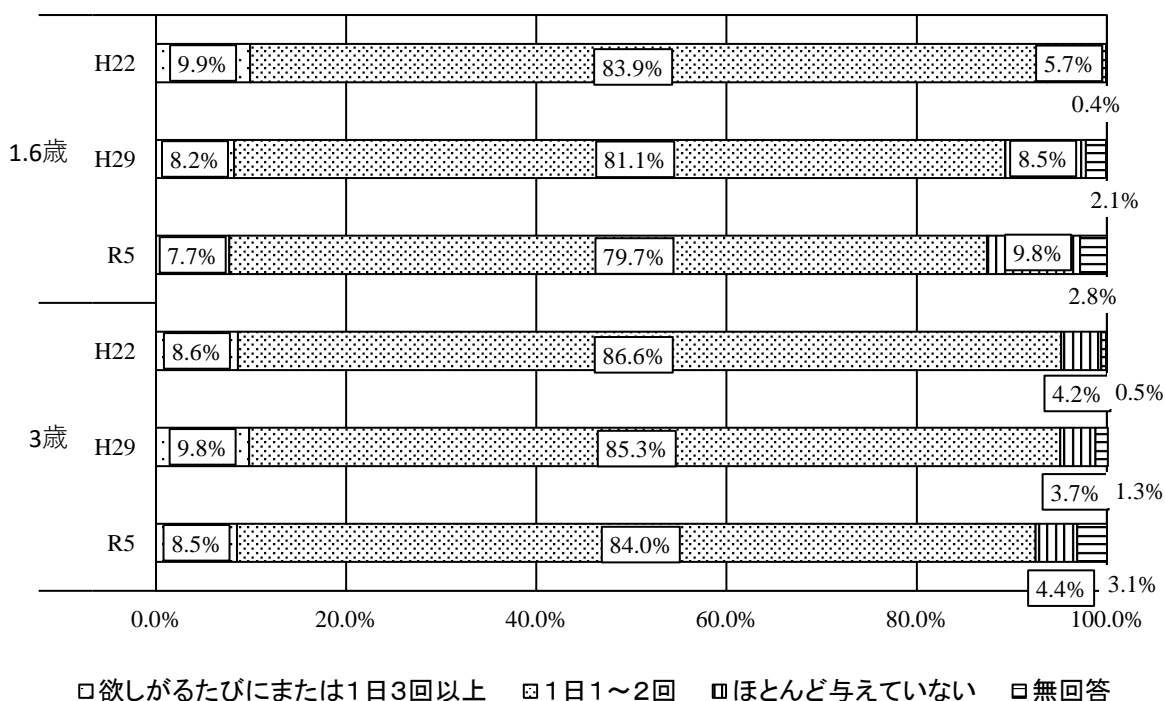
お子さまの1日のおやつ(甘味食品・飲料)の回数は決めていますか。

全体では、「1日1～2回」が81.8%で最も高く、次いで「欲しがるたびにまたは1日3回以上」が8.1%、「ほとんど与えていない」が7.1%となっている。

年齢別でも、「1日1～2回」が1歳6か月児で79.7%、3歳児で84.0%と高い結果であった。

経年的な変化をみると、「欲しがるたびにまたは1日3回以上」が減少傾向にあるが、大きな傾向の違いはみられない。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
欲しがるたびにまたは1日3回以上	170	7.7	192	8.5	362	8.1
1日1～2回	1,755	79.7	1,893	84.0	3,648	81.8
ほとんど与えていない	216	9.8	99	4.4	315	7.1
無回答	62	2.8	70	3.1	132	3.0
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



## (14) おやつ(の量と時間)

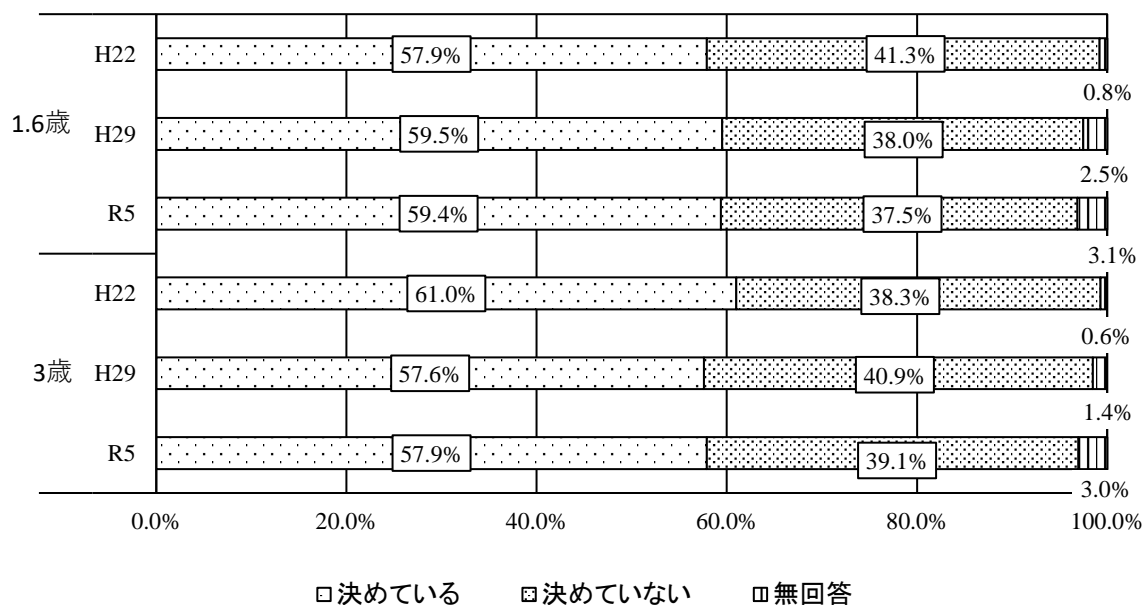
お子さまのおやつ(甘味食品・飲料)の量と時間を決めていますか。

全体では、「決めている」が 58.6%、「決めていない」は 38.3%となっている。

年齢別で見ると、「決めている」は、1歳6か月児で 59.4%、3歳児で 57.9%であった。

平成 29 年度調査との比較では、大きな傾向の違いはみられない。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
決めている	1,308	59.4	1,305	57.9	2,613	58.6
決めていない	826	37.5	881	39.1	1,707	38.3
無回答	69	3.1	68	3.0	137	3.1
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



### (15) 歯の健康についての心配事

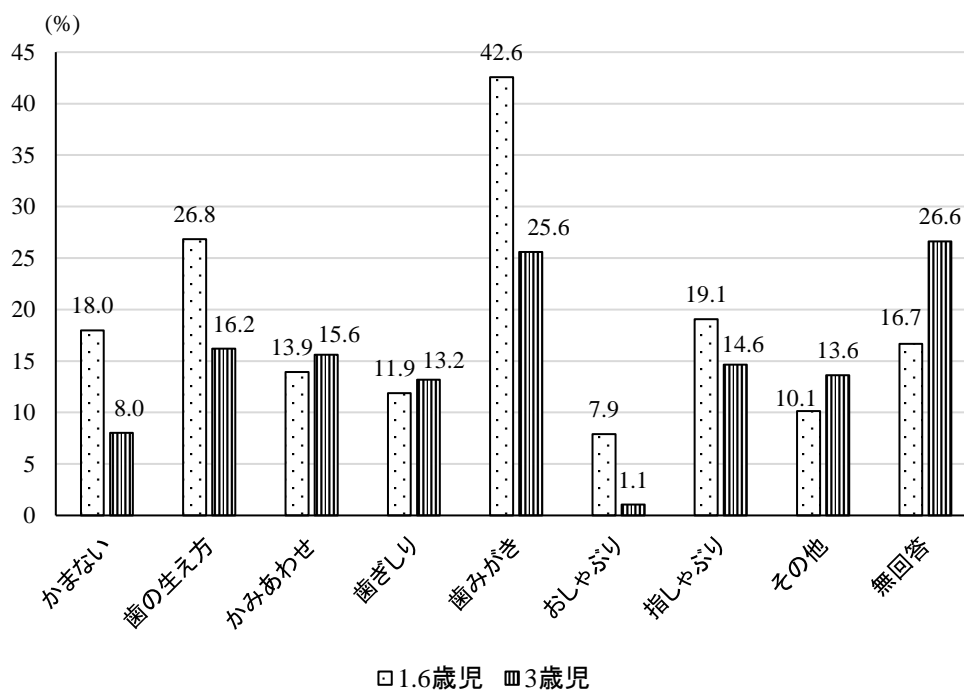
お子さまの歯・口の中で心配なことはありますか。該当する項目にいくつでも○を付けてください。

全体では、「歯みがき」が22.6%で最も高く、次いで「歯の生え方」が14.2%、「指しゃぶり」が11.2%となっている。

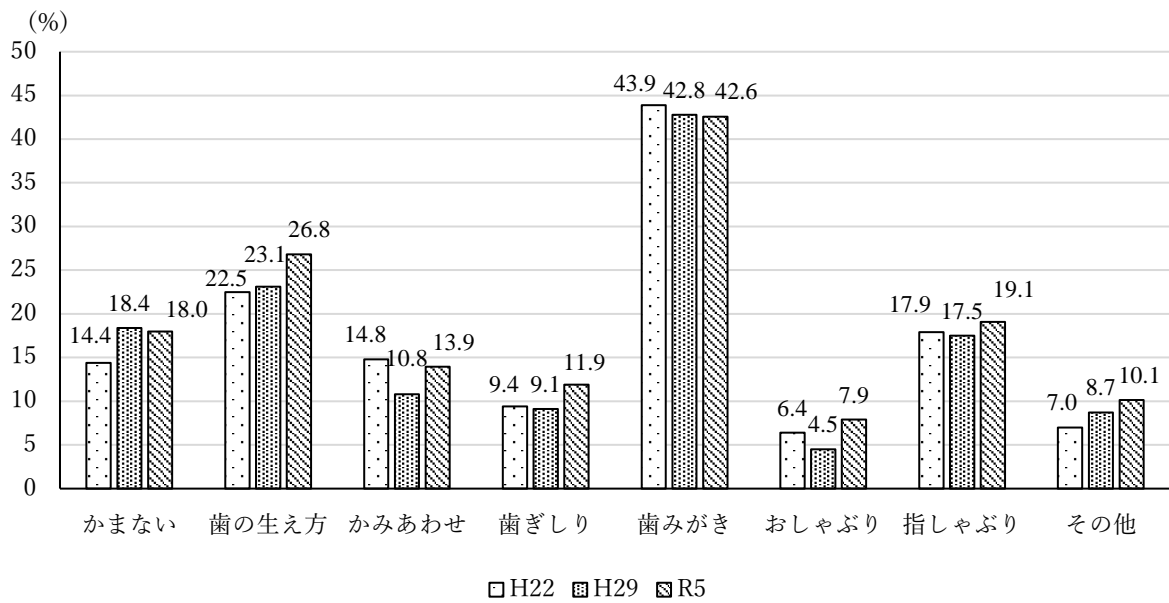
経年的な変化をみると、1歳6か月児、3歳児ともに「歯の生え方」が増加傾向にあり、「歯みがき」が減少傾向にあるが、大きな傾向の違いはみられない。

年齢別でみると、1歳6か月児では、「歯みがき」が42.6%と最も高く、次いで「歯の生え方」(26.8%)、「指しゃぶり」(19.1%)、「かまない」(18.0%)となっている。また、3歳児では、「歯みがき」が25.6%と最も高く、次いで「歯の生え方」(16.2%)、「かみあわせ」(15.6%)、「指しゃぶり」(14.6%)となっている。

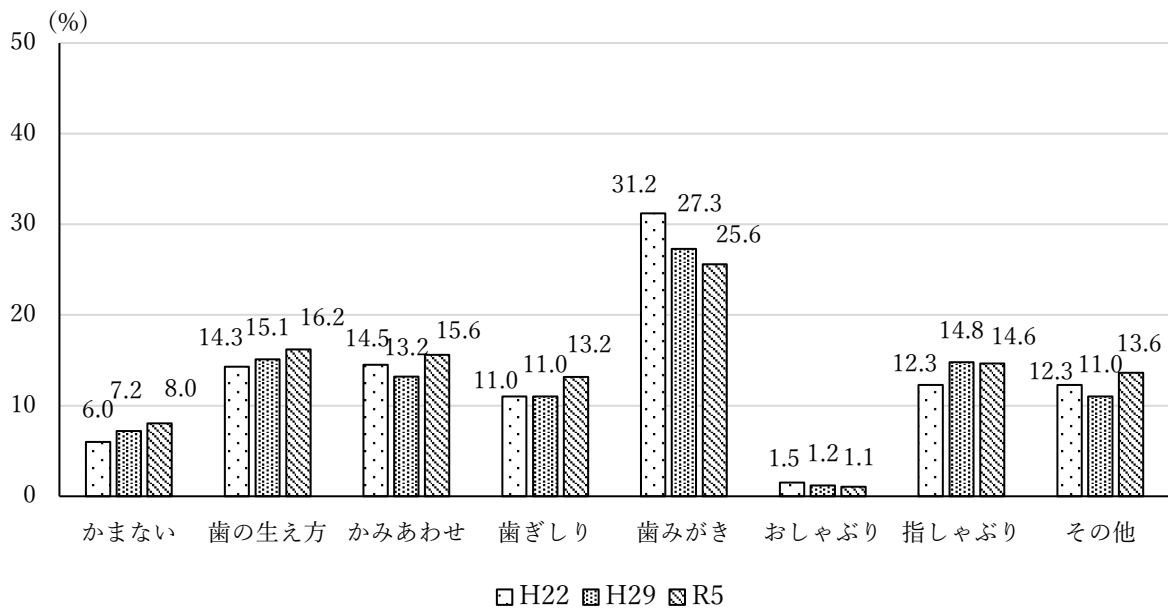
	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
かまない	396	18.0	181	8.0	577	8.6
歯の生え方	591	26.8	365	16.2	956	14.2
かみあわせ	307	13.9	352	15.6	659	9.8
歯ぎしり	262	11.9	297	13.2	559	8.3
歯みがき	938	42.6	577	25.6	1,515	22.6
おしゃぶり	174	7.9	24	1.1	198	3.0
指しゃぶり	420	19.1	330	14.6	750	11.2
その他	223	10.1	307	13.6	530	7.9
無回答	367	16.7	600	26.6	965	14.4



[1歳6か月児]



[3歳児]



## (16) 子どものかかりつけ歯科医の有無

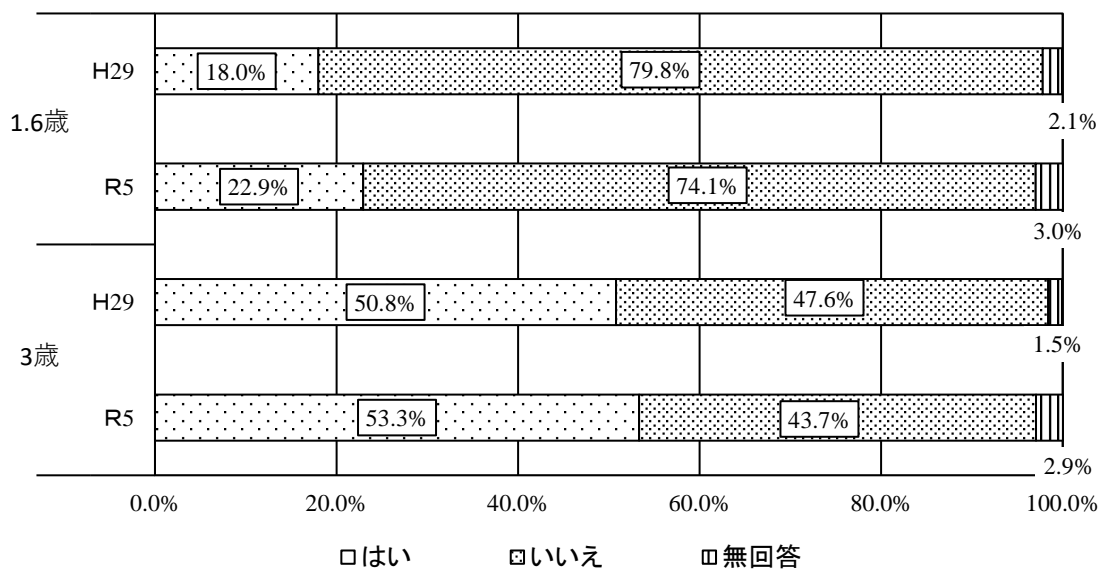
お子さまには定期的に歯科健診を受けるなど、かかりつけ歯科医師がいますか。

全体では、「はい」が 38.3%、「いいえ」が 58.7%となっている。

年齢別で見ると、「はい」が1歳6か月児では 22.9%、3歳児では 53.3%となっており、かかりつけ歯科医がいる割合は、3歳児のほうが多い結果であった。

平成 29 年度調査と比較すると、かかりつけ歯科医がいる(「はい」)割合が増加しており、1歳6か月児で 4.9 ポイント、3歳児で 2.5 ポイント、それぞれ増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
はい	505	22.9	1,202	53.3	1,707	38.3
いいえ	1,632	74.1	986	43.7	2,618	58.7
無回答	66	3.0	66	2.9	132	3.0
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0





### (17) 保護者の歯科健診の受診状況

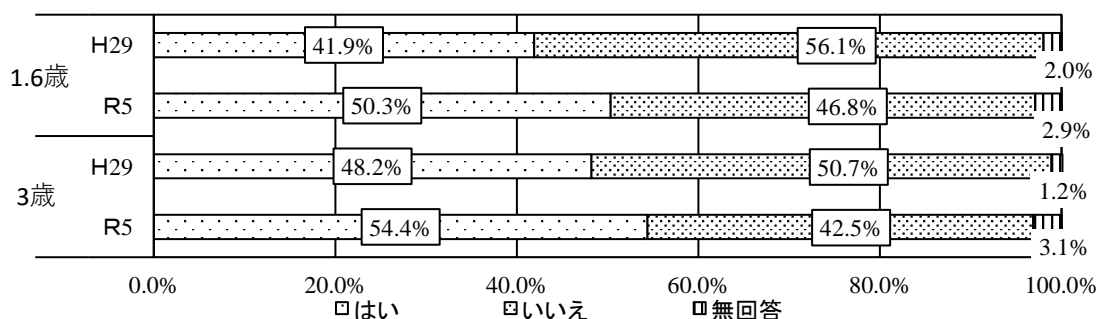
あなた(保護者)は年に1回歯科健診を受けていますか。

全体では、「はい」が52.4%、「いいえ」が44.6%であった。

保護者が歯科健診を受けている割合は、1歳6か月児で50.3%、3歳児で54.4%であった。

平成29年度調査と比較すると、歯科健診を受けている(「はい」)割合が増加しており、1歳6か月児で8.4ポイント、3歳児で6.2ポイント、それぞれ増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
はい	1,109	50.3	1,226	54.4	2,335	52.4
いいえ	1,030	46.8	958	42.5	1,988	44.6
無回答	64	2.9	70	3.1	134	3.0
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



### (18) 保護者のかかりつけ歯科医の有無

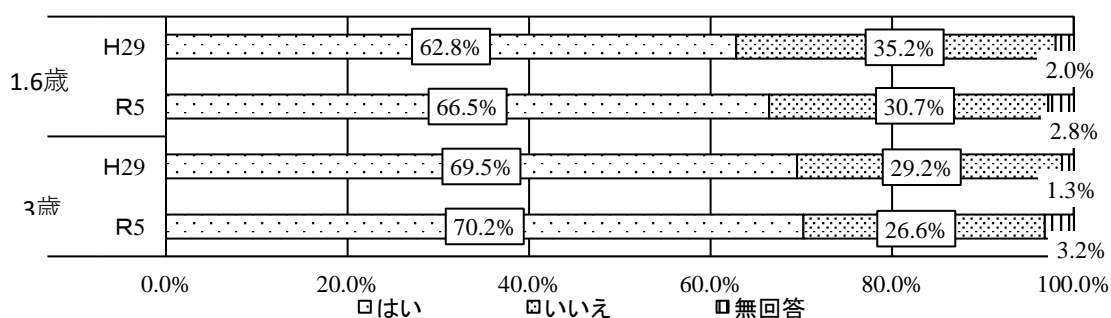
あなた(保護者)はかかりつけ歯科医師がいますか。

全体では、「はい」が68.4%、「いいえ」が28.6%となっている。

保護者にかかりつけ歯科医がいる割合は、1歳6か月児で66.5%、3歳児で70.2%であった。

平成29年度調査と比較すると、保護者にかかりつけ歯科医がいる「はい」の割合が増加しており、1歳6か月児で3.7ポイント、3歳児で0.7ポイント、それぞれ増加している。

	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
はい	1,464	66.5	1,583	70.2	3,047	68.4
いいえ	677	30.7	599	26.6	1,276	28.6
無回答	62	2.8	72	3.2	134	3.0
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



## (19) う蝕の状況

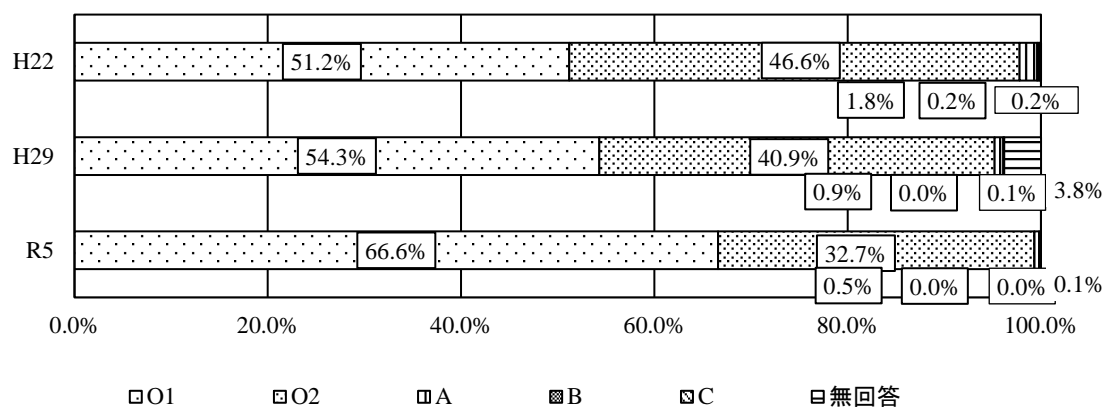
[1歳6か月児]

1歳6か月児では、う蝕のない者(「O1」+「O2」)が 99.3%であり、う蝕のある者(「A」+「B」+「C」)が 0.7%であった。「O1」が 66.6%で最も高く、次いで「O2」が 32.7%であった。

経年的な変化をみると、「O1」が増加し、「O2」が減少している。

平成 29 年度調査との比較では、1歳6か月児では、「O1」が 12.3 ポイント増加し、「O2」は 8.2 ポイント減少している。

	人 数	%
O1	1,467	66.6
O2	721	32.7
A	9	0.4
B	1	0.05
C	1	0.05
無回答	4	0.2
合 計	2,203	100.0



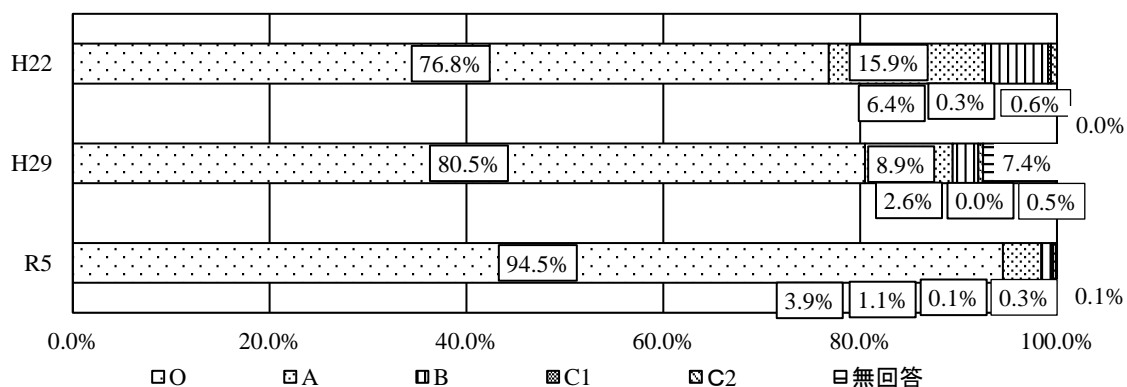
[3歳児]

3歳児では、う蝕のない者(「O」)が 94.5%であり、う蝕のある者(「A」+「B」+「C1」+「C2」)が 5.4%であった。う蝕のある者の内訳は、「A」が 3.9%、「B」が 1.1%、「C1」が 0.1%、「C2」が 0.3%である。っ  
ている。

経年的な変化をみると、「O」が増加し、「A」、「B」、「C1」、「C2」は減少している。

平成 29 年度調査との比較では、「O」が 14.0 ポイント増加している。一方、「A」は 5.0 ポイント、「B」は 1.5 ポイント、それぞれ減少している。

	人 数	%
O	2,130	94.5
A	89	3.9
B	24	1.1
C1	2	0.1
C2	7	0.3
無回答	2	0.1
合 計	2,254	100.0



## (20) う歯数

全体では、う蝕のない(0本)者の割合は、96.9%となっている。

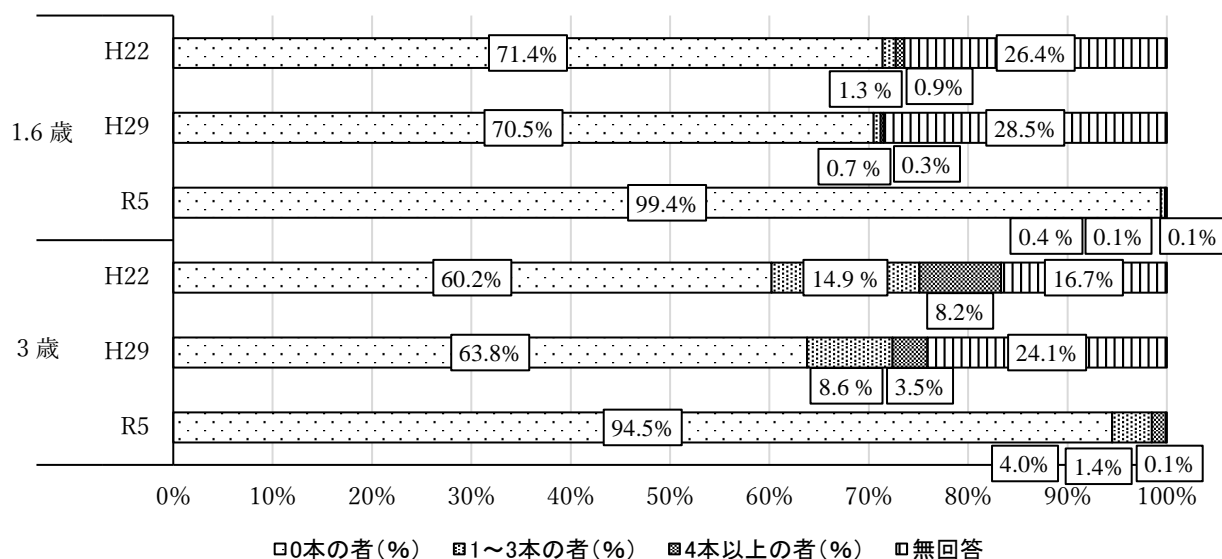
1歳6か月児で「0本」は99.4%、う蝕のある者は0.5%、無回答は0.14%となっている。また、

3歳児で「0本」は94.5%、う蝕のある者は5.4%、無回答は0.1%となっている。

経年的な変化をみると、3歳児でう蝕のない者は減少し、う蝕が4本以上の者の割合は、平成22年度で8.2%、平成29年度で3.5%であったのに対し、今回調査では1.4%であった。

【う歯数による人数分布】

う歯数(本)	1歳6か月児		3歳児		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
0	2,189	99.4	2,130	94.50	4,319	96.88
1	4	0.18	35	1.60	39	0.88
2	4	0.18	41	1.80	45	1.01
3	1	0.05	14	0.60	15	0.34
4	2	0.09	12	0.50	14	0.31
5			6	0.30	9	0.20
6			2	0.09	2	0.04
7			0	0.00	0	0.00
8			1	0.04	1	0.02
9			2	0.09	2	0.04
10			3	0.10	3	0.07
11			0	0.00	0	0.00
12			1	0.00	1	0.02
13			2	0.09	2	0.04
14			0	0.00	0	0.00
15			1	0.04	1	0.02
16			0	0.00	0	0.00
17			1	0.04	1	0.02
18			0	0.00	0	0.00
19			1	0.04	1	0.02
無回答	3	0.14	2	0.10	5	0.13
合計	2,203	100.0	2,254	100.0	4,457	100.0



## (21) 1歳6か月児のう蝕の有無と質問項目の関連性

各質問項目の回答別にう蝕の有無の割合に明らかな差(統計学的に有意な差)が認められるかを検討した。

今回の調査で、統計学的に1歳6か月児のう蝕の有無と関連性が認められた項目は、「子どもの性別」、「仕上げみがきの有無」、「仕上げみがきの自信」の3項目であった。男児のう蝕ありの者の割合が高く、仕上げみがきを毎日している者の割合がう蝕ありの者で低く、仕上げみがきの自信がない者の割合がう蝕ありの者で多かった。

質問項目	選択肢	う蝕なし	う蝕あり	p値*
保護者の年齢	10代	3	0	N.S
	20代	473	2	
	30代	1,420	7	
	40代	270	1	
	50代	3	0	
子どもの性別	男	1,052	9	0.026
	女	1,117	2	
出生順位	第1子	1,137	5	N.S
	第2子	722	5	
	第3子	241	1	
	第4子	51	0	
	第5子以上	15	0	
昼間の養育者	母親	1,025	4	N.S
	父親	8	0	
	祖父母	14	0	
	幼稚園	2	0	
	認定こども園	92	0	
	保育所	797	4	
	その他	6	0	
仕上げみがきの有無	毎日している	1,898	6	0.004
	時々する	228	4	
	しない	40	1	
仕上げみがきの自信	自信がある	192	1	0.044
	自信がない	1,156	9	
	わからない	811	0	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	1,514	5	N.S
	使っていない	593	6	
	わからない	52	0	
フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	1,653	6	N.S
	していない	447	4	
フッ化物歯面塗布の経験の有無	受けたことがある	359	1	N.S
	受けたことがない	1,739	10	
	わからない	60	0	

母乳の時期	飲まなかった	206	0	N.S
	1歳未満まで	1,206	6	
	1歳3か月頃まで	317	2	
	1歳6か月頃まで	63	0	
	2歳頃まで	2	0	
	現在も飲んでいる	328	3	
哺乳ビンの使用	使わなかった	314	3	N.S
	1歳未満まで	939	4	
	1歳3か月頃まで	493	2	
	1歳6か月頃まで	71	0	
	2歳頃まで	2	0	
	現在も使っている	302	2	
子ども専用の食器	子ども専用	1,728	9	N.S
	大人と共用	33	0	
	どちらの場合もある	367	2	
おやつ回数	欲しがるときにまたは 1日3回以上	170	0	N.S
	1日1~2回	1,744	8	
	ほとんど与えていない	213	3	
おやつの量と時間	決めている	1,299	7	N.S
	決めていない	821	4	
子どもの かかりつけ歯科医の有無	はい	503	2	N.S
	いいえ	1,621	8	
保護者の 歯科健診の受診状況	はい	1,103	4	N.S
	いいえ	1,023	6	
保護者の かかりつけ歯科医の有無	はい	1,457	6	N.S
	いいえ	671	4	

\* ; $\chi^2$  検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S;not significant (有意な差があるとは言えない)

## (22) 3歳児のう蝕の有無と質問項目の関連性

各質問項目の回答別にう蝕の有無の割合に明らかな差(統計学的に有意な差)が認められるかを検討した。

今回の調査で、統計学的に3歳児のう蝕の有無と関連性が認められた項目は、「出生順位」、「仕上げみがきの有無」、「母乳の時期」、「哺乳ビンの使用」、「おやつ回数」、「おやつの量と時間」、「子どものかかりつけ歯科医の有無」の7項目であった。

出生順位第1子でう蝕なしの割合が高く、第3子でう蝕ありの割合が高い結果であった。仕上げみがきをしない場合は、う蝕ありの割合が高く、毎日している場合は、う蝕なしの割合が高い結果となった。母乳の時期については、現在も飲んでいる場合は、う蝕ありの割合が高い結果であった。哺乳ビンの使用では、現在も飲んでいる場合は、う蝕ありで割合が高い結果であった。おやつ回数では、欲しがるたびにまたは1日3回以上与えている場合は、う蝕ありの割合が高い結果であった。おやつの量と時間については、時間や量を決めている場合には、う蝕ありの割合が低い結果となった。子どものかかりつけ歯科医では、かかりつけ歯科医を決めている場合は、う蝕ありの割合が高い結果であった。これは、う蝕が3歳児以前からあったことから、治療のために歯科医にかかったことによるものと推測される。

質問項目	選択肢	う蝕なし	う蝕あり	P値*
保護者の年齢	10代	1	0	N.S
	20代	258	16	
	30代	1399	78	
	40代	448	27	
	50代	6	1	
	60代	1	0	
子どもの性別	男	990	65	N.S
	女	1124	57	
出生順位	第1子	1086	40	<0.001
	第2子	738	46	
	第3子	238	28	
	第4子	40	5	
	第5子以上	14	3	
昼間の養育者	母親	285	19	N.S
	父親	2	1	
	祖父母	3	1	
	幼稚園	366	19	
	認定こども園	215	13	
	保育所	841	35	
	その他	9	0	
仕上げみがきの有無	毎日している	2015	110	0.037
	時々する	96	10	
	しない	3	1	
仕上げみがきの自信	自信がある	451	27	N.S
	自信がない	698	41	
	わからない	959	53	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	1833	104	N.S
	使っていない	240	15	
	わからない	38	2	

フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	1791	101	N.S
	していない	306	19	
フッ化物歯面塗布の経験の有無	受けたことがある	1518	84	N.S
	受けたことがない	514	30	
	わからない	82	7	
母乳の時期	飲まなかった	152	9	<0.001
	1歳未満まで	1097	40	
	1歳3ヶ月頃まで	389	14	
	1歳6ヶ月頃まで	161	12	
	2歳頃まで	219	24	
	現在も飲んでいる	50	15	
哺乳ビンの使用	使わなかった	443	41	<0.001
	1歳未満まで	852	30	
	1歳3ヶ月頃まで	437	14	
	1歳6ヶ月頃まで	188	12	
	2歳頃まで	104	11	
	現在も使っている	38	8	
子ども専用の食器	子ども専用	1521	84	N.S
	大人と共用	60	7	
	どちらの場合もある	491	26	
おやつ回数	欲しがるときにまたは1日3回以上	168	24	<0.001
	1日1~2回	1805	88	
	ほとんど与えていない	96	3	
おやつの量と時間	決めている	1253	52	<0.001
	決めていない	816	65	
子どものかかりつけ歯科医の有無	はい	1123	79	0.003
	いいえ	949	37	
保護者の歯科健診の受診状況	はい	1165	61	N.S
	いいえ	903	55	
保護者のかかりつけ歯科医の有無	はい	1497	86	N.S
	いいえ	569	30	

\* ; $\chi^2$  検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S;not significant (有意な差があるとは言えない)



## 第2節 児童生徒歯科保健実態調査

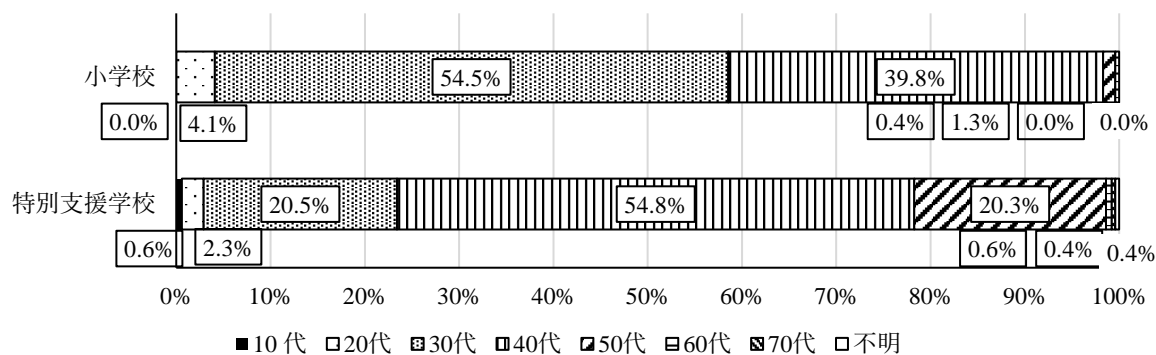
### (1) 保護者の年齢

(小学校第1学年、特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)のみ)  
アンケートに回答されるあなた(保護者)の年齢を教えてください。

【保護者の年齢分布(学校別)】

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
全体	3 (0.3)	34 (3.2)	405 (38.7)	490 (46.8)	106 (10.1)	5 (0.5)	2 (0.2)	2 (0.2)	1,047 (100.0)
小学校	0 (0.0)	23 (4.1)	305 (54.5)	223 (39.8)	7 (1.3)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	560 (100.0)
特別支援学校	3 (0.6)	11 (2.3)	100 (20.5)	267 (54.8)	99 (20.3)	3 (0.6)	2 (0.4)	2 (0.4)	487 (100.0)

( )は%



## (2) 性別

お子さまの性別を教えてください。

### 【小学校の部】

	小学校 1 年生		小学校 4 年生		全体	
	人 数	%	人 数	%	人 数	%
男	283	50.5	303	49.9	586	50.2
女	276	49.3	293	48.3	569	48.8
無回答	1	0.2	11	1.8	12	1.0
計	560	100.0	607	100.0	1167	100.0

### 【中学校の部】

	中学校 1 年生	
	人 数	%
男	310	49.8
女	306	49.1
無回答	7	1.1
計	623	100.0

### 【高校の部】

	高等学校 1 年生	
	人 数	%
男	147	46.4
女	164	51.7
無回答	6	1.9
計	317	100.0

### 【特別支援学校の部】

	特別支援 小学部		特別支援 中学部		特別支援高等部 (生徒回答)		特別支援高等部 (保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男	175	70.9	100	74.6	118	68.2	61	57.5	454	68.8
女	70	28.3	34	25.4	55	31.8	40	37.7	199	30.2
無回答	2	0.8	0	0.0	0	0.0	5	4.7	7	1.0
計	247	100.0	134	100.0	173	100.0	106	100.0	660	100.0

### (3) 甘いお菓子の摂取頻度

あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

#### 【小学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「ほぼ毎日」が 42.8%で最も高く、次いで「週に 3～4 日」(28.3%)、「週に 1～2 日」(21.2%)という結果であった。

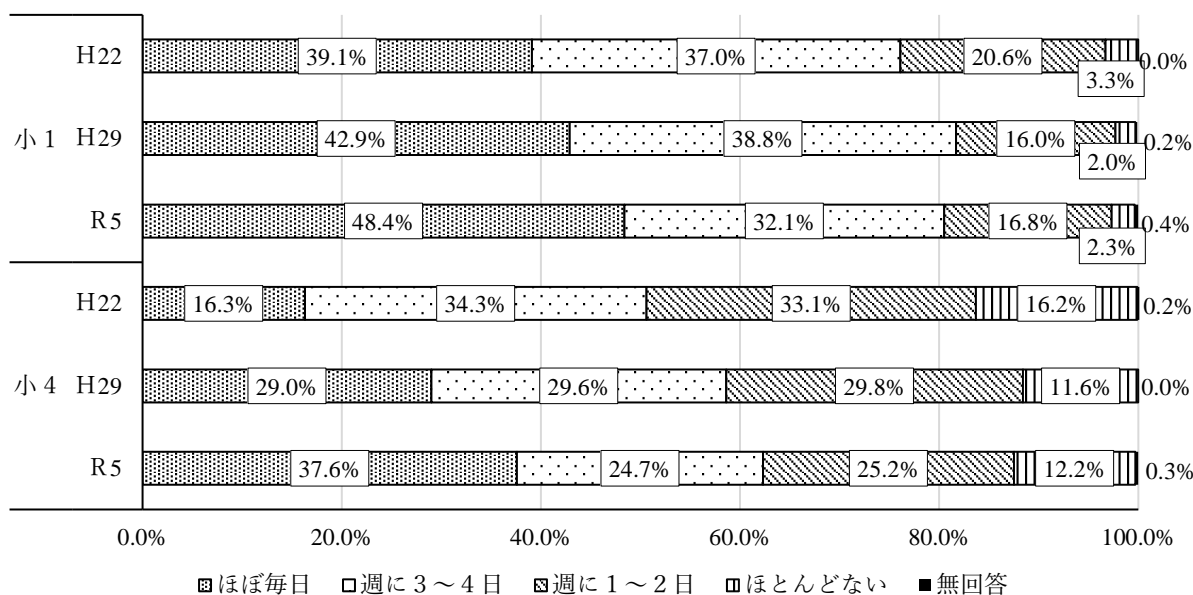
第 1 学年・第 4 学年のいずれにおいても、「ほぼ毎日」の割合が最も高い結果であった。また、第 4 学年では、第 1 学年と比較して、「ほとんどない」の割合が高い結果であった。

「ほぼ毎日」と「週に 3～4 日」をあわせた割合は、第 1 学年が 80%を超え、第 4 学年においても、60%を超えていることから、甘い菓子の摂取頻度は高い結果となっている。

経年的な変化をみると、第 1 学年・第 4 学年のいずれにおいても、「ほぼ毎日」の割合が調査ごとに増加している。

平成 29 年度調査との比較では、「ほぼ毎日」の割合が、第 1 学年で 5.5 ポイント、第 4 学年で 8.6 ポイント増加している。また、「ほとんどない」の割合がごくわずかに増加している。

	小学校第 1 学年		小学校第 4 学年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
ほぼ毎日	271	48.4	228	37.6	499	42.8
週に 3～4 日	180	32.1	150	24.7	330	28.3
週に 1～2 日	94	16.8	153	25.2	247	21.2
ほとんどない	13	2.3	74	12.2	87	7.5
無回答	2	0.4	2	0.3	4	0.3



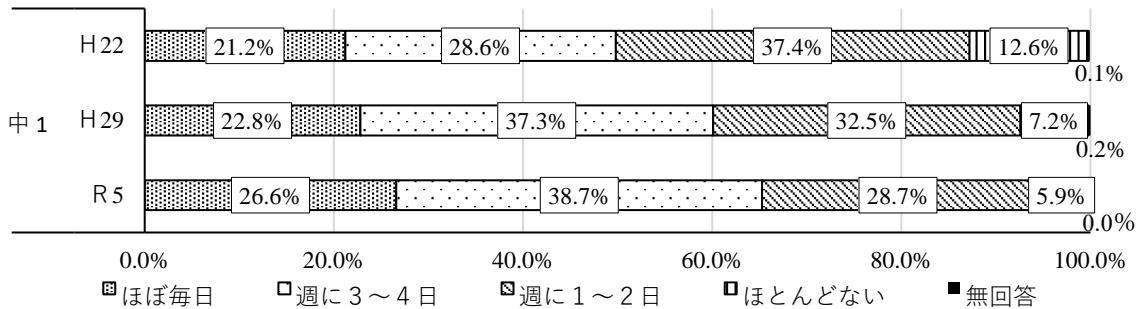
【中学校の部】

今回の調査では、「週に 3～4 日」が 38.7%と最も高く、次いで「週に 1～2 日」(28.7%)、「ほぼ毎日」(26.6%)という結果であった。「ほぼ毎日」と「週に 3～4 日」をあわせた割合は、50%を超え、甘い菓子の摂取頻度は高い結果となっている。一方で、「ほとんどない」の割合は、5.9%と低い結果であった。

経年的な変化をみると、「ほぼ毎日」の割合が調査ごとに増加しており、「ほとんどない」の割合は減少していた。

平成 29 年度調査と比較すると、「ほぼ毎日」の割合が、3.8 ポイント増加している。また、「ほとんどない」の割合は、1.3 ポイント減少している。

	中学校第1学年	
	人数	%
ほぼ毎日	166	26.6
週に 3～4 日	241	38.7
週に 1～2 日	179	28.7
ほとんどない	37	5.9
無回答	0	0.0



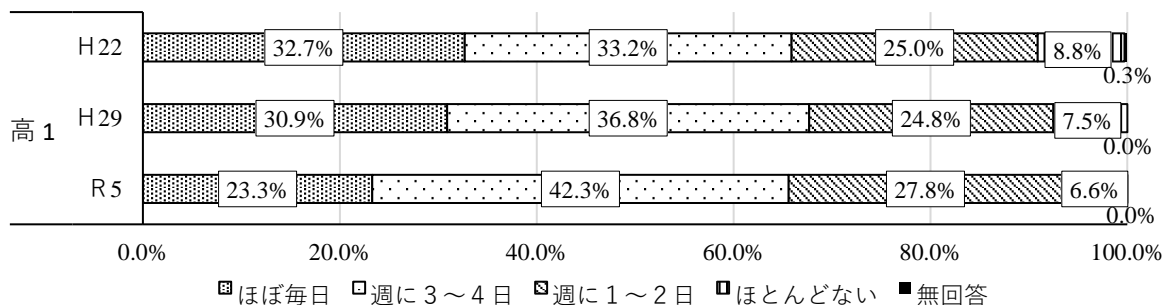
【高校の部】

今回の調査では、「週に 3～4 日」が 42.3%と最も高く、次いで「週に 1～2 日」(27.8%)、「ほぼ毎日」(23.3%)という結果であった。「ほぼ毎日」と「週に 3～4 日」をあわせた割合は、65%を超え、甘い菓子の摂取頻度は高い結果となっている。一方で、「ほとんどない」の割合は、6.6%と非常に低い結果であった。

経年的な変化では、「ほぼ毎日」の割合が調査ごとに減少し、一方、「週に 3～4 日」が増加していた。

平成 29 年度調査との比較では、「ほぼ毎日」の割合が、7.6 ポイントの減少している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
ほぼ毎日	74	23.3
週に 3～4 日	134	42.3
週に 1～2 日	88	27.8
ほとんどない	21	6.6
無回答	0	0.0



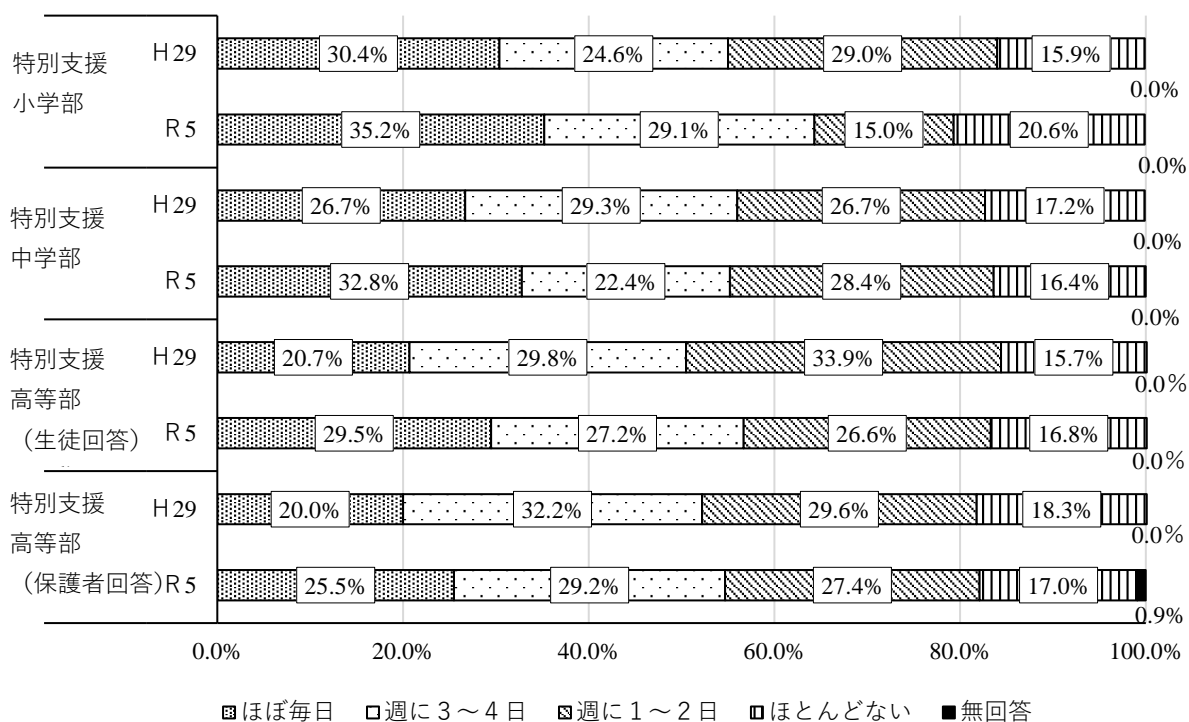
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「ほぼ毎日」が 31.7%で最も高く、次いで「週に 3～4 日」(27.3%)、「週に 1～2 日」(22.7%)という結果であった。

小学部・中学部・高等部(生徒回答)のいずれにおいても、「ほぼ毎日」の割合が最も高い結果であった。また、高等部(保護者回答)では、「週に 3～4 日」が 29.2%と最も高い結果であった。「ほぼ毎日」と「週に 3～4 日」をあわせた割合は、いずれも 50%を超え(小学部では 60%超え)、甘い菓子の摂取頻度は高い結果となっている。

平成 29 年度調査との比較では、「ほぼ毎日」の割合が、小学部で 4.8 ポイント、中学部で 6.1 ポイント、高等部(生徒回答)で 8.8 ポイント、高等部(保護者回答)で 5.5 ポイント増加している。また、「ほとんどない」については、小学部で 4.7 ポイント増加しているが、その他は大きな認められなかった。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ほぼ毎日	87	35.2	44	32.8	51	29.5	27	25.5	209	31.7
週に 3～4 日	72	29.1	30	22.4	47	27.2	31	29.2	180	27.3
週に 1～2 日	37	15.0	38	28.4	46	26.6	29	27.4	150	22.7
ほとんどない	51	20.6	22	16.4	29	16.8	18	17.0	120	18.2
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	1	0.2



#### (4) 甘い飲み物の摂取頻度

ジュース・乳酸飲料・スポーツドリンクなどのあまい飲み物を、1週間のうちに何日くらい飲みますか。

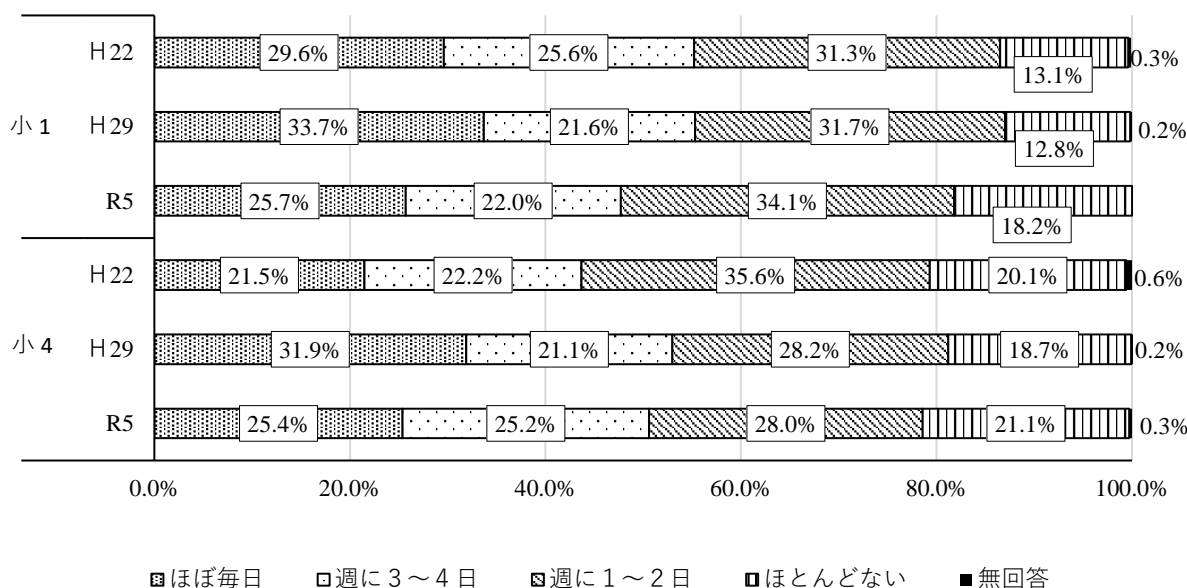
##### 【小学校の部】

今回の調査では、全体でみると、「週に 1～2 日」が 30.9%で最も高く、次いで「ほぼ毎日」(25.5%)、「週に 3～4 日」(23.7%)という結果であった。第 1 学年・第 4 学年それぞれをみても、「週に 1～2 日」が最も高い割合であった。

経年的な変化をみると、第 1 学年・第 4 学年で、年度により変動しており、一定の傾向はみられない。

平成 29 年度調査との比較では、「ほぼ毎日」の割合が、第 1 学年で 8.0 ポイント、第 4 学年で 6.5 ポイント減少している。また、「ほとんどない」の割合は、第 1 学年で 5.4 ポイント、第 4 学年で 2.4 ポイント増加している。

	小学校第1学年		小学校第4学年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
ほぼ毎日	144	25.7	154	25.4	298	25.5
週に 3～4 日	123	22.0	153	25.2	276	23.7
週に 1～2 日	191	34.1	170	28.0	361	30.9
ほとんどない	102	18.2	128	21.1	230	19.7
無回答	0	0.0	2	0.3	2	0.2



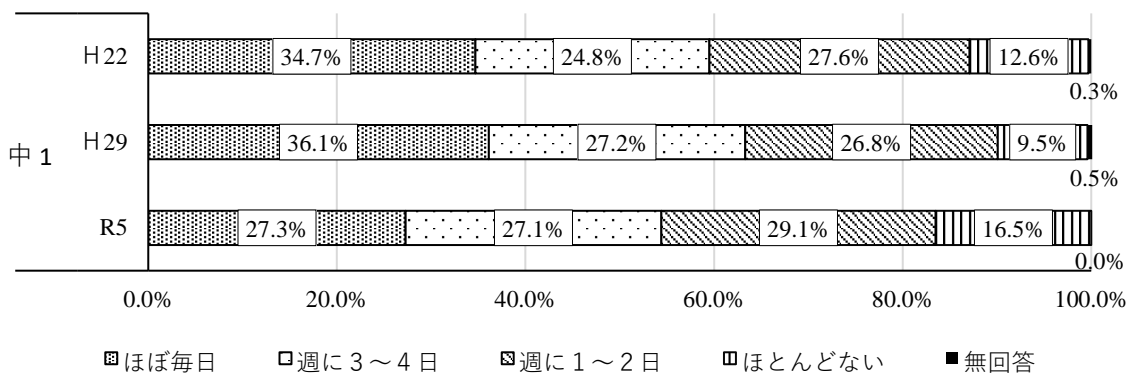
##### 【中学校の部】

今回の調査では、「週に 1～2 日」が 29.1%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」(27.3%)、「週に 3～4 日」(27.1%)という結果であった。一方で、「ほとんどない」の割合も 16.5%という結果であった。

経年的な変化をみると、「ほぼ毎日」が減少し、「ほとんどない」が増加傾向にあった。

平成 29 年度調査と比較すると、「ほぼ毎日」の割合が、8.8 ポイント減少し、「ほとんどない」の割合は、7.0 ポイント増加している。

	中学校第1学年	
	人数	%
ほぼ毎日	170	27.3
週に3～4日	169	27.1
週に1～2日	181	29.1
ほとんどない	103	16.5
無回答	0	0.0



#### 【高校の部】

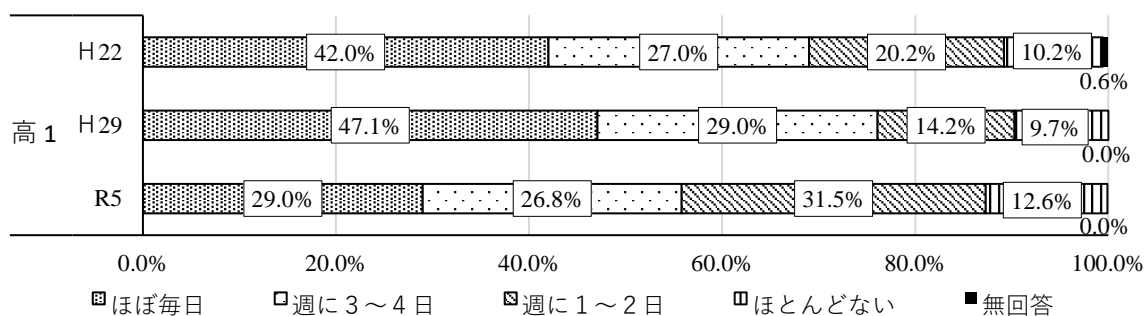
今回の調査では、「週に1～2日」が31.5%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」(29.0%)、「週に3～4日」(26.8%)という結果であった。

「ほぼ毎日」と「週に3～4日」をあわせた割合は、50%を超え、甘い飲み物の摂取頻度は高い結果となっている。一方で、「ほとんどない」の割合は12.6%であった。

経年的な変化をみると、「ほぼ毎日」の割合が減少し、「ほとんどない」が増加している。

平成29年度調査と比較すると、「ほぼ毎日」の割合が、第1学年で18.1ポイント減少し、「ほとんどない」の割合が2.9ポイント増加している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
ほぼ毎日	92	29.0
週に3～4日	85	26.8
週に1～2日	100	31.5
ほとんどない	40	12.6
無回答	0	0.0



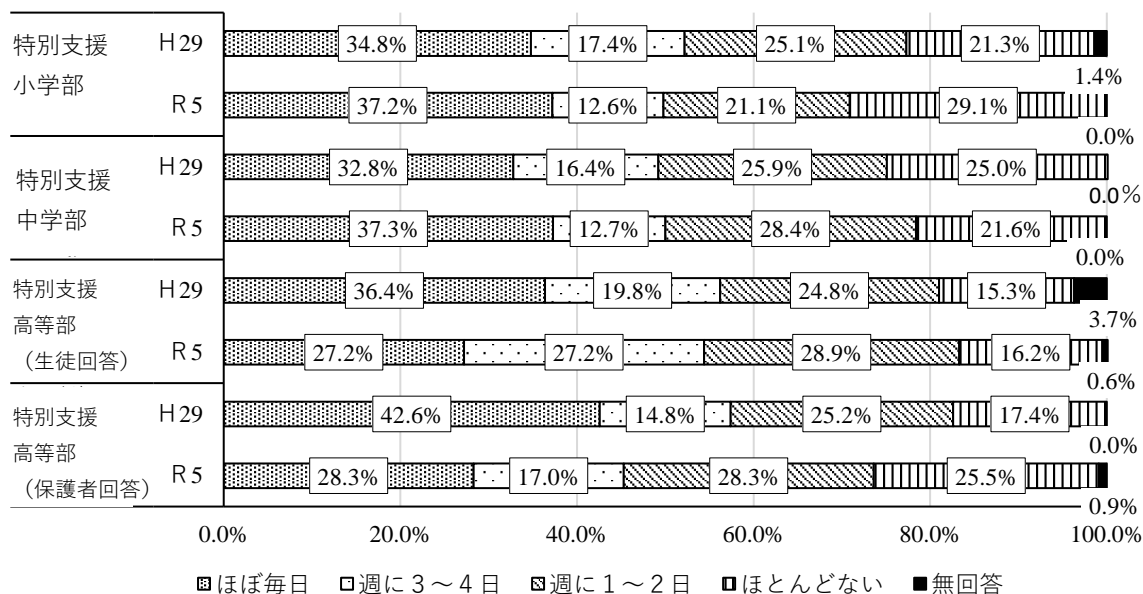
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体でみると、「ほぼ毎日」の割合が 33.2%と最も高く、次いで「週に 1～2 日」が 25.8%、「週に 3～4 日」が 17.1%であった。

小学部・中学部では「ほぼ毎日」の割合が 37.2%・37.3%と最も高い結果であった。一方、「ほとんどない」の割合も 29.1%・21.6%という結果であった。また、高等部(生徒回答)・高等部(保護者回答)では「週に 1～2 日」の割合とあわせ、「ほぼ毎日」の割合も高い結果であった。

平成 29 年度調査との比較では、「ほぼ毎日」の割合が、小学部で 2.4 ポイント、中学部で 4.5 ポイント増加し、高等部(生徒回答)で 9.2 ポイント、高等部(保護者回答)で 14.3 ポイントと大きく減少している。また、「ほとんどない」の割合は、小学部で 7.8 ポイント、中学部で 3.4 ポイント、高等部(生徒回答)で 0.9 ポイント減少しており、高等部(保護者回答)では 8.1 ポイント増加している。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ほぼ毎日	92	37.2	50	37.3	47	27.2	30	28.3	219	33.2
週に 3～4 日	31	12.6	17	12.7	47	27.2	18	17.0	113	17.1
週に 1～2 日	52	21.1	38	28.4	50	28.9	30	28.3	170	25.8
ほとんどない	72	29.1	29	21.6	28	16.2	27	25.5	156	23.6
無回答	0	0.0	0	0.0	1	0.6	1	0.9	2	0.3





## (5) 歯や歯ぐきの観察

あなたは鏡などを使って、自分で歯や歯ぐきの様子などを観察することがありますか。  
 (小学校第1学年、特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)では、「お子さまの口の中(歯や歯ぐきの様子)を観察することがありますか。」)

### 【小学校の部】

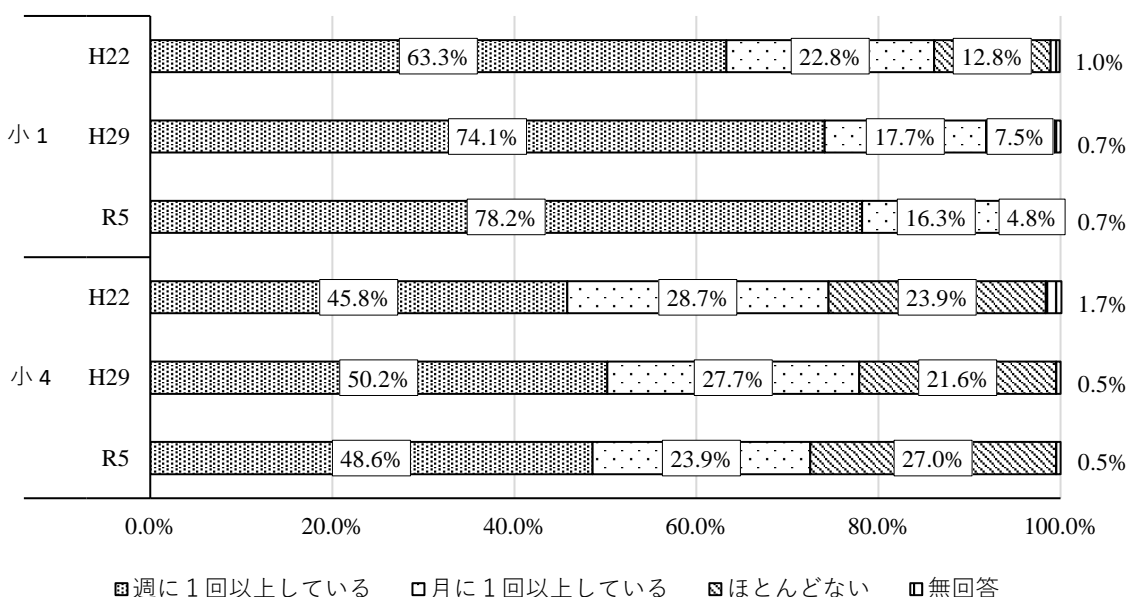
今回の調査では、全体で見ると、「週に1回以上している」の割合が、62.8%と最も高く、次いで、「月に1回以上している」が20.2%、「ほとんどない」が16.4%であった。

第1学年・第4学年で「週に1回以上している」の割合が、それぞれ78.2%・48.6%と最も高い結果であった。第4学年では、「ほとんどない」の割合も27.0%と第1学年に比べて高い結果であった。

経年的な変化をみると、第1学年では、「週に1回以上している」の割合は増加しているが、第4学年ではあまり変化が見られなかった。「ほとんどない」の割合も、第1学年では減少傾向であったが、第4学年ではあまり変化が見られなかった。

平成29年度調査との比較では、「週に1回以上している」の割合は、第1学年で4.1ポイント増加しており、第4学年で1.6ポイント減少している。「ほとんどない」の割合は、第1学年で2.7ポイント減少し、第4学年では、5.6ポイント増加している。

	小学校第1学年		小学校第4学年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
週に1回以上している	438	78.2	295	48.6	733	62.8
月に1回以上している	91	16.3	145	23.9	236	20.2
ほとんどない	27	4.8	164	27.0	191	16.4
無回答	4	0.7	3	0.5	7	0.6



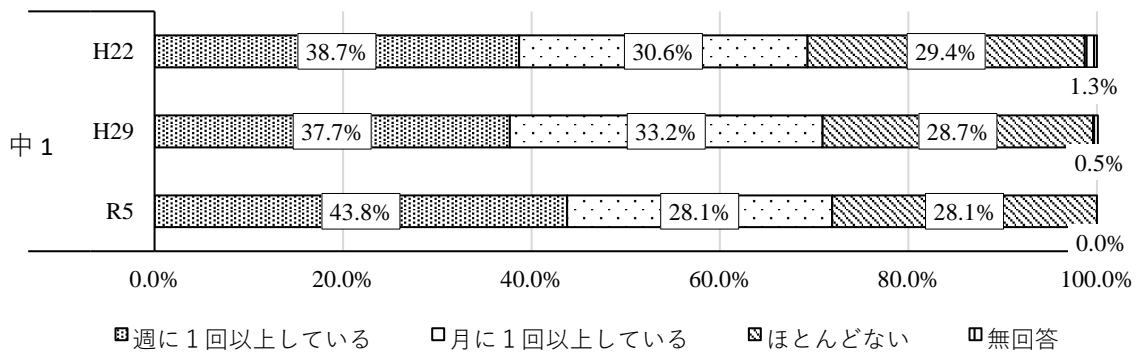
【中学校の部】

今回の調査では、「週に1回以上している」の割合が43.8%で最も多く、次いで、「月に1回以上している」・「ほとんどない」が28.1%であった。

経年的な変化をみると、「週に1回以上している」は増加傾向にあり、「月に1回以上している」・「ほとんどない」は、減少傾向であった。

平成29年度調査との比較では、「週に1回以上している」の割合が、6.1ポイント増加している。

	中学校第1学年	
	人数	%
週に1回以上している	273	43.8
月に1回以上している	175	28.1
ほとんどない	175	28.1
無回答	0	0.0



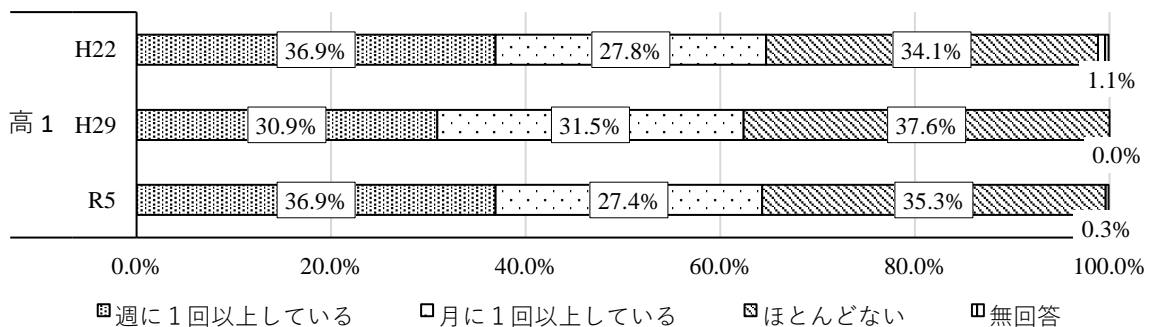
【高校の部】

今回の調査では、「週に1回以上している」が36.9%と最も高く、次いで、「ほとんどない」が35.3%、「月に1回以上している」が27.4%であった。

経年的な変化をみると、「週に1回以上している」「月に1回以上している」「ほとんどない」の割合に大きな変化は認められなかった。

平成29年度調査との比較では、「週に1回以上している」の割合が6.0ポイント増加し、「ほとんどない」の割合が2.3ポイント減少している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
週に1回以上している	117	36.9
月に1回以上している	87	27.4
ほとんどない	112	35.3
無回答	1	0.3



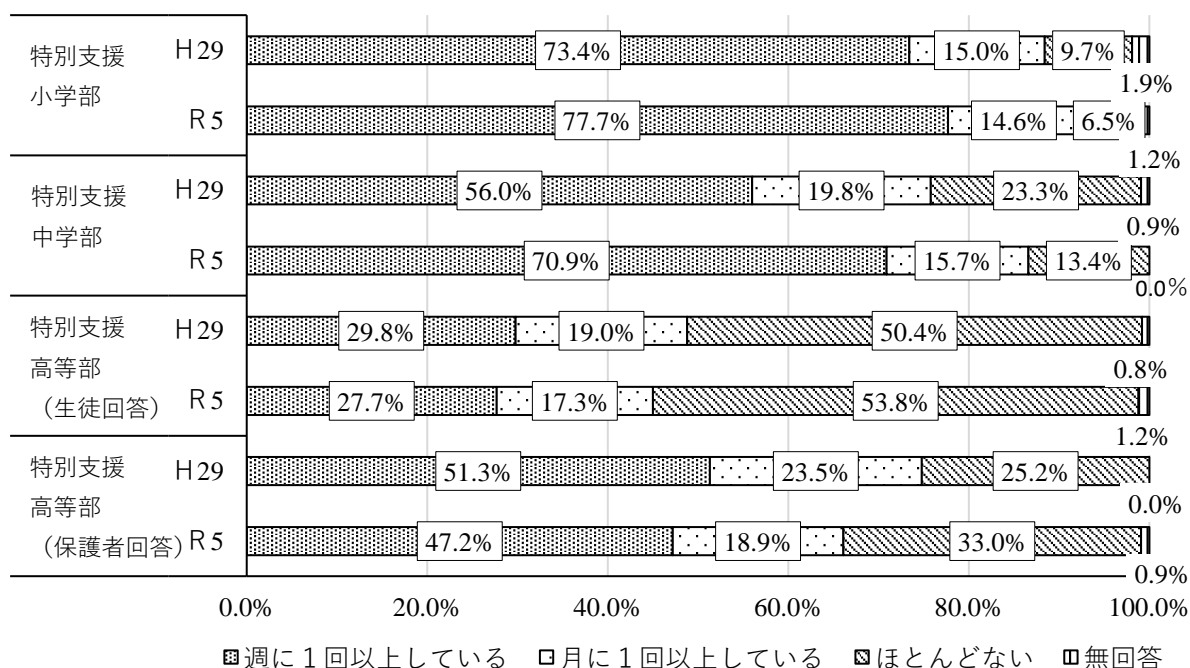
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体でみると、「週に1回以上している」の割合が、58.3%と最も高く、次いで、「ほとんどない」が24.5%、「月に1回以上している」が16.2%であった。

小学部・中学部で「週に1回以上している」の割合が、それぞれ77.7%・70.9%と高い割合を示し、高等部(生徒回答)では27.7%と低い結果であった。「ほとんどない」については、小学部・中学部・高等部(保護者回答)に比較して、高等部(生徒回答)で高い結果(53.8%)であった。

平成29年度調査との比較では、「週に1回以上している」の割合は、小学部で4.3ポイント、中学部で14.9ポイント増加しており、高等部(生徒回答)及び高等部(保護者回答)では、それぞれ2.1ポイント、4.1ポイント減少している。また、「ほとんどない」の割合は、小学部で3.2ポイント、中学部で9.9ポイント減少しており、高等部(生徒回答)及び高等部(保護者回答)では、それぞれ3.4ポイント、7.8ポイント増加している。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
週に1回以上している	192	77.7	95	70.9	48	27.7	50	47.2	385	58.3
月に1回以上している	36	14.6	21	15.7	30	17.3	20	18.9	107	16.2
ほとんどない	16	6.5	18	13.4	93	53.8	35	33.0	162	24.5
無回答	3	1.2	0	0.0	2	1.2	1	0.9	6	0.9



## (6) 仕上げみがきの状況

(小学校第1学年、特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)のみ)  
 お子さまに仕上げみがきをしていますか。

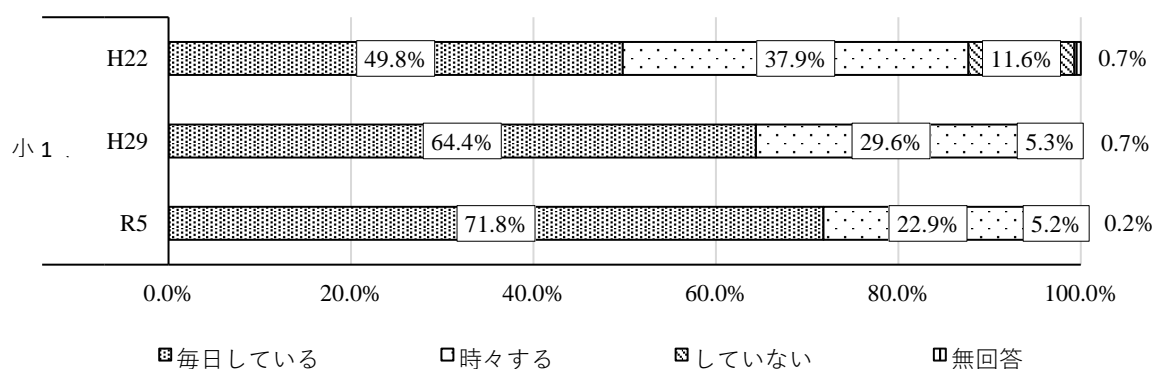
### 【小学校の部】

今回の調査では、「毎日している」の割合が71.8%で最も高く、次いで、「時々する」が22.9%、「していない」が5.2%であった。

経年的な変化をみると、「毎日している」の割合が増加し、「していない」の割合は減少している。

平成29年度調査との比較では、「毎日している」の割合が、7.4ポイント増加しており、「していない」の割合は大きな変化は認められない。

	小学校第1学年	
	人数	%
毎日している	402	71.8
時々する	128	22.9
していない	29	5.2
無回答	1	0.2



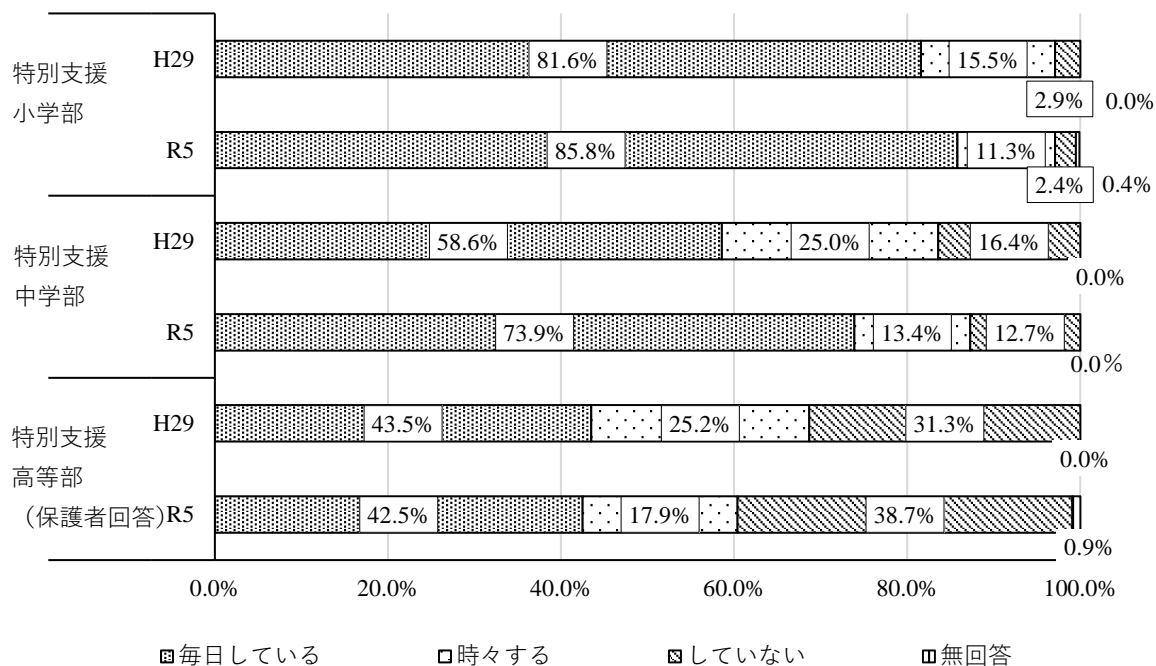
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「毎日している」の割合が 73.1%で最も多く、次いで、「時々する」が 13.3%、「していない」が 13.2%であった。

小学部・中学部では、「毎日している」の割合が、それぞれ 85.8%・73.9%と高い結果であった。

平成 29 年度調査との比較では、「毎日している」の割合が、小学部で 4.2 ポイント、中学部で 15.3 ポイント増加し、特別支援学校高等部(保護者回答)では、1.0 ポイント減少している。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部 (保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
毎日している	212	85.8	99	73.9	45	42.5	356	73.1
時々する	28	11.3	18	13.4	19	17.9	65	13.3
していない	6	2.4	17	12.7	41	38.7	64	13.1
無回答	1	0.4	0	0.0	1	0.9	2	0.4



### (6-1) 仕上げみがきの時間帯

(小学校第1学年、特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)のみ)

<お子さまに仕上げみがきを「毎日している」と答えた方に>

仕上げみがきをいつしていますか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

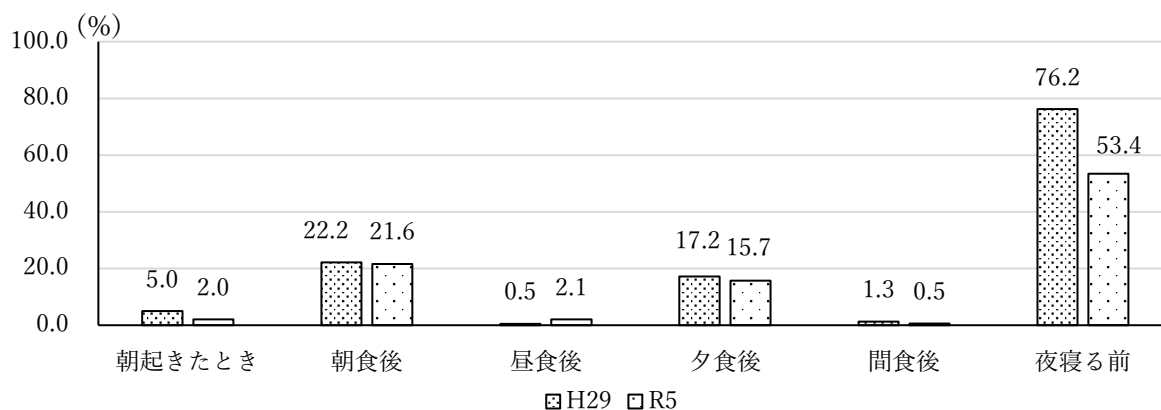
#### 【小学校の部】

今回の調査では、「夜寝る前」の割合が、それぞれ 53.4%と最も高い結果であった。次いで、「朝食後」、「夕食後」となっている。

平成 29 年度調査との比較では、「夜寝る前」の割合が、22.8 ポイント減少し、「朝食後」と「夕食後」の割合は大きな変化は認められない。

	朝起きたとき	朝食後	昼食後	夕食後	間食後	夜寝る前	無回答
小学校1年生	2.0	21.6	2.1	15.7	0.5	53.4	4.8

数値は%



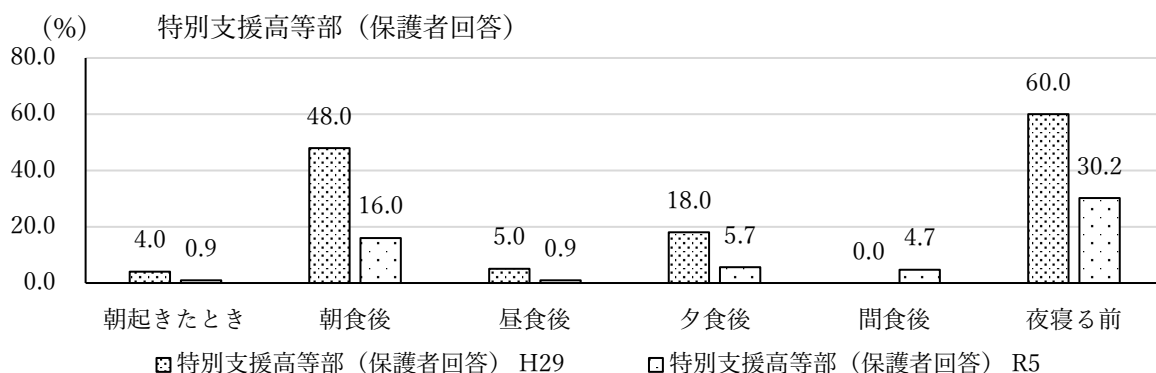
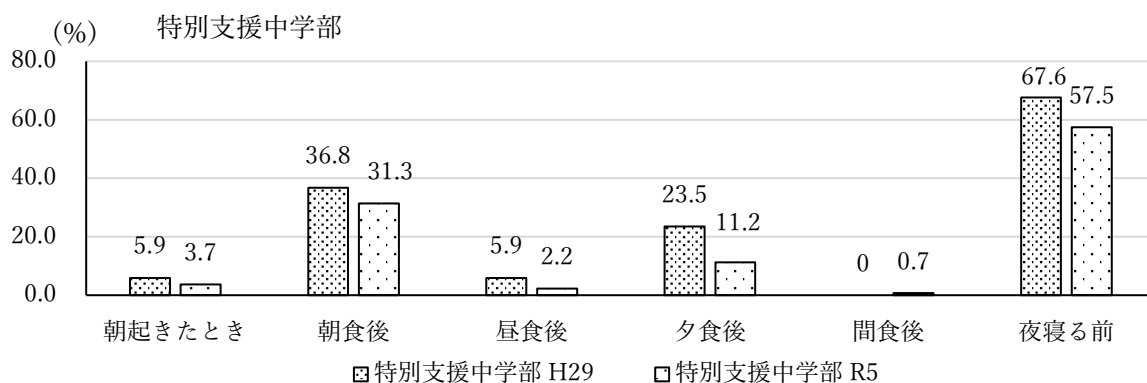
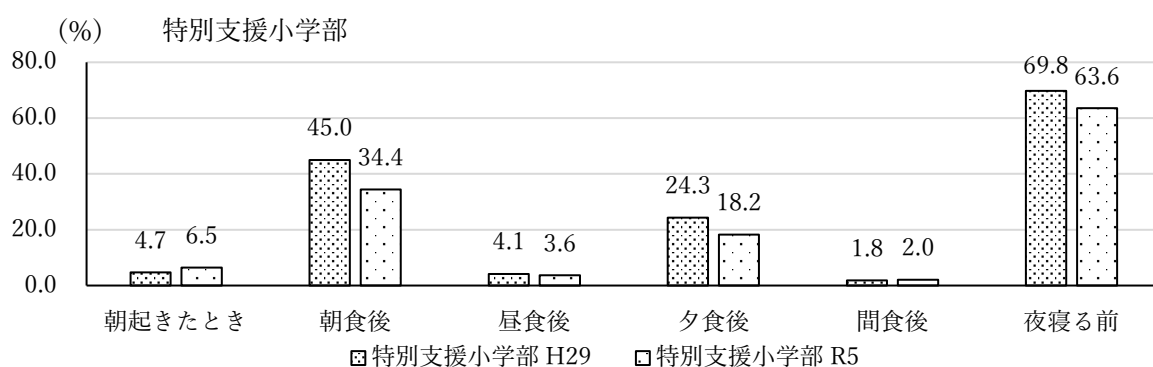
【特別支援学校の部】

今回の調査では、小学部・中学部・高等部（保護者回答）では、「夜寝る前」の割合が、それぞれ63.6%・57.5%・30.2%と最も高い結果であった。次いで、「朝食後」、「夕食後」となっている。

平成29年度調査との比較では、小学部で「夜寝る前」の割合が、小学部で6.2ポイント、中学部で10.1ポイント、高等部（保護者回答）で29.8ポイント減少している。

	朝起きたとき	朝食後	昼食後	夕食後	間食後	夜寝る前	無回答
小学部	6.5	34.4	3.6	18.2	2.0	63.6	6.5
中学部	3.7	31.3	2.2	11.2	0.7	57.5	6.0
高等部 （保護者回答）	0.9	16.0	0.9	5.7	4.7	30.2	4.7

数値は%



## (7) 歯みがき状況

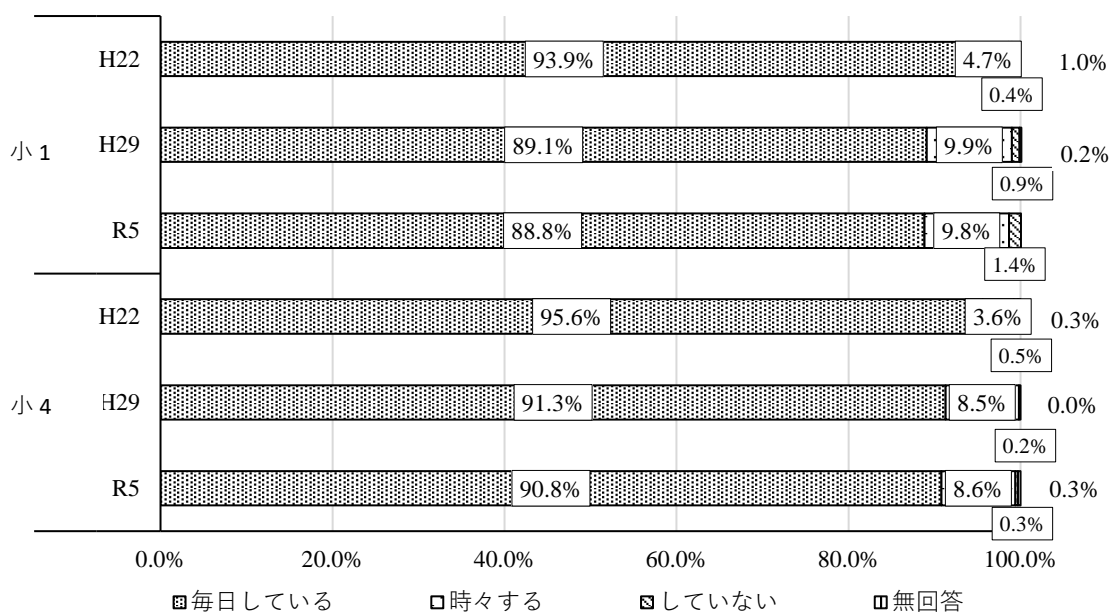
自分で歯みがきをしていますか。

### 【小学校の部】

今回の調査では、全体でみると、「毎日している」の割合が、89.8%で最も高く、次いで、「時々する」が9.2%、「していない」が0.9%であった。

第1学年・第4学年でも「毎日している」の割合が、それぞれ88.8%・90.8%と最も高い結果であった。経年的な変化をみると、第1学年・第4学年で、「毎日している」の割合が減少傾向となっている。平成29年度調査との比較では、「毎日している」の割合は、ほとんど変化が認められなかった。

	小学校第1学年		小学校第4学年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
毎日している	497	88.8	551	90.8	1048	89.8
時々する	55	9.8	52	8.6	107	9.2
していない	8	1.4	2	0.3	10	0.9
無回答	0	0.0	2	0.3	2	0.2





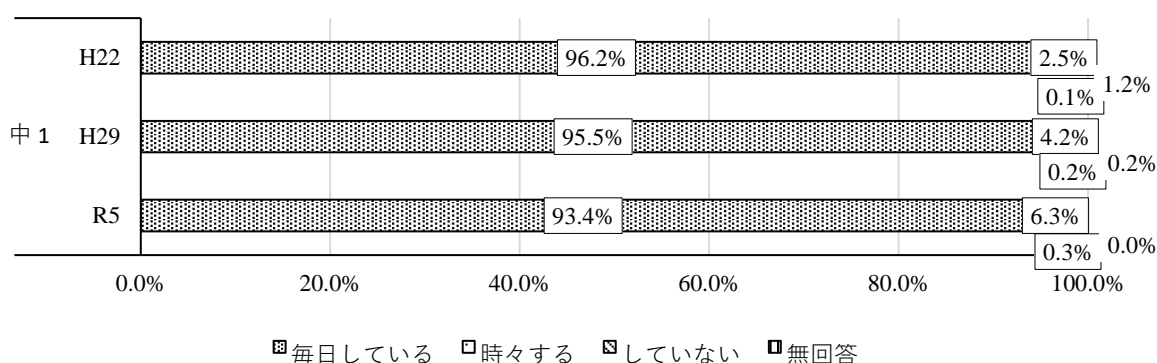
### 【中学校の部】

今回の調査では、「毎日している」の割合が、93.4%で最も高く、次いで、「時々する」が6.3%、「していない」が0.3%であった。

経年的な変化をみると、「毎日している」の割合は、減少しているが、「していない」の割合については、大きな変化は認められない。

平成29年度調査との比較では、「毎日している」の割合が、2.1ポイント減少している。

	中学校第1学年	
	人数	%
毎日している	582	93.4
時々する	39	6.3
していない	2	0.3
無回答	0	0.0



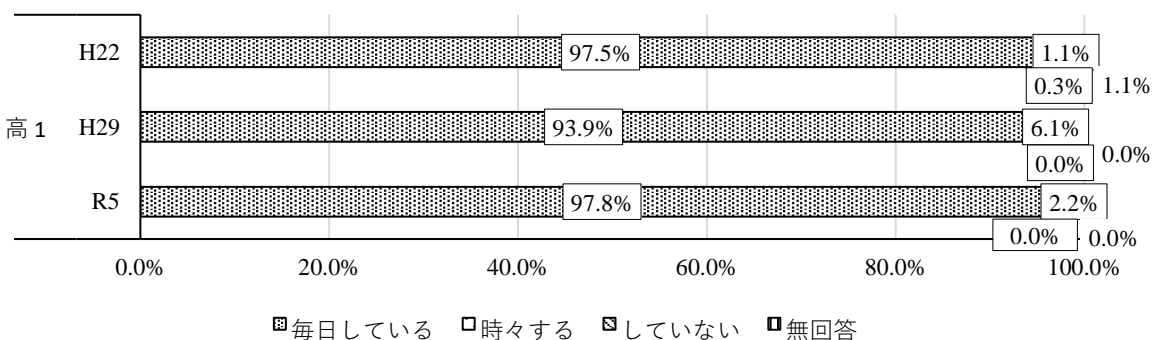
### 【高校の部】

今回の調査では、全体でみると、「毎日している」の割合が、97.8%で最も高く、次いで、「時々する」が2.2%であった。

経年的な変化をみると、それぞれの割合について、大きな変化はみられない。

平成29年度調査との比較では、「毎日している」の割合が、3.9ポイント増加している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
毎日している	310	97.8
時々する	7	2.2
していない	0	0.0
無回答	0	0.0



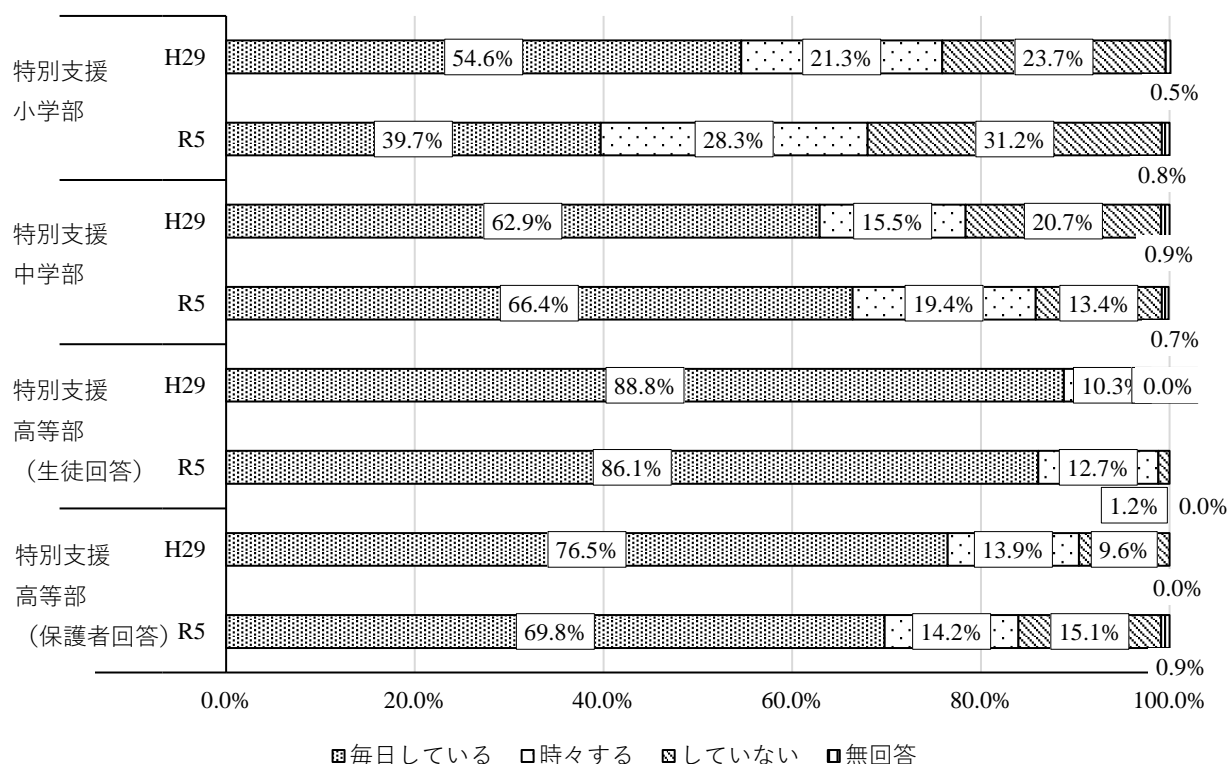
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「毎日している」の割合が、62.1%で最も高く、次いで、「時々する」が20.2%、「していない」が17.1%であった。

「毎日している」の割合は、小学部 39.7%、中学部 66.4%、高等部(生徒回答)86.1%、高等部(保護者回答)69.8%であった。

平成29年度調査との比較では、「毎日している」の割合は、小学部で14.9ポイント、高等部(生徒回答)で2.7ポイント、高等部(保護者回答)で6.7ポイント減少しているが、中学部では3.5ポイント増加している。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
毎日している	98	39.7	89	66.4	149	86.1	74	69.8	410	62.1
時々する	70	28.3	26	19.4	22	12.7	15	14.2	133	20.2
していない	77	31.2	18	13.4	2	1.2	16	15.1	113	17.1
無回答	2	0.8	1	0.7	0	0.0	1	0.9	4	0.6



## (7-1) 歯みがきの時間帯

＜歯みがきを「毎日している」と答えた方に＞

歯みがきをいつしていますか。あてはまるものにもくつでも○をつけてください。

### 【小学校の部】

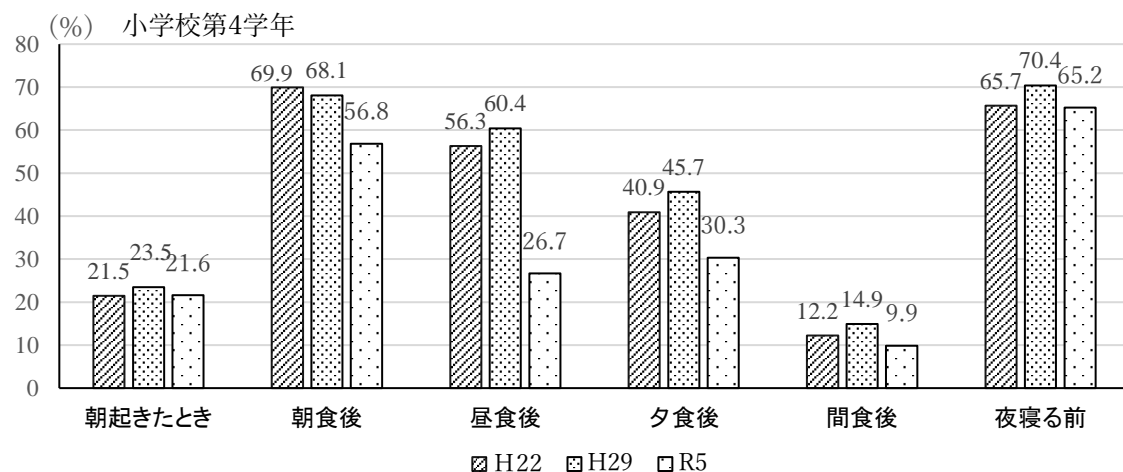
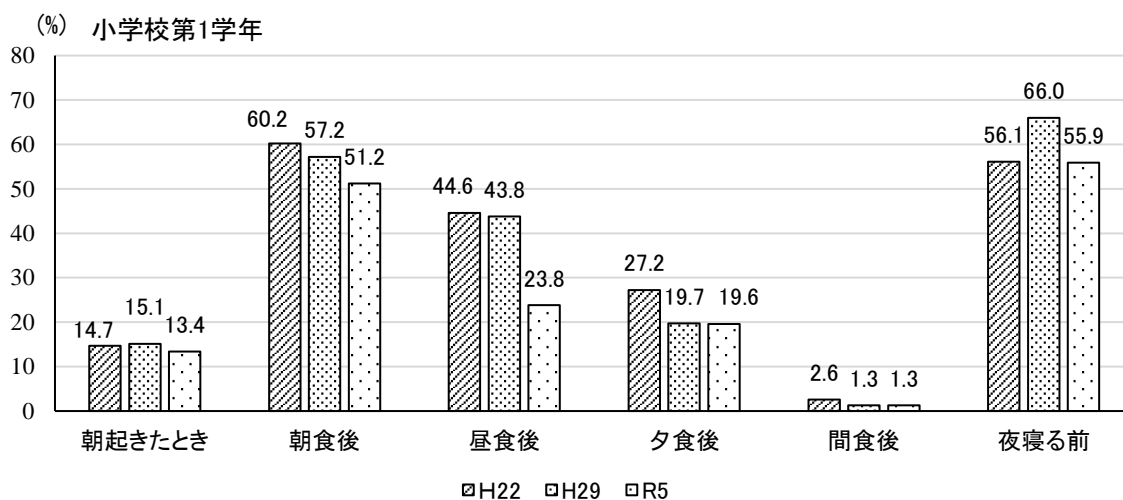
今回の調査では、第1学年・第4学年で「夜寝る前」の割合が、それぞれ55.9%・65.2%と最も高い結果であり、次いで、「朝食後」であった。

経年的な変化をみると、第1学年・第4学年で、「夜寝る前」や「朝食後」の割合が減少している。

平成29年度調査との比較では、「夜寝る前」の割合は、第1学年で10.1ポイント、第4学年で5.2ポイント減少している。

	朝起きたとき	朝食後	昼食後	夕食後	間食後	夜寝る前
小学校 第1学年	13.4	51.2	23.8	19.6	1.3	55.9
小学校 第4学年	21.6	56.8	26.7	30.3	9.9	65.2

数値は%



### 【中学校の部】

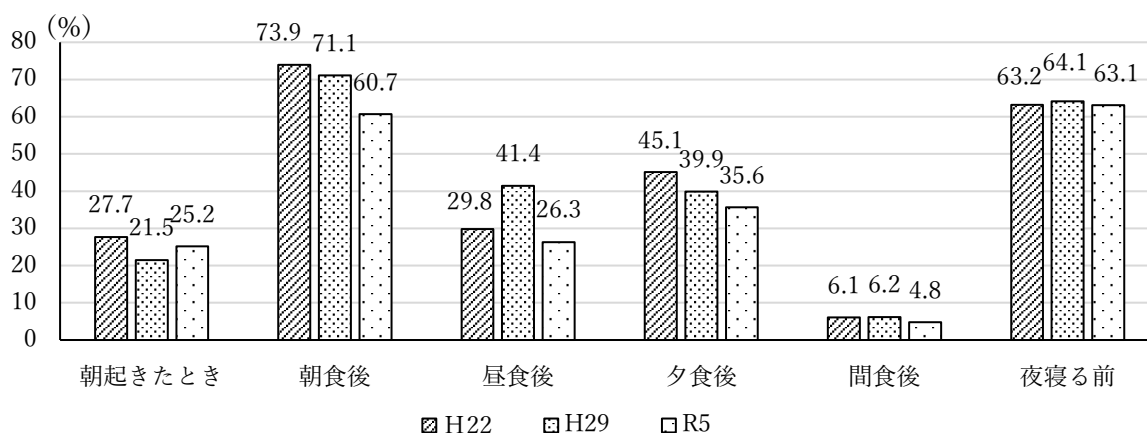
今回の調査では、「夜寝る前」の割合が、63.1%と最も高い結果であり、次いで、「朝食後」であった。

経年的な変化をみると、今回の調査以前は、「朝食後」の割合が最も高い結果であったが、「朝食後」の割合は調査ごとに減少している。一方で、「夜寝る前」の割合は大きな変化はみられない。

平成29年度調査との比較では、「朝食後」の割合は、10.4ポイント減少している。

	朝起きたとき	朝食後	昼食後	夕食後	間食後	夜寝る前
第1学年	25.2	60.7	26.3	35.6	4.8	63.1

数値は%



### 【高校の部】

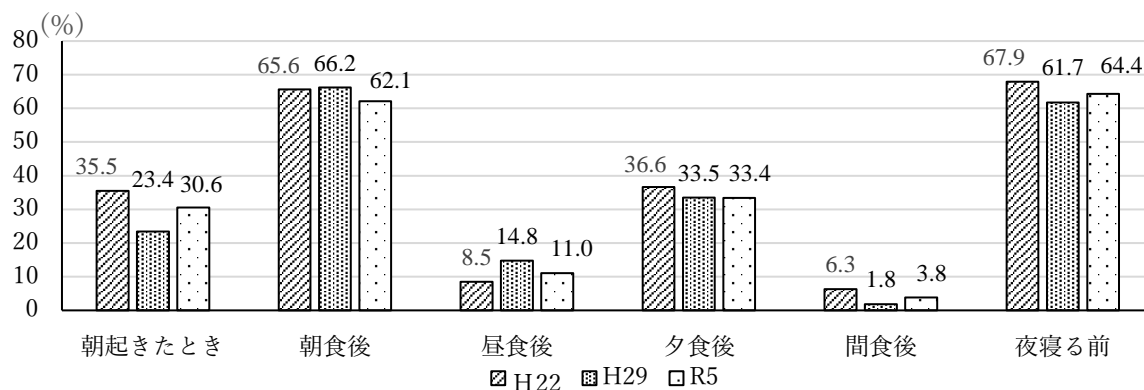
今回の調査では、「夜寝る前」の割合が、64.4%と最も高い結果であり、次いで「朝食後」であった。

経年的な変化をみると、年度によりそれぞれの時間帯で増減はみられるが、大きな変化はみられない。

平成29年度調査との比較では、「夜寝る前」の割合は、2.7ポイント増加しており、「朝食後」の割合は、4.1ポイント減少している。

	朝起きたとき	朝食後	昼食後	夕食後	間食後	夜寝る前
第1学年	30.6	62.1	11.0	33.4	3.8	64.4

数値は%



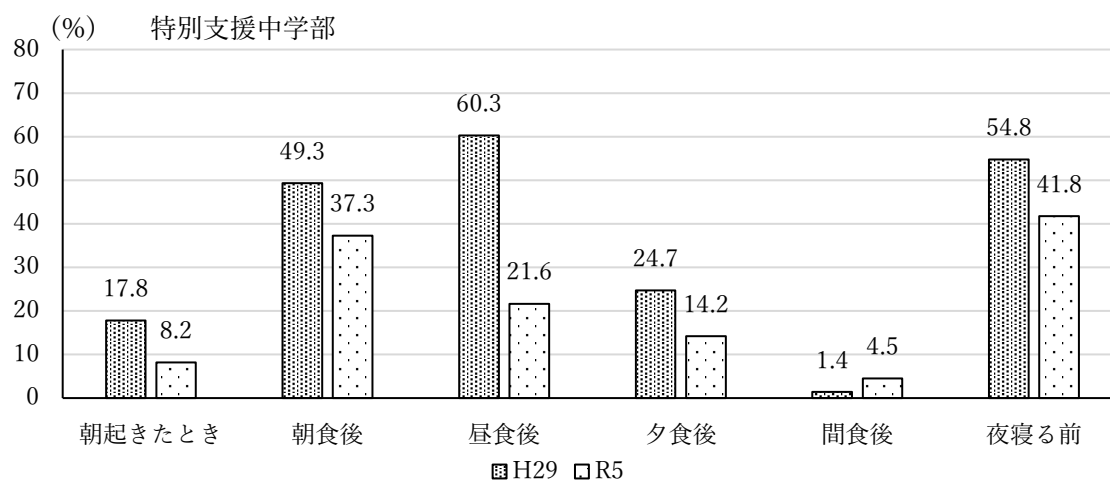
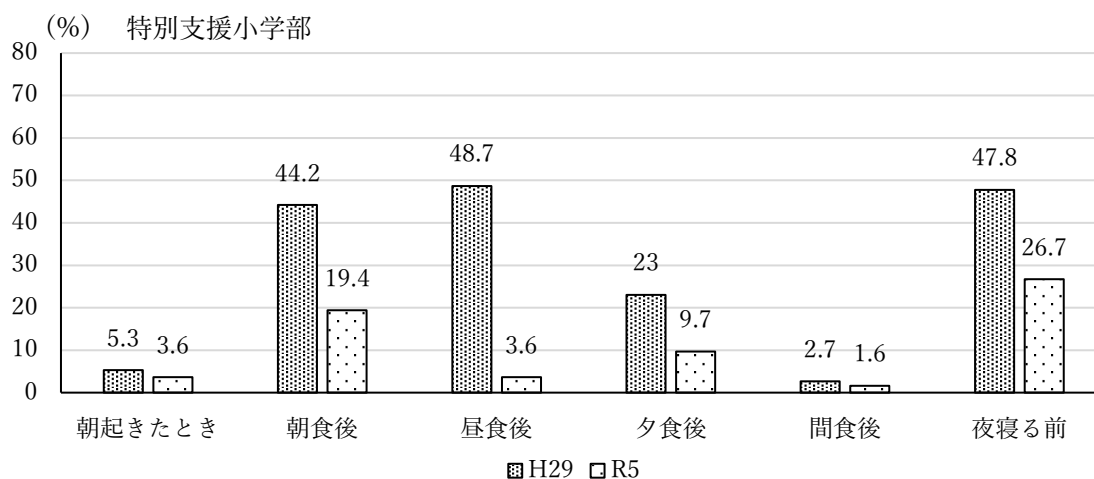
【特別支援学校の部】

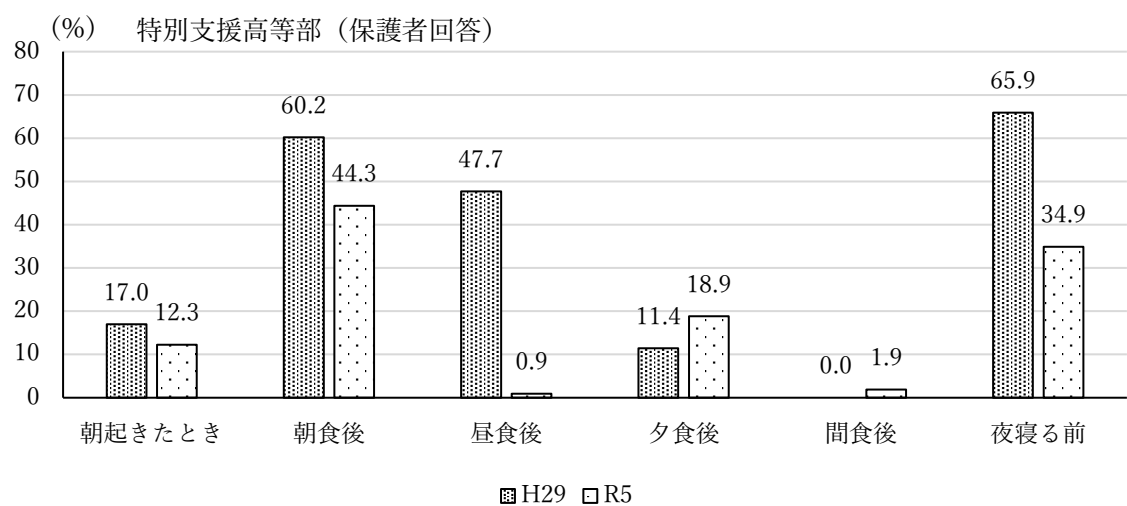
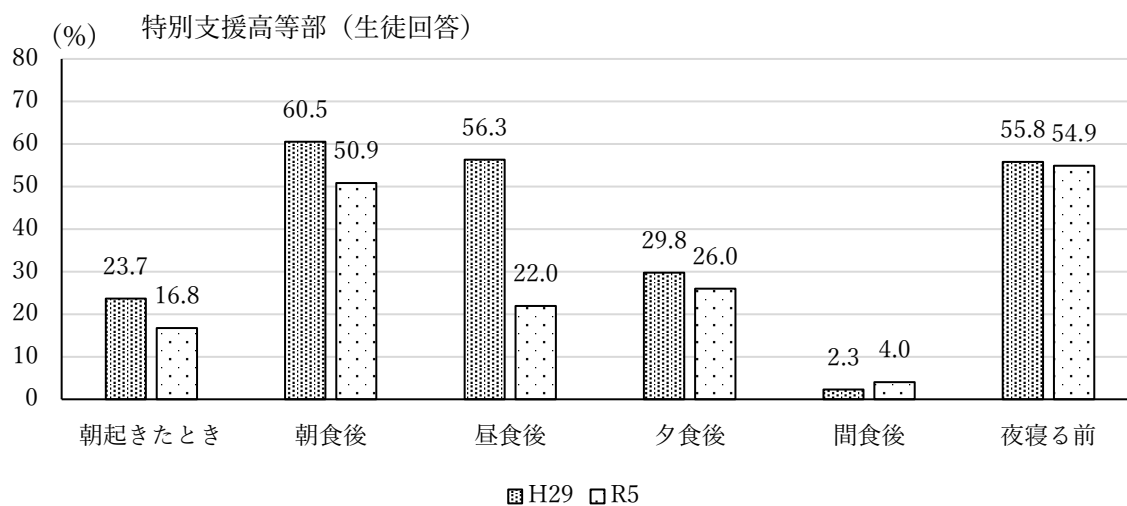
今回の調査では、小学部・中学部・高等部（生徒回答）においては、「夜寝る前」の割合が、それぞれ26.7%・41.8%・54.9%と最も高い結果であり、次いで、「朝食後」であった。一方、高等部（保護者回答）では、「朝食後」の割合が、44.3%と最も高い結果であり、次いで、「夜寝る前」であった。

平成29年度調査との比較では、小学部・中学部・高等部（生徒回答）・高等部（保護者回答）のいずれにおいても、「夜寝る前」や「朝食後」の割合が減少している。「夜寝る前」の割合は、小学部で21.1ポイント、中学部で13.0ポイント、高等部（保護者回答）で31.0ポイントと大きく減少している。

	朝起きたとき	朝食後	昼食後	夕食後	間食後	夜寝る前
特別支援小学部	3.6	19.4	3.6	9.7	1.6	26.7
特別支援中学部	8.2	37.3	21.6	14.2	4.5	41.8
特別支援高等部 （生徒回答）	16.8	50.9	22.0	26.0	4.0	54.9
特別支援高等部 （保護者回答）	12.3	44.3	0.9	18.9	1.9	34.9

数値は%





## (8) 歯みがき剤の利用

歯みがき剤を使っていますか。

### 【小学校の部】

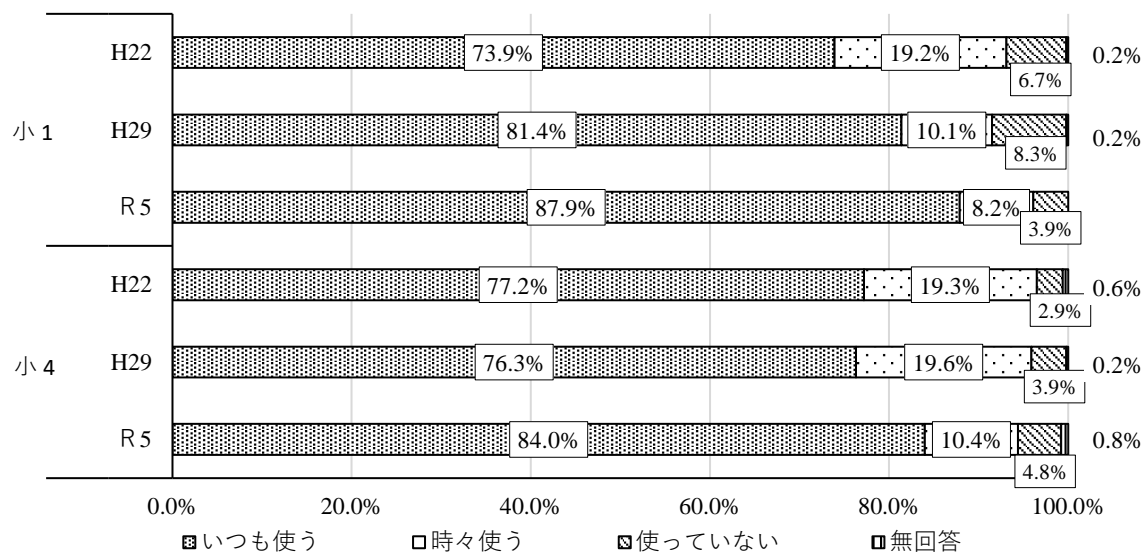
今回の調査では、全体でみると、「いつも使う」の割合が、85.9%で最も高く、次いで、「時々使う」が9.3%、「使っていない」が4.4%であった。

第1学年・第4学年でも「いつも使う」の割合が、それぞれ87.9%・84.0%と最も高い結果であった。

経年的な変化をみると、第1学年・第4学年で、「いつも使う」の割合が増加している。一方で、第4学年では、「使っていない」の割合もわずかであるが増加している。

平成29年度調査との比較では、「いつも使う」の割合が、第1学年で6.5ポイント、第4学年で7.7ポイント増加している。

	小学校第1学年		小学校第4学年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
いつも使う	492	87.9	510	84.0	1002	85.9
時々使う	46	8.2	63	10.4	109	9.3
使っていない	22	3.9	29	4.8	51	4.4
無回答	0	0.0	5	0.8	5	0.4



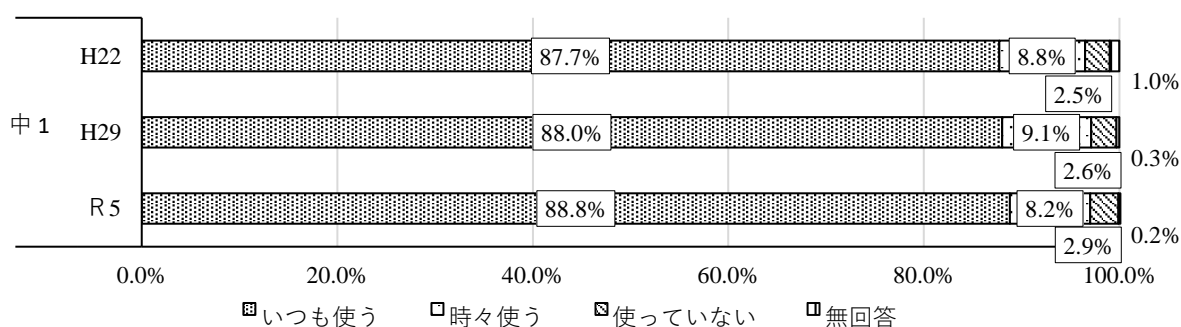
### 【中学校の部】

今回の調査では、「いつも使う」の割合が、88.8%で最も高く、次いで、「時々使う」が 8.2%、「使っていない」が 2.9%であった。

経年的な変化をみると、「いつも使う」、「使っていない」の割合は、ともに大きな変化は認められない。

平成 29 年度調査との比較では、いずれもほぼ同じ割合であり変化はみられない。

	中学校第1学年	
	人数	%
いつも使う	553	88.8
時々使う	51	8.2
使っていない	18	2.9
無回答	1	0.2



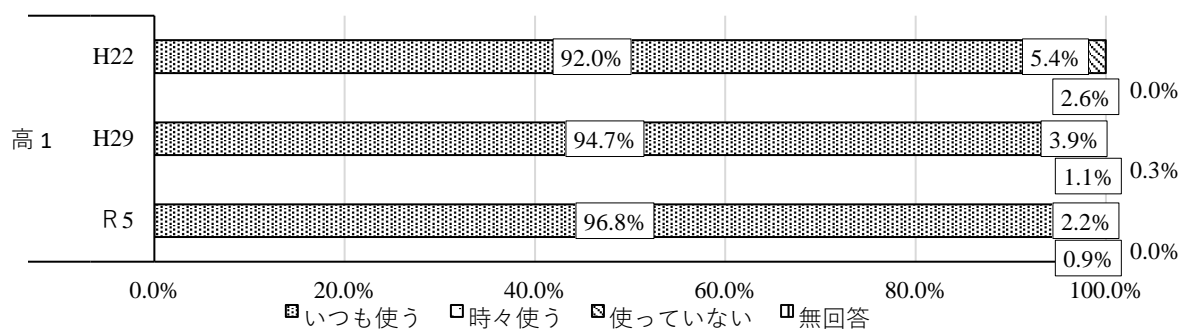
### 【高校の部】

今回の調査では、「いつも使う」の割合が、96.8%で最も高く、次いで、「時々使う」が 2.2%、「使っていない」が 0.9%であった。

経年的な変化をみると、「使っていない」の割合については、減少している。

平成 29 年度調査との比較では、「いつも使う」の割合が、2.1 ポイント増加しており、一方で「時々使う」の割合は、1.7 ポイント減少している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
いつも使う	307	96.8
時々使う	7	2.2
使っていない	3	0.9
無回答	0	0.0





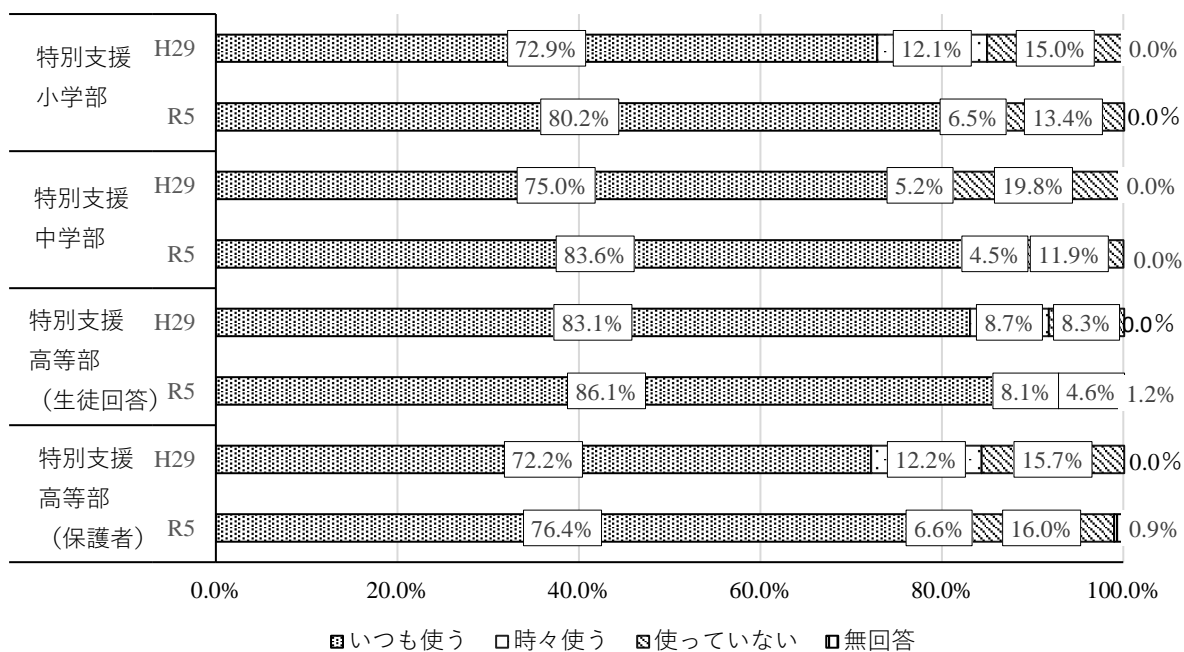
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「いつも使う」の割合が、81.8%で最も高く、次いで、「使っていない」が11.2%、「時々使う」が6.5%であった。

小学部・中学部・高等部(保護者回答)に比べて、高等部(生徒回答)の「使っていない」の割合が、低い結果であった。

平成29年度調査との比較では、「いつも使う」の割合が、小学部で7.3ポイント、中学部で8.6ポイント、高等部(保護者回答)で4.2ポイント増加し、高等部(生徒回答)で27.6ポイント減少している。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
いつも使う	198	80.2	112	83.6	149	86.1	81	76.4	540	81.8
時々使う	16	6.5	6	4.5	14	8.1	7	6.6	43	6.5
使っていない	33	13.4	16	11.9	8	4.6	17	16.0	74	11.2
無回答	0	0.0	0	0.0	2	1.2	1	0.9	3	0.5



## (9) フッ素入り歯みがき剤の利用

フッ素入り歯みがき剤を使っていますか。

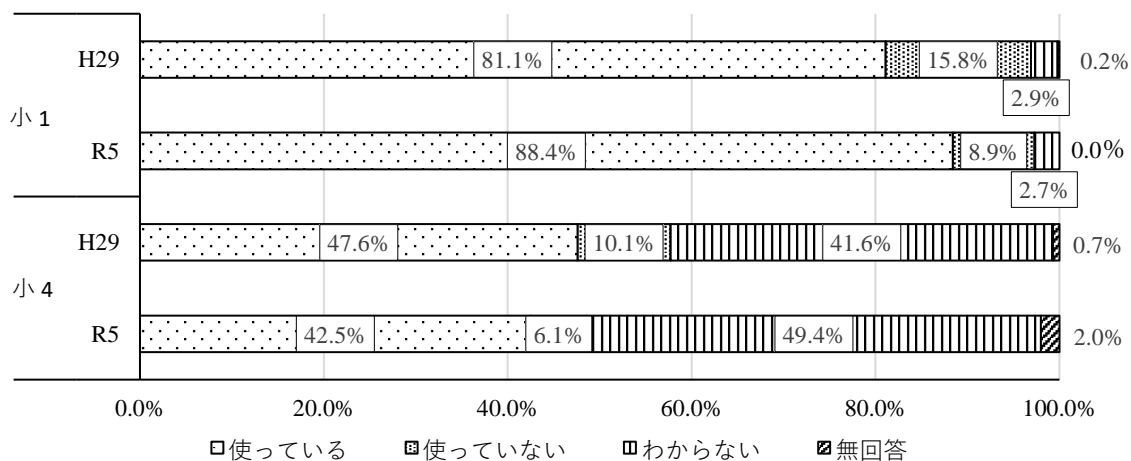
### 【小学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「使っている」の割合が、64.5%で最も高く、次いで、「わからない」が27.0%、「使っていない」が7.5%であった。

第1学年では、「使っている」の割合が、88.4%と最も高い結果であった。一方で、第4学年では、「使っている」の割合も42.5%を示したが、「わからない」の割合が49.4%で最も高い割合であった。

平成29年度調査との比較では、「使っている」の割合が、第1学年で8.1ポイント増加し、第4学年で5.1ポイント減少している。

	小学校第1学年		小学校第4学年		全 体	
	人数	%	人数	%	人数	%
使っている	495	88.4	258	42.5	753	64.5
使っていない	50	8.9	37	6.1	87	7.5
わからない	15	2.7	300	49.4	315	27.0
無回答	0	0.0	12	2.0	12	1.0

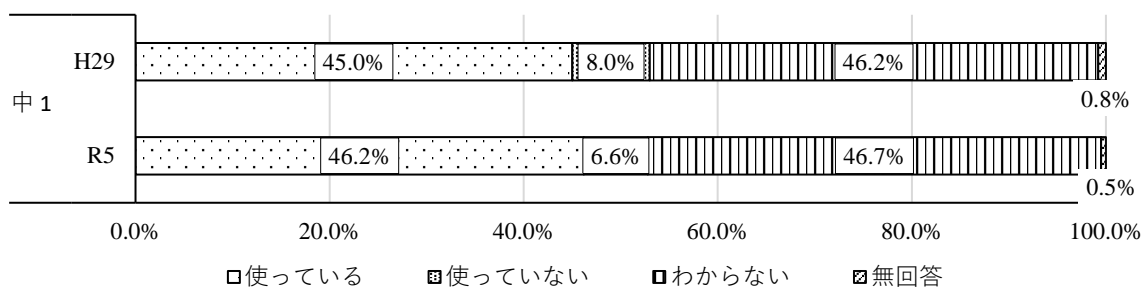


### 【中学校の部】

今回調査では、「使っている」の割合も 46.2% を示したが、「わからない」の割合が 46.7% で最も高い割合であった。

平成 29 年度調査との比較では、「使っている」の割合が、1.2 ポイント増加している。

	中学校第1学年	
	人数	%
使っている	288	46.2
使っていない	41	6.6
わからない	291	46.7
無回答	3	0.5

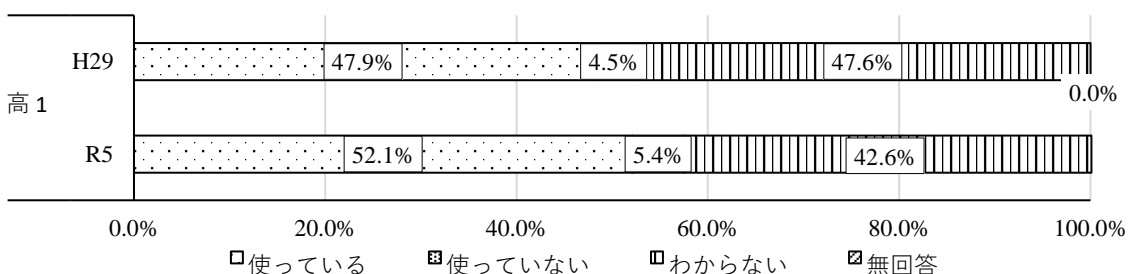


### 【高校の部】

今回の調査では、「使っている」の割合が、52.1% と最も高い結果であったが、「わからない」の割合も 42.6% と高い結果であった。

平成 29 年度調査との比較では、「使っている」の割合が、4.2 ポイント増加し、「わからない」の割合は 5.0 ポイント減少している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
使っている	165	52.1
使っていない	17	5.4
わからない	135	42.6
無回答	0	0.0



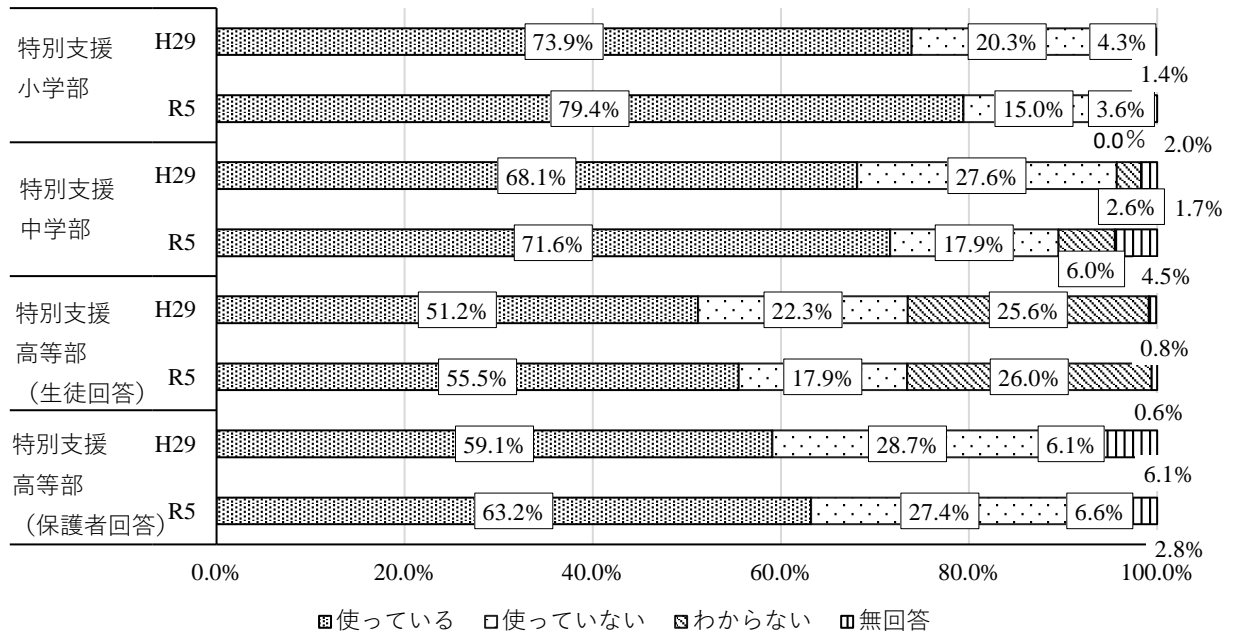
【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体で見ると、「使っている」の割合が、68.9%で最も高く、次いで、「使っていない」が18.3%、「わからない」が10.5%であった。

小学部・中学部・高等部(生徒回答)・高等部(保護者回答)では、「使っている」の割合が、それぞれ79.4%・71.6%・55.5%・63.2%と最も高い結果であった。また、高等部(生徒回答)では「わからない」の割合が26.0%と高い結果であった。

平成29年度調査との比較では、「使っている」の割合が、小学部5.5ポイント、中学部で3.5ポイント、高等部(生徒回答)で4.3ポイント、高等部(保護者回答)で4.1ポイント増加している。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
使っている	196	79.4	96	71.6	96	55.5	67	63.2	455	68.9
使っていない	37	15.0	24	17.9	31	17.9	29	27.4	121	18.3
わからない	9	3.6	8	6.0	45	26.0	7	6.6	69	10.5
無回答	5	2.0	6	4.5	1	0.6	3	2.8	15	2.3



## (10) 歯みがき剤の選択にフッ素入りを考慮しているか

歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

### 【小学校の部】

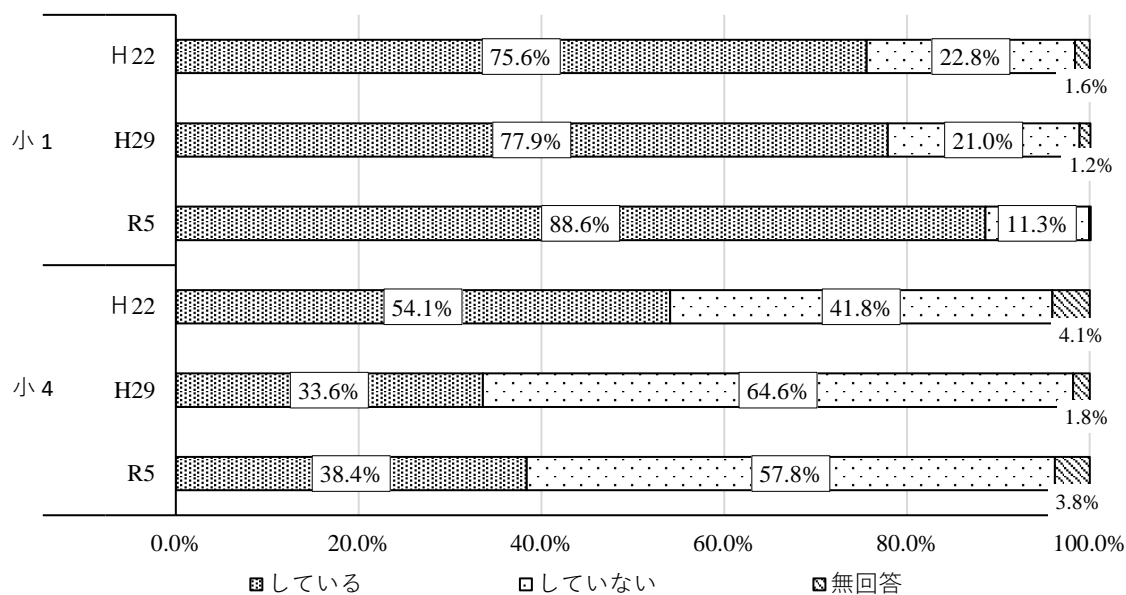
今回の調査では、全体で見ると、「している」の割合が、62.5%で最も高く、「していない」の割合は、35.4%であった。

第1学年では、「している」の割合は88.6%であり、「していない」の割合は11.3%であった。一方、第4学年では、「している」(38.4%)の割合よりも「していない」の割合(57.8%)が高い結果であった。

経年的な変化をみると、「している」の割合については、第1学年では増加しているが、第4学年では減少傾向であった。

平成29年度調査との比較では、「している」の割合は、第1学年で10.7ポイント、第4学年で4.8ポイント増加している。

	小学校第1学年		小学校第4学年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%
している	496	88.6	233	38.4	729	62.5
していない	63	11.3	351	57.8	414	35.4
無回答	1	0.2	23	3.8	24	2.1



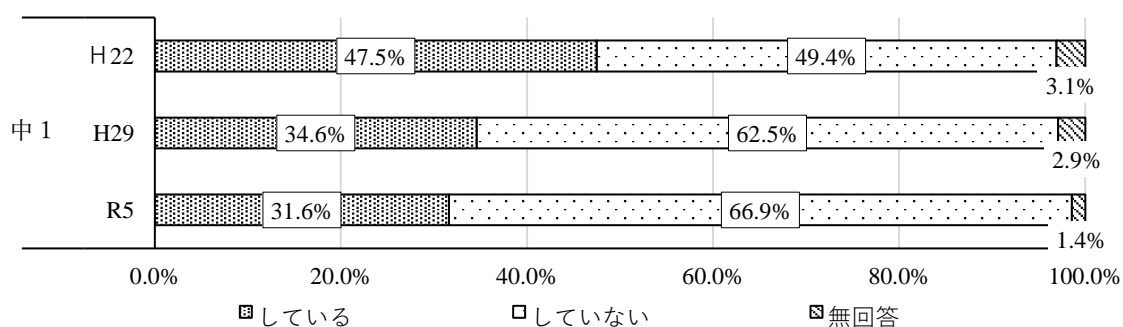
【中学校の部】

今回調査では、「している」の割合が 31.6%、「していない」の割合が 66.9%であった。

経年的な変化をみると、「している」の割合については、減少傾向であり、「していない」の割合は増加傾向であった。

平成 29 年度調査との比較では、「している」の割合が、3.0 ポイント減少し、「していない」の割合は、4.4 ポイント増加している。

	中学校第1学年	
	人数	%
している	197	31.6
していない	417	66.9
無回答	9	1.4



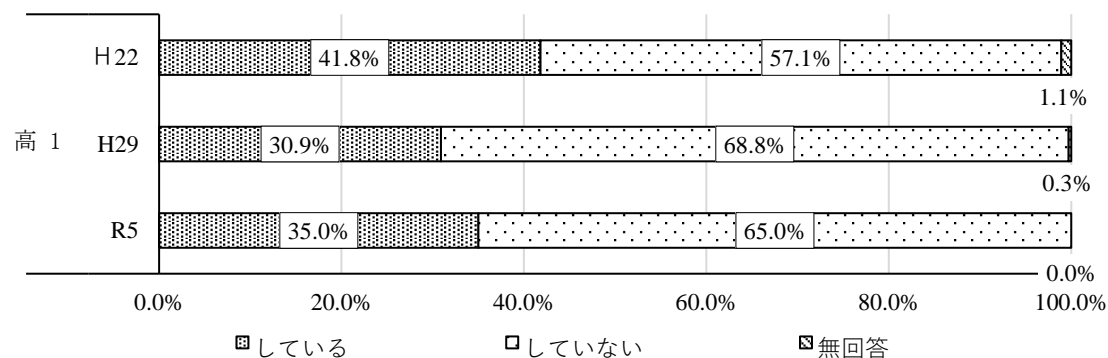
【高校の部】

今回調査では、「している」の割合が 35.0%、「していない」の割合が 65.0%であった。

経年的な変化をみると、「している」の割合については、減少傾向であり、「していない」の割合は増加傾向であった。

平成 29 年度調査との比較では、「している」の割合が、4.1 ポイント増加し、「していない」の割合は、3.8 ポイント減少している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
している	111	35.0
していない	206	65.0
無回答	0	0.0

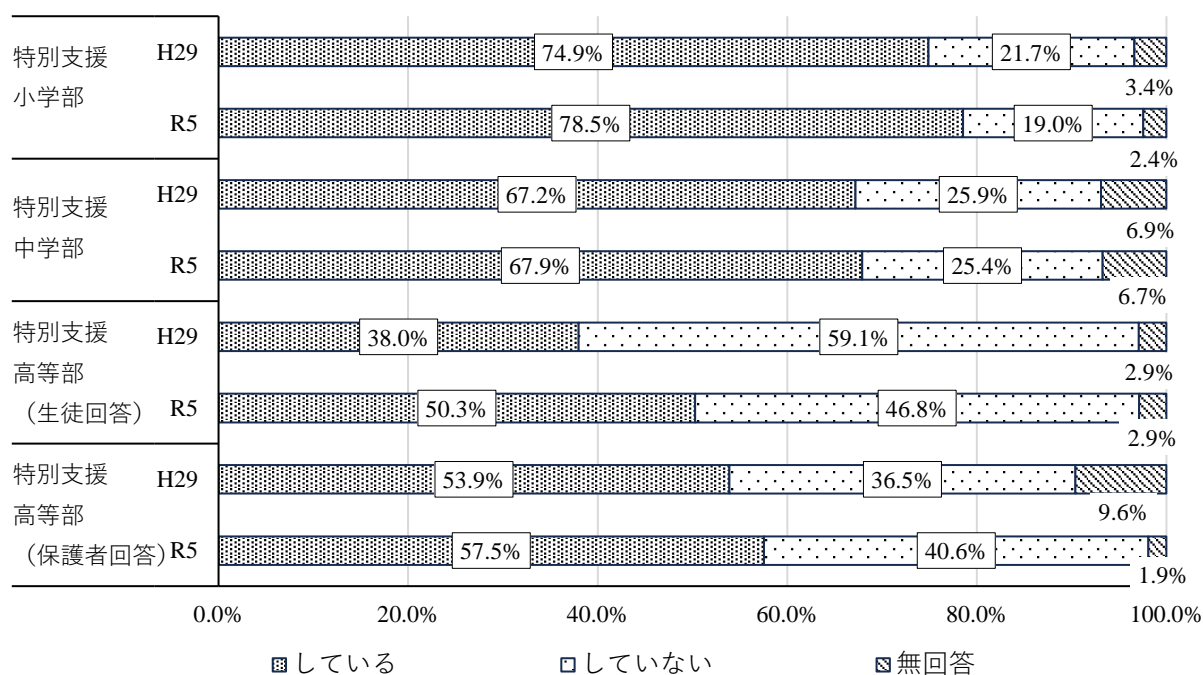


【特別支援学校の部】

今回の調査では、全体でみると、「している」の割合が、65.6%で、「していない」の割合は、31.1%であった。「している」の割合については、小学部(78.5%)・中学部(67.9%)での割合が高い結果であった。一方、高等部(生徒回答)・高等部(保護者回答)では、「している」の割合が高いものの60%にはとどいていない。

平成29年度調査との比較では、「している」の割合は、高等部(生徒回答)で12.3ポイントとやや大きい増加であったが、小学部、中学部、高等部(生徒回答)について、増加しているもののその差はわずかであった。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(生徒回答)		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
している	194	78.5	91	67.9	87	50.3	61	57.5	433	65.6
していない	47	19.0	34	25.4	81	46.8	43	40.6	205	31.1
無回答	6	2.4	9	6.7	5	2.9	2	1.9	22	3.3



## (11) デンタルフロスの利用

(中学校第1学年、高等学校第1学年のみ)

歯をみがくとき、デンタルフロス(糸ようじなど)を使うことがありますか。

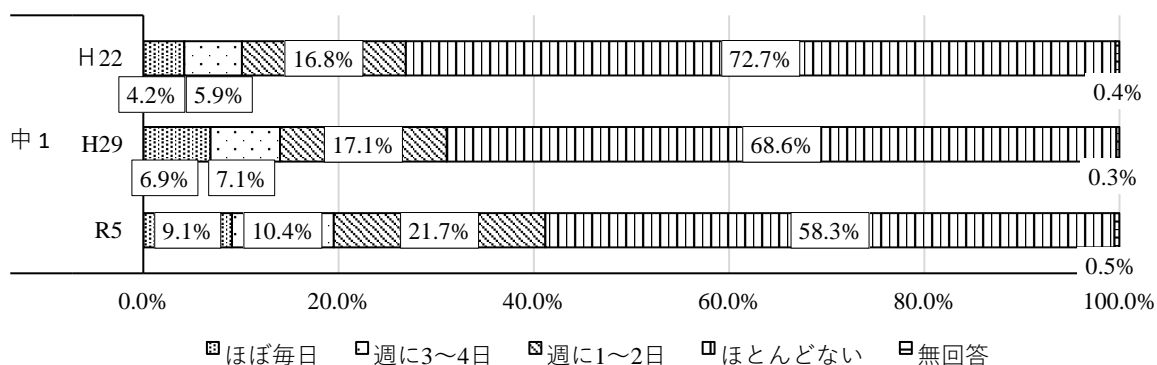
### 【中学校の部】

今回調査では、「ほとんどない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで、「週に1～2日」が 21.7%、「週に3～4日」が 10.4%、「ほぼ毎日」が 9.1%であった。

経年的な変化をみると、「ほとんどない」が減少し、「週に1～2日」、「週に3～4日」、「ほぼ毎日」の割合が増加している。

平成29年度調査との比較では、「ほとんどない」の割合は、10.3ポイント減少している。また、「ほぼ毎日」の割合は2.2ポイント、「週に3～4日」の割合は3.3ポイント、「週に1～2日」の割合は4.6ポイント増加している。

	中学校第1学年	
	人数	%
ほぼ毎日	57	9.1
週に3～4日	65	10.4
週に1～2日	135	21.7
ほとんどない	363	58.3
無回答	3	0.5





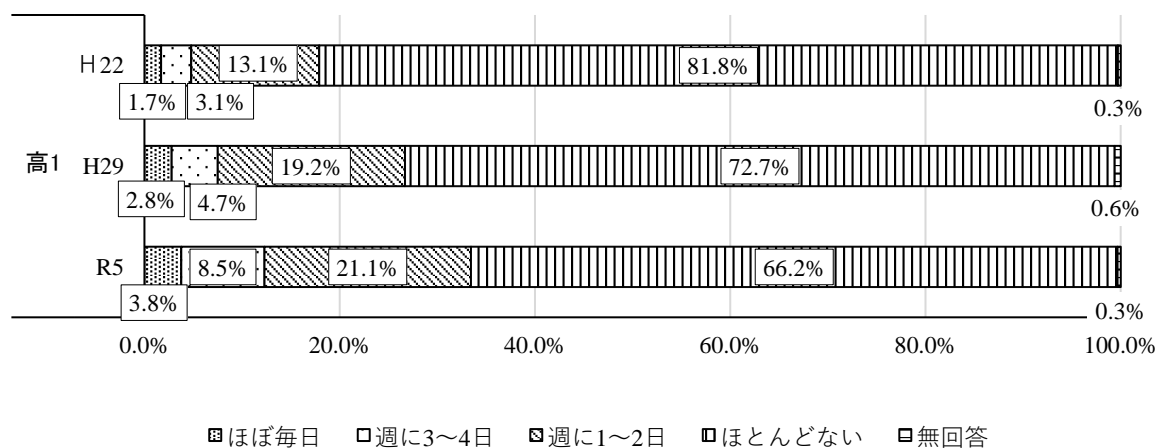
【高校の部】

今回調査では、「ほとんどない」の割合が 66.2%と最も高く、次いで、「週に 1～2 日」が 21.1%、「週に 3～4 日」が 8.5%、「ほぼ毎日」が 3.8%であった。

経年的な変化をみると、「ほとんどない」が減少し、「週に 1～2 日」、「週に 3～4 日」、「ほぼ毎日」の割合が増加している。

平成 29 年度調査との比較では、「ほとんどない」の割合は、6.5 ポイント減少している。また、「ほぼ毎日」の割合は 1.0 ポイント、「週に 3～4 日」の割合は 3.8 ポイント、「週に 1～2 日」の割合は 1.9 ポイント増加している。

	高等学校第 1 学年	
	人数	%
ほぼ毎日	12	3.8
週に 3～4 日	27	8.5
週に 1～2 日	67	21.1
ほとんどない	210	66.2
無回答	2	0.3



## (12) 歯の健康への自信

小学校第4学年、中学校第1学年、高等学校第1学年、特別支援学校高等部(生徒回答)のみ  
あなたは歯の健康に自信がありますか。

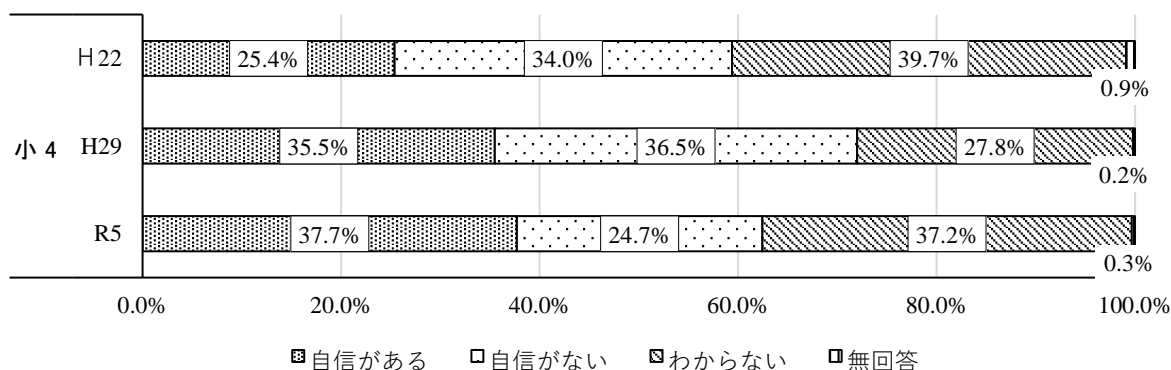
### 【小学校の部】

今回調査では、「自信がある」の割合が 37.7%と高く、次いで、「わからない」が 37.2%で、「自信がない」が 24.7%であった。「自信がある」が「自信がない」を上回っていた。

経年的な変化をみると、「自信がある」の割合が増加し、「自信がない」の割合が減少している。

平成 29 年度調査との比較では、「自信がある」の割合は、2.2 ポイント増加し、「自信がない」の割合は、11.8 ポイント減少している。

	小学校第4学年	
	人数	%
自信がある	229	37.7
自信がない	150	24.7
わからない	226	37.2
無回答	2	0.3



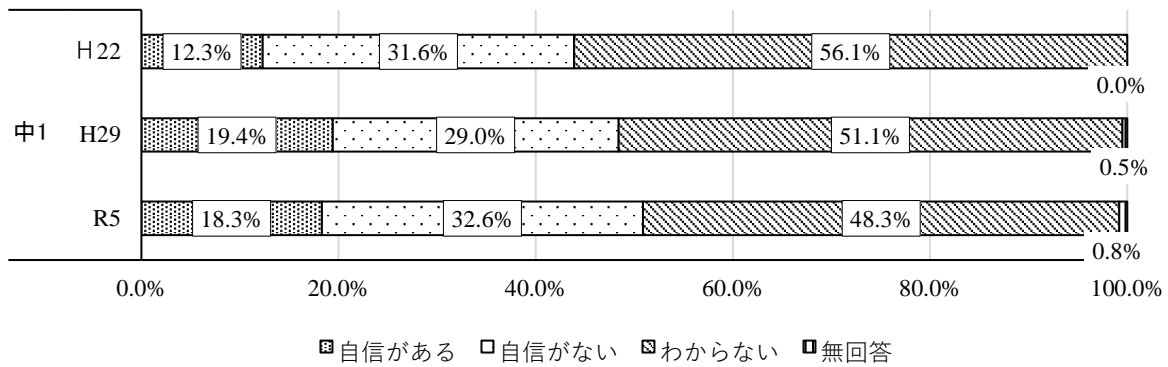
### 【中学校の部】

今回調査では、「わからない」の割合が 48.3%と最も高く、次いで、「自信がない」が 32.6%で、「自信がある」が 18.3%であり、「自信がない」(32.6%)が「自信がある」(18.3%)を上回っていた。

経年的な変化をみると、「自信がある」の割合が増加し、「わからない」の割合が減少している。

平成 29 年度調査との比較では、「自信がある」の割合は、1.1 ポイント、「わからない」の割合は、2.8 ポイント減少し、「自信がない」の割合は、3.6 ポイント増加している。

	中学校第1学年	
	人数	%
自信がある	114	18.3
自信がない	203	32.6
わからない	301	48.3
無回答	5	0.8



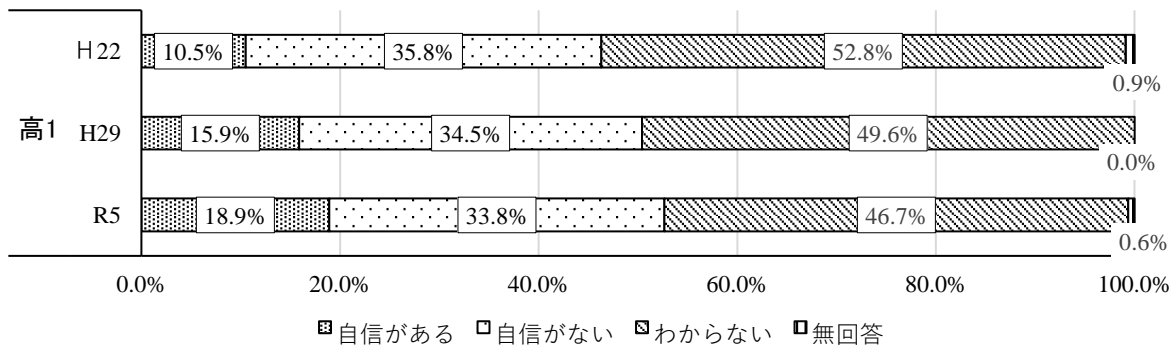
【高校の部】

今回調査では、「わからない」の割合が46.7%と最も高く、次いで、「自信がない」が33.8%で、「自信がある」が18.9%であり、「自信がない」(33.8%)が「自信がある」(18.9%)を上回っていた。

経年的な変化をみると、「自信がある」の割合が増加し、「自信がない」、「わからない」の割合が減少している。

平成29年度調査との比較では、「自信がある」の割合は、3.0ポイント増加し、「自信がない」の割合は、0.7ポイント減少している。

	高等学校第1学年	
	人数	%
自信がある	60	18.9
自信がない	107	33.8
わからない	148	46.7
無回答	2	0.6

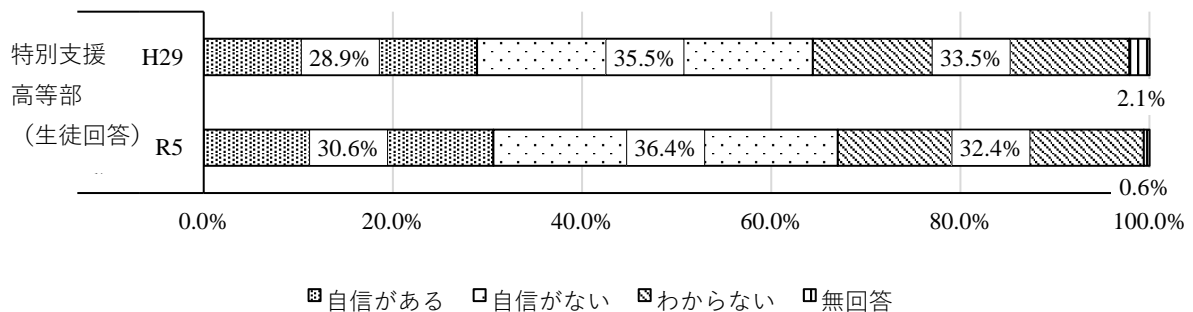


【特別支援学校の部】

今回調査では、「自信がない」の割合が 36.4%と最も高く、次いで、「わからない」が 32.4%で、「自信がある」が 30.6%であり、「自信がない」(36.4%)が「自信がある」(30.6%)を上回っていた。

平成 29 年度調査との比較では、「自信がある」の割合は、1.7 ポイント増加し、「自信がない」の割合も、ごくわずかに増加している。「わからない」はわずかに減少している。

	特別支援高等部(生徒回答)	
	人数	%
自信がある	53	30.6
自信がない	63	36.4
わからない	56	32.4
無回答	1	0.6



### (13) 歯科医から受けている診査や処置

歯科医院等で次のようなことを受けたことがありますか。  
受けている場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

#### 【小学校の部】

今回調査では、歯科医院等で受けたことのある診査や処置については、第1学年・第4学年で「歯科健診(年1回以上)」の割合が、それぞれ70.2%・71.0%と最も高い結果であった。次いで、第1学年では、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合が60.0%、「歯みがき指導」の割合が27.0%を示している。第4学年では、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合が34.9%、「歯みがき指導」の割合が32.8%であった。

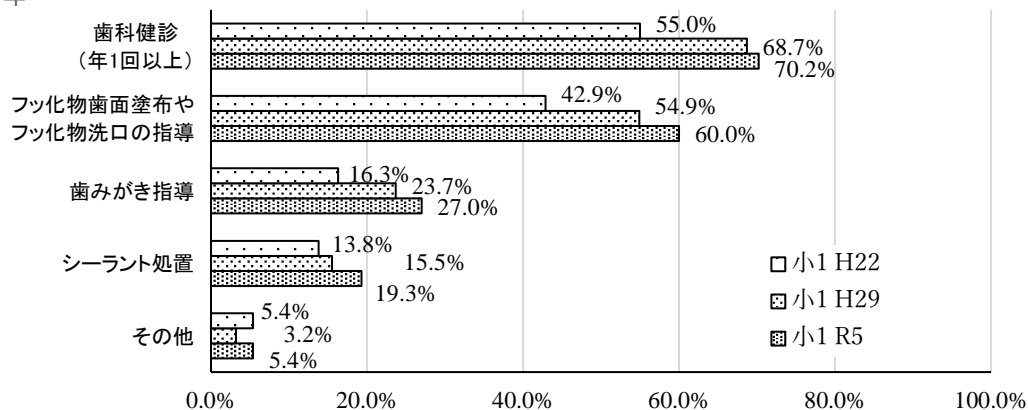
経年的な変化をみると、「歯科健診(年1回以上)」、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」、「歯みがき指導」、「シーラント処置」ともに、増加傾向にあり、最も増加傾向が高いのが「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」であった。

平成29年度調査との比較では、「歯科健診(年1回以上)」の割合は、第1学年で1.5ポイント増加し、第4学年では大きな変化はみられなかった。

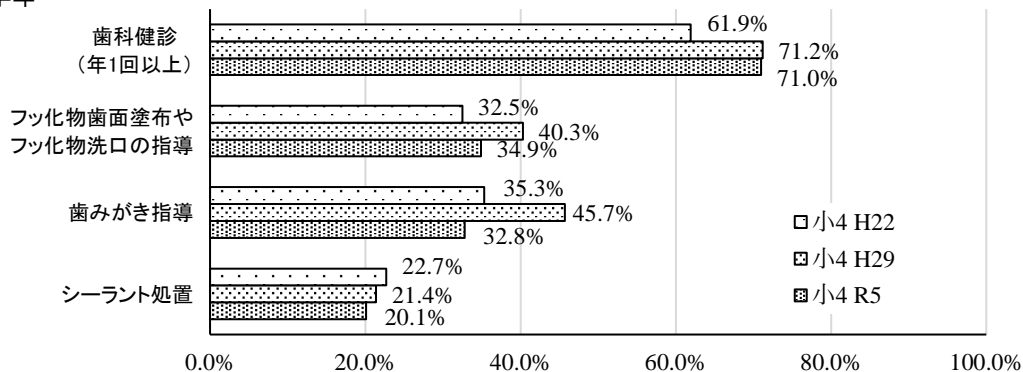
	歯科健診 (年1回以上)	フッ化物歯面塗布 やフッ化物洗口の 指導	歯みがき 指導	シーラント 処置	その他
小学校第1学年	70.2	60.0	27.0	19.3	5.4
小学校第4学年	71.0	34.9	32.8	20.1	選択肢なし

数値は%

#### 小学校第1学年



#### 小学校第4学年



### 【中学校の部】

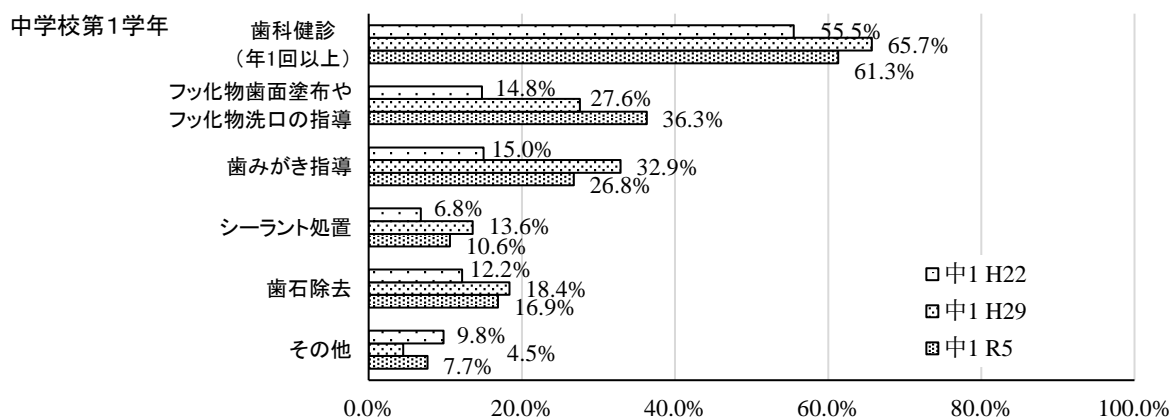
今回調査では、歯科医院等で受けたことのある診査や処置については、「歯科健診(年1回以上)」の割合が、61.3%と最も高い結果であった。次いで、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合が36.3%、「歯みがき指導」の割合が26.8%を示した。

経年的な変化をみると、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合に増加傾向がみられる。他の項目については、一方向の増減がみられない。

平成29年度調査との比較では、「歯科健診(年1回以上)」の割合は、4.4ポイント減少し、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合は、8.7ポイント増加している。

	歯科健診 (年1回以上)	フッ化物歯面塗布 やフッ化物洗口の 指導	歯みがき 指導	シーラント 処置	歯石 除去	その他
中学第1学年	61.3	36.3	26.8	10.6	16.9	7.7

数値は%



### 【高校の部】

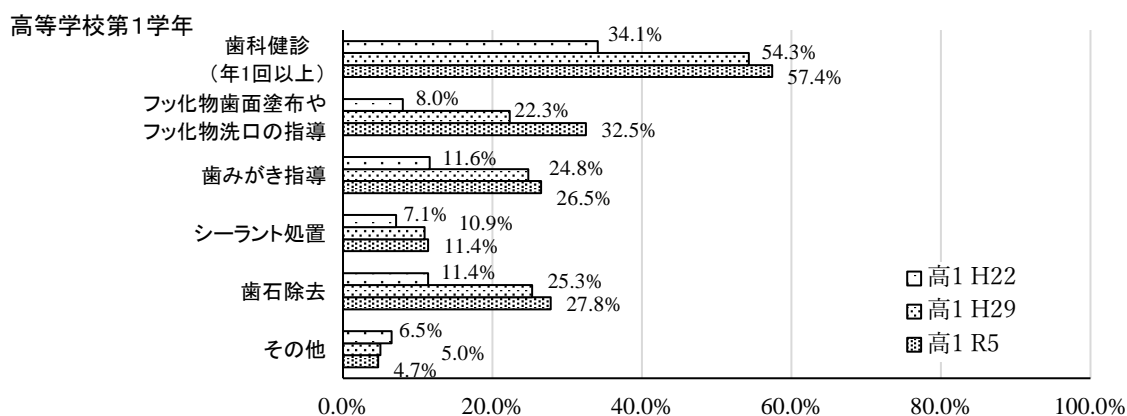
今回調査では、歯科医院等で受けたことのある診査や処置については、「歯科健診(年1回以上)」の割合が、57.4%と最も高い結果であった。次いで、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合が32.5%、「歯石除去」の割合が27.8%を示した。

経年的な変化をみると、「歯科健診(年1回以上)」・「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」・「歯みがき指導」・「シーラント処置」・「歯石除去」の割合が、調査ごとに増加している。

平成29年度調査との比較では、「歯科健診(年1回以上)」の割合は、3.1ポイント増加し、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合は、10.2ポイント増加している。

	歯科健診 (年1回以上)	フッ化物歯面塗布 やフッ化物洗口の 指導	歯みがき 指導	シーラント 処置	歯石 除去	その他
高校第1学年	57.4	32.5	26.5	11.4	27.8	4.7

数値は%



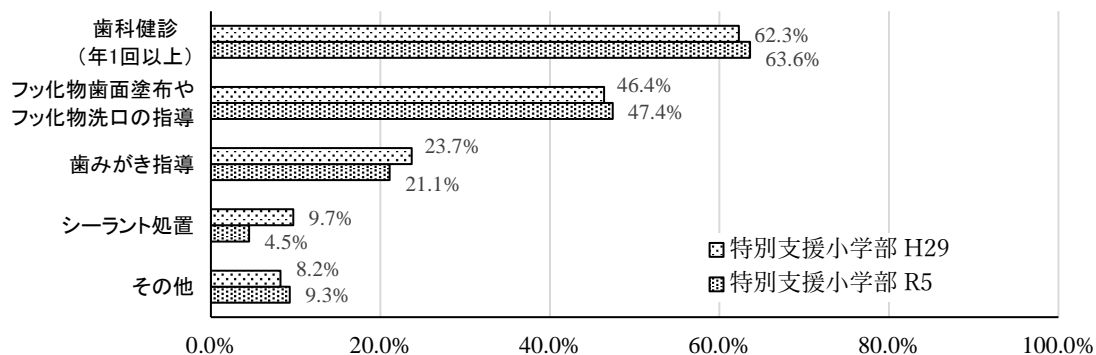
【特別支援学校の部】

今回調査では、歯科医院等で受けたことのある診査や処置については、小学部・中学部・高等部(生徒回答)・高等部(保護者回答)で「歯科健診(年1回以上)」の割合が、それぞれ 63.6%・68.7%・60.1%・57.5%と最も高い結果であった。その他では、小学部・中学部では、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合が 47.4%・41.0%、「歯みがき指導」の割合が 21.2%・32.8%を示している。高等部(生徒回答)・高等部(保護者回答)では、「フッ化物歯面塗布や洗口の指導」の割合が 30.1%・40.6%、「歯みがき指導」の割合が 37.6%・26.4%であった。

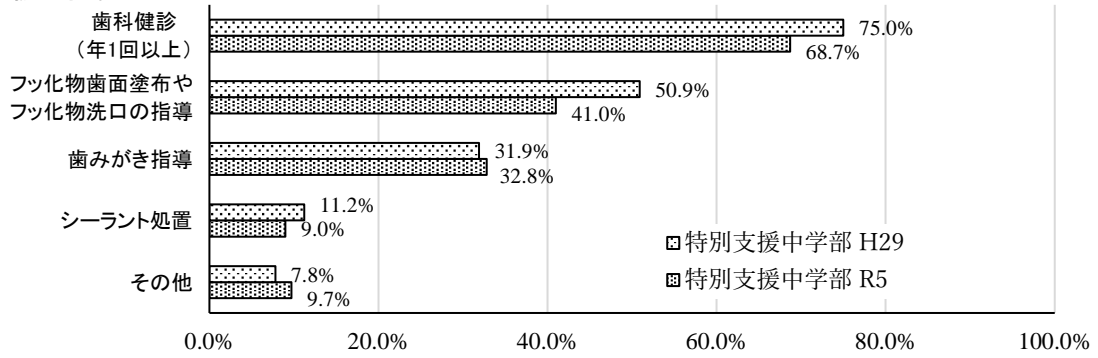
平成29年度調査との比較では、「歯科健診(年1回以上)」の割合は、小学部で1.3ポイント、高等部(生徒回答)で10.5ポイント増加し、中学部では6.3ポイント減少し、高等部(保護者回答)では、大きな変化はみられなかった。

	歯科健診 (年1回以上)	フッ化物歯面塗布 やフッ化物洗口の 指導	歯みがき 指導	シーラント 処置	その他
特別支援小学部	63.6	47.4	21.1	4.5	9.3
特別支援中学部	68.7	41.0	32.8	9.0	9.7
特別支援高等部 (生徒回答)	60.1	30.1	37.6	12.7	—
特別支援高等部 (保護者回答)	57.5	40.6	26.4	5.7	12.3

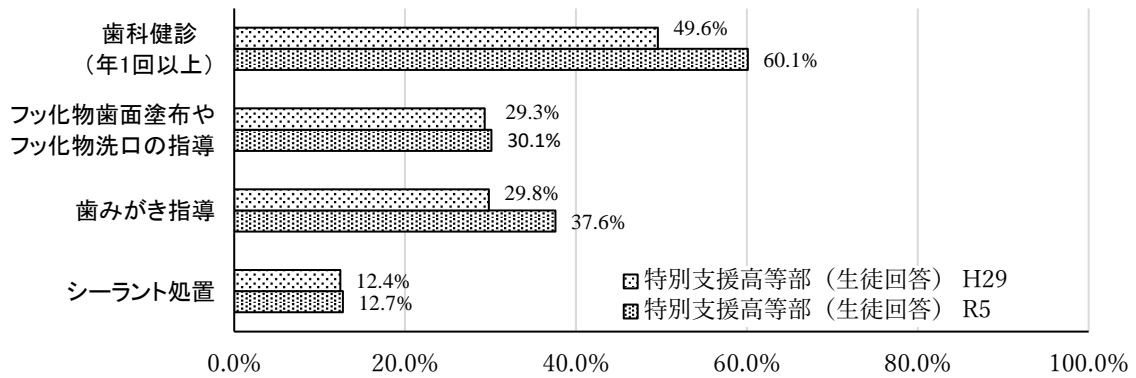
特別支援小学部



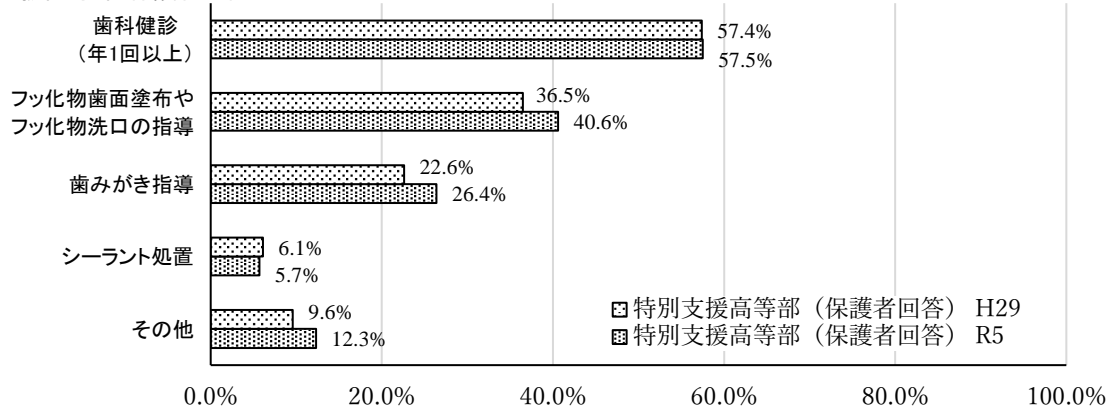
特別支援中学部



特別支援高等部(生徒回答)



特別支援高等部(保護者回答)





## (14) 歯の健康についての悩みや気になること

歯や口の中について悩みや気になることがありますか。  
該当する項目にいくつでも○を付けてください。

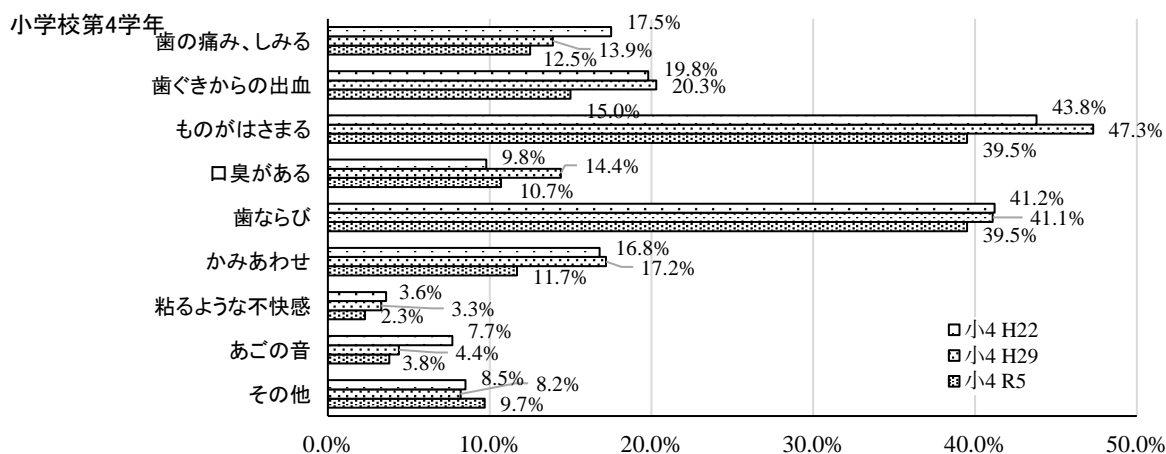
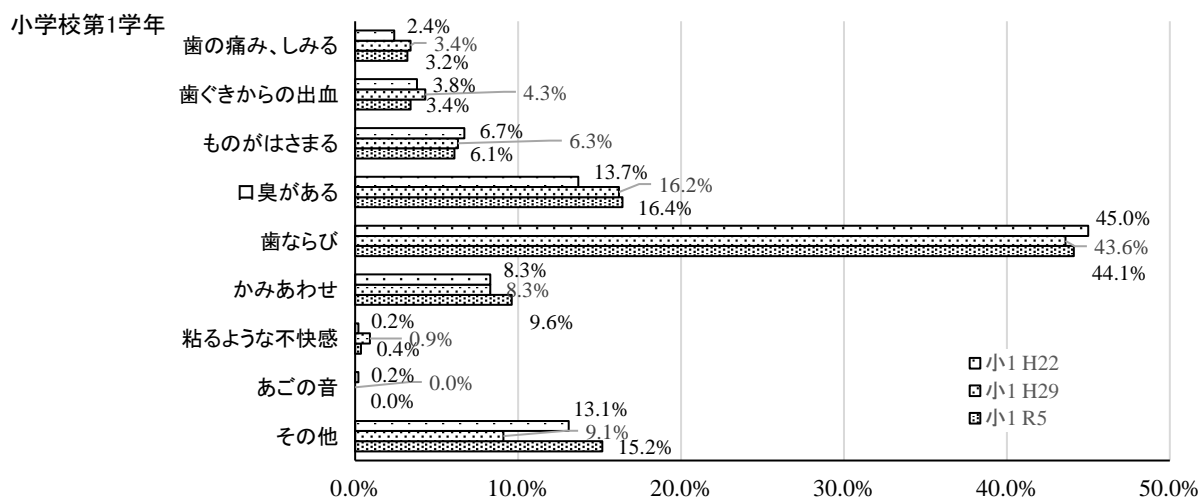
### 【小学校の部】

今回調査では、歯や口の中についての悩みについては、第1学年・第4学年で「歯ならび」の割合が、それぞれ 44.1%・39.5%と最も高い結果であった。第4学年では、「歯ならび」、「ものがはさまる」の割合がともに高い結果であった。

経年的な変化をみると、第1学年・第4学年ともに、大きな変化は認められなかった。

平成29年度調査との比較では、「歯ならび」の割合は、第1学年・第4学年ともに、大きな変化は認められなかった。

	歯の痛み、しみる	歯ぐきからの出血	ものがはさまる	口臭がある	歯ならび	かみあわせ	粘るような不快感	あごの音	その他
小学校第1学年	3.2	3.4	6.1	16.4	44.1	9.6	0.4	0.0	15.2
小学校第4学年	12.5	15.0	39.5	10.7	39.5	11.7	2.3	3.8	9.7



### 【中学校の部】

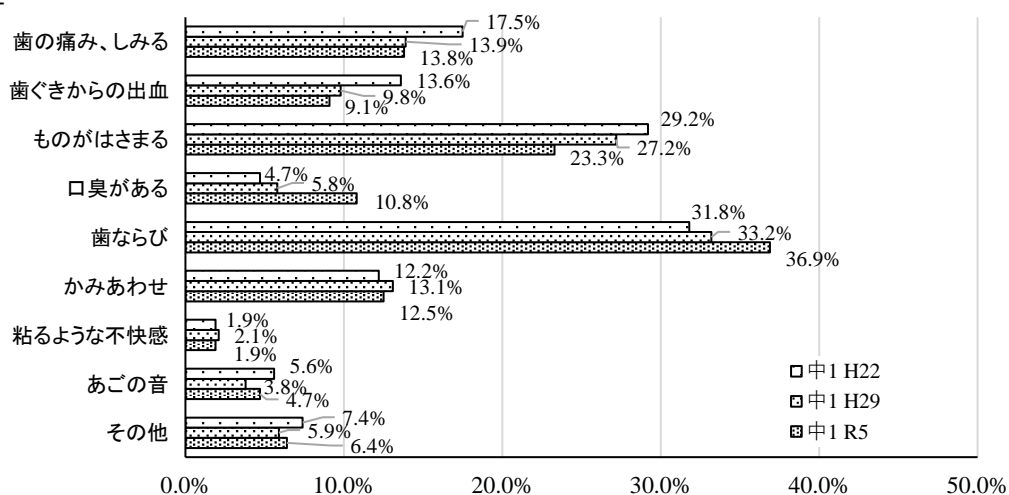
今回調査では、歯や口の中についての悩みについては、「歯ならび」の割合が、36.9%と最も高い結果であった。「歯ならび」とあわせて「ものがはさまる」(23.3%)・「歯が痛んだり、しみたりする」(13.8%)が高い結果であった。

経年的な変化をみると、「歯ならび」、「口臭がある」の割合は、増加傾向であり、「歯が痛んだり、しみたりする」、「歯ぐきから血が出たり、腫れる」、「ものがはさまる」は減少傾向である。

平成 29 年度調査との比較では、「歯ならび」の割合は、3.7 ポイント増加している。

	歯の痛み、しみる	歯ぐきからの出血	ものがはさまる	口臭がある	歯ならび	かみあわせ	快感 粘るような不	あごの音	その他
中学校第 1 学年	13.8	9.1	23.3	10.8	36.9	12.5	1.9	4.7	6.4

中学校第 1 学年



### 【高校の部】

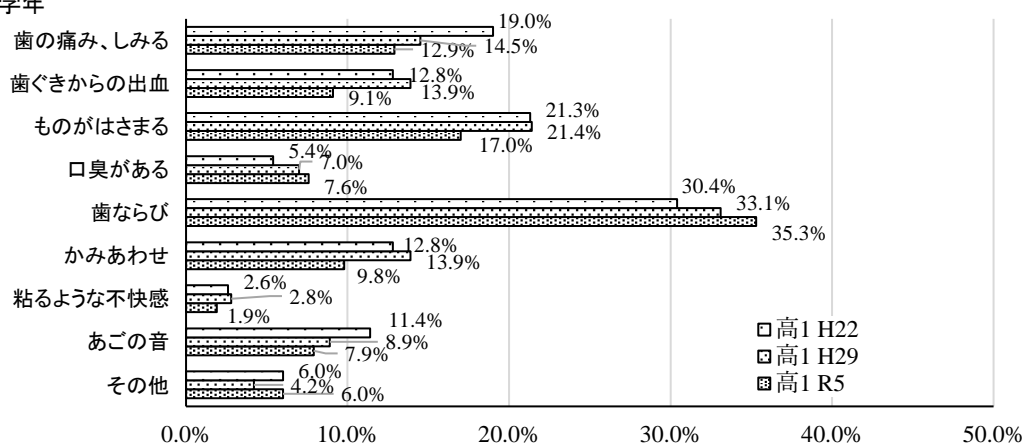
今回調査では、歯や口の中についての悩みについては、「歯ならび」の割合が、35.3%と最も高い結果であった。次いで、「ものがはさまる」(17.0%)、「歯が痛んだり、しみたりする」(12.9%)が高い結果であった。

経年的な変化をみると、「歯ならび」、「口臭がある」の割合は、増加傾向であり、「歯が痛んだり、しみたりする」、「ものがはさまる」、「口をあけるとあごのあたりがゴリゴリと音がする」は減少傾向である。

平成 29 年度調査との比較では、「歯ならび」の割合は、2.2 ポイント増加している。

	歯の痛み、しみる	歯ぐきからの出血	ものがはさまる	口臭がある	歯ならび	かみあわせ	快感 粘るような不	あごの音	その他
高等学校第 1 学年	12.9	9.1	17.0	7.6	35.3	9.8	1.9	7.9	6.0

高等学校第1学年



【特別支援学校の部】

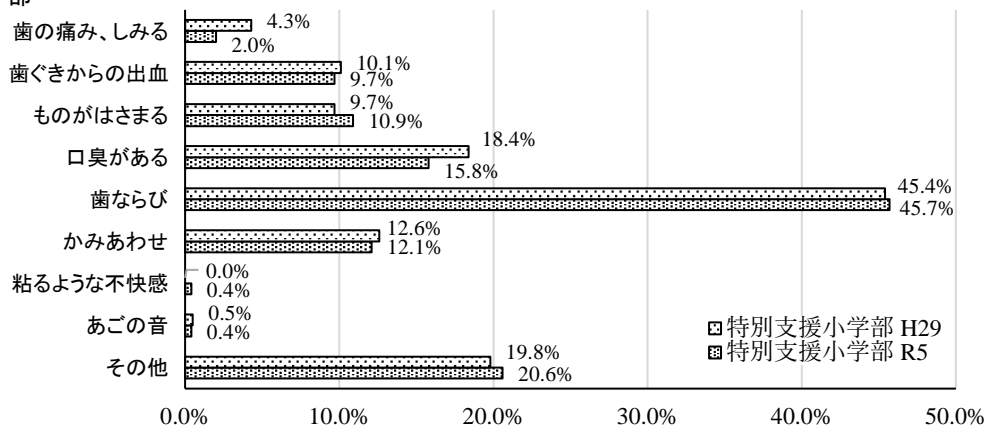
今回調査では、歯や口の中についての悩みについては、小学部・中学部・高等部（生徒回答）・高等部（保護者回答）で「歯ならび」の割合が、それぞれ 45.7%・41.0%・27.7%・38.7%と最も高い結果であった。小学部では、「歯ならび」、「口臭がある」、「かみあわせ」、「ものがはさまる」、が高い結果であった。中学部では、「歯ならび」、「口臭がある」、「歯ぐきからの出血」、が高い結果であった。さらに、高等部（生徒回答）、「歯ならび」、「ものがはさまる」、「口臭がある」、「歯ぐきからの出血」、が高い結果であった。高等部（保護者回答）では、「歯ならび」、「歯ぐきからの出血」、「粘るような不快感がある」、「口臭がある」、が高い結果であった。

平成 29 年度調査との比較では、「歯ならび」の割合は、小学部・中学部・高等部（生徒回答）・高等部（保護者回答）いずれも、大きな変化は認められなかった。

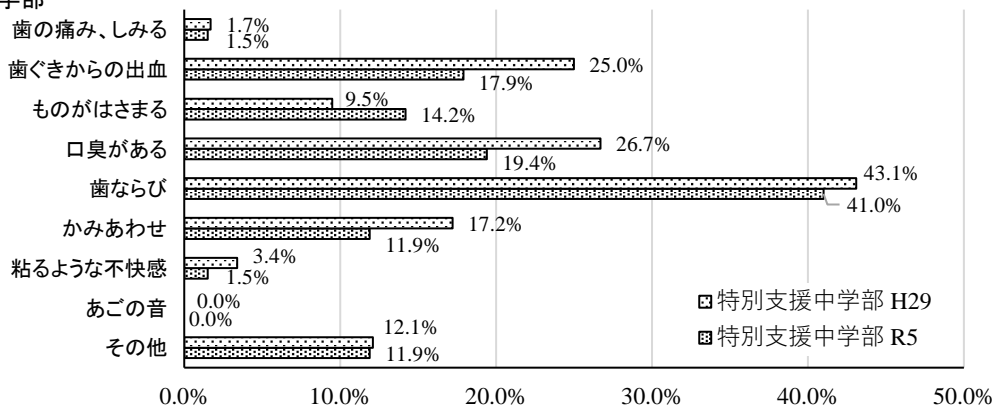
	歯の痛み、しみる	歯ぐきからの出血	ものがはさまる	口臭がある	歯ならび	かみあわせ	粘るような不快感	あごの音	その他
特別支援小学部	2.0	9.7	10.9	15.8	45.7	12.1	0.4	0.4	20.6
特別支援中学部	1.5	17.9	14.2	19.4	41.0	11.9	1.5	0.0	11.9
特別支援高等部（生徒回答）	4.6	18.5	22.5	22.0	27.7	7.5	2.3	2.9	13.9
特別支援高等部（保護者回答）	3.8	24.5	9.4	17.0	38.7	12.3	17.9	0.0	13.2

数値は%

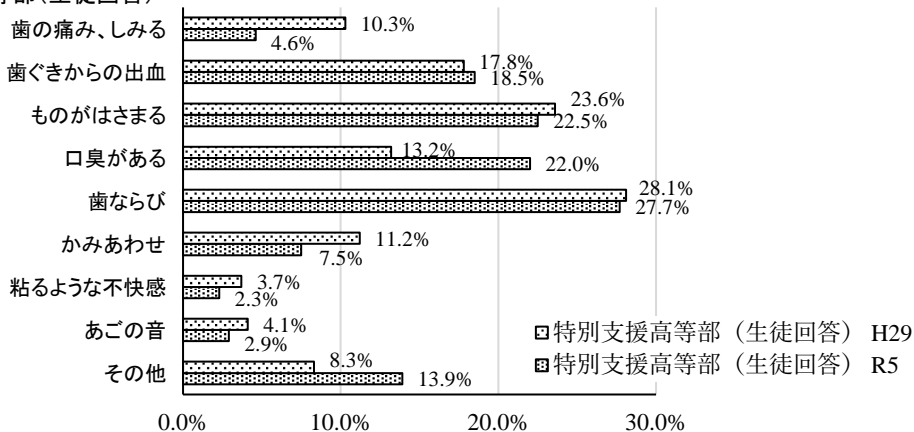
特別支援小学部



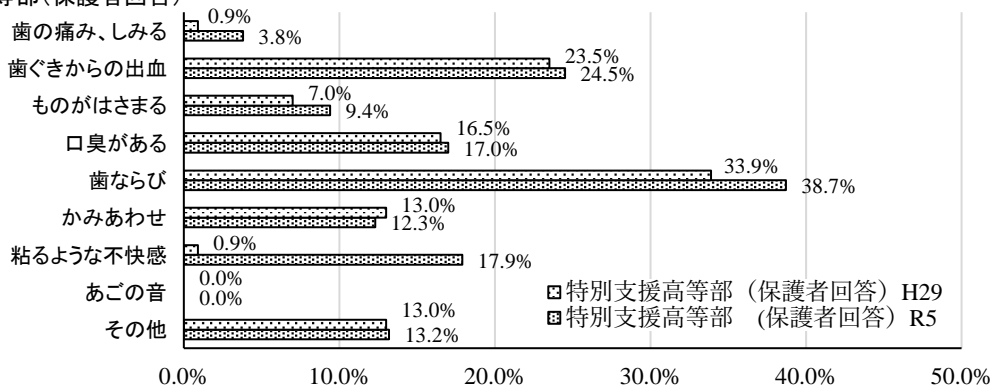
特別支援中学部



特別支援高等部(生徒回答)



特別支援高等部(保護者回答)



### (15) 保護者の歯科健診の受診状況

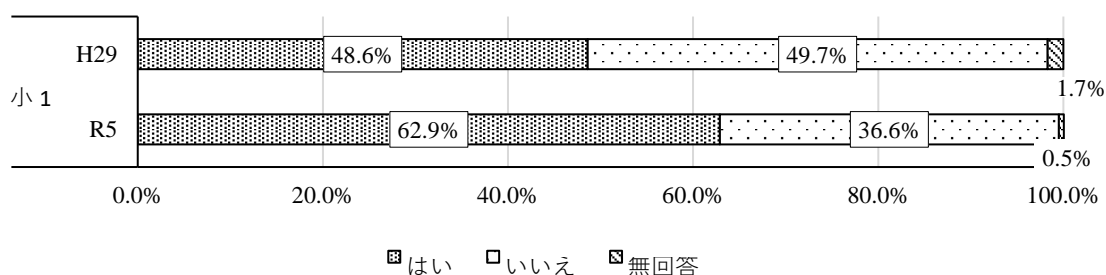
(小学校第1学年、特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)のみ)  
あなた(保護者)は年に1回歯科健診を受けていますか。

#### 【小学校の部】

今回調査では、「はい」の割合が 62.9%で、「いいえ」が 36.6%であった。

平成 29 年度調査との比較では、「はい」の回答が 14.3 ポイント増加していた。

	小学校第1学年	
	人数	%
はい	352	62.9
いいえ	205	36.6
無回答	3	0.5



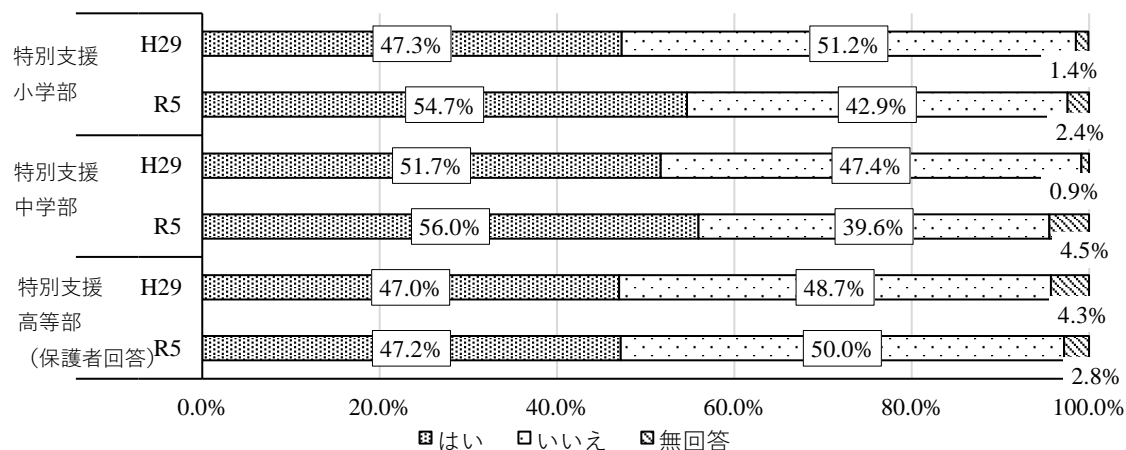
#### 【特別支援学校の部】

今回調査では、全体でみると、「はい」の割合が 53.4%で、「いいえ」が 43.5%であった。

保護者の歯科健診の受診状況をみると、小学部・中学部では、「はい」と回答した者が 50%を超える結果であった。一方、高等部(保護者回答)は、「いいえ」が「はい」を上回る回答であった。

平成 29 年度調査との比較では、いずれも「はい」の回答が増加しており、小学部で 7.4 ポイント、中学部で 4.3 ポイント増加していた。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	135	54.7	75	56.0	50	47.2	260	53.4
いいえ	106	42.9	53	39.6	53	50.0	212	43.5
無回答	6	2.4	6	4.5	3	2.8	15	3.1



## (16) 保護者のかかりつけ歯科医の有無

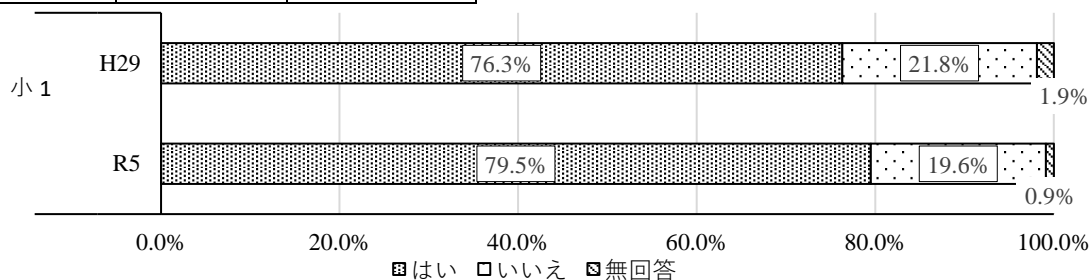
(小学校第1学年、特別支援学校小学部・中学部・高等部(保護者回答)のみ)  
あなた(保護者)はかかりつけ歯科医師がいますか。

### 【小学校の部】

今回調査では、「はい」の割合が79.5%で、「いいえ」は19.6%であった。

平成29年度調査との比較では、「はい」の割合は、3.2ポイント増加していた。

	小学校第1学年	
	人数	%
はい	445	79.5
いいえ	110	19.6
無回答	5	0.9



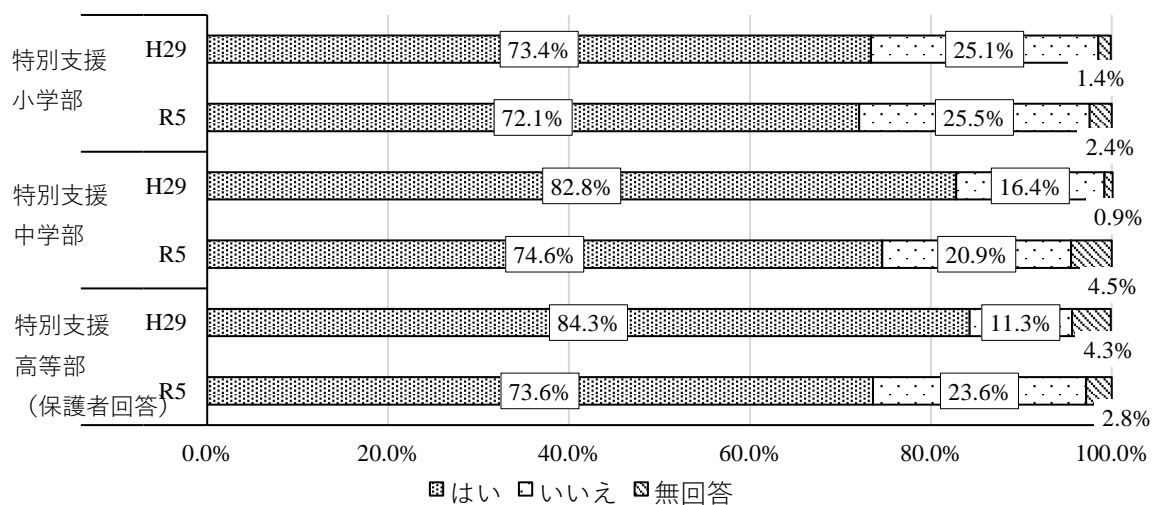
### 【特別支援学校の部】

今回調査では、全体でみると、「はい」の割合が73.1%で、「いいえ」は23.8%であった。

いずれの保護者も「はい」と回答した者が70%を超える結果であった。

平成29年度調査との比較では、「はい」の割合は、小学部で1.3ポイント、中学部で8.2ポイント減少し、高等部では10.7ポイント減少していた。

	特別支援小学部		特別支援中学部		特別支援高等部(保護者回答)		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
はい	178	72.1	100	74.6	78	73.6	356	73.1
いいえ	63	25.5	28	20.9	25	23.6	116	23.8
無回答	6	2.4	6	4.5	3	2.8	15	3.1



### (17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性

各質問項目の回答別に保護者(小学校第1学年・特別支援学校 保護者(小学部・中学部・高等部(保護者回答)のかかりつけ歯科医の有無の割合に明らかな差(統計学的に有意な差)が認められるかを検討した。

<小学校第1学年>

今回の調査で、保護者のかかりつけ歯科医の有無と統計学的に関連性が認められた項目は、「甘いお菓子の摂取頻度」、「歯や歯ぐきの観察」、「仕上げみがきの有無」、「フッ素入りみがき剤への考慮」、「保護者の歯科健診の受診の有無」の5項目であった。かかりつけ歯科医のある者のは、子どもの甘いお菓子の摂取を週に1~2回とする割合が低い結果であった。有意な関連はみられたが、かかりつけ歯科医のある者の方が甘いお菓子の摂取頻度としては高かった。かかりつけ歯科医のある者は、週に1回以上子どもの歯や歯ぐきの観察を行っている割合が高かった。また、子どものフッ素入り歯みがき剤を選ぶ考慮をしている割合が高く、保護者自身の年1回の歯科検診の受診割合が高かった。

質問項目	選択肢	かかりつけ歯科医(保護者)		p値*
		あり	なし	
性別	男	217	63	N.S
	女	228	46	
甘いお菓子の摂取頻度	ほぼ毎日	222	45	0.008
	週に3~4日	146	34	
	週に1~2日	63	30	
	ほとんどない	12	1	
甘い飲み物の摂取頻度	ほぼ毎日	118	24	N.S
	週に3~4日	100	23	
	週に1~2日	148	41	
	ほとんどない	79	22	
歯や歯ぐきの観察	週に1回以上	360	74	0.004
	月に1回以上	64	27	
	ほとんどない	17	9	
仕上げみがきの有無	毎日している	327	74	N.S
	時々する	99	27	
	していない	18	9	
歯みがきの有無	毎日している	399	95	N.S
	時々する	40	13	
	していない	6	2	
歯みがき剤の使用	いつも使う	392	96	N.S
	時々使う	36	9	
	使っていない	17	5	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	395	96	N.S
	使っていない	39	10	
	わからない	11	4	
フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	406	88	<0.001
	していない	39	22	
保護者の歯科健診の受診状況	はい	345	6	<0.001
	いいえ	100	104	

\*; $\chi^2$ 検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S;not significant (有意な差があるとは言えない)

< 特別支援学校 保護者(小学部・中学部・高等部(保護者回答)) >

今回の調査で、保護者のかかりつけ歯科医の有無と統計学的に関連性が認められた項目は、「歯や歯ぐきの観察」、「仕上げみがきの有無」、「フッ素入り歯みがき剤の使用の有無」、「フッ素入り歯みがき剤への考慮」、「保護者の歯科健診の受診の有無」の5項目であった。かかりつけ歯科医のある者は、週に1回以上子どもの歯や歯ぐきの観察を行っている割合が高かった。また、子どもの歯の仕上げみがきを毎日している割合が高かった。かかりつけ歯科医のある者は、子どもにフッ素入り歯みがき剤を使用している割合が高く、子どもにフッ素入り歯みがき剤を選ぶ考慮をしている割合も高い結果であった。また、かかりつけ歯科医がある者は、保護者自身の年に1回の歯科検診の受診割合が高かった。

質問項目	選択肢	かかりつけ歯科医 (保護者)		p 値*
		あり	なし	
子どもの性別	男	251	73	N.S
	女	99	42	
甘いお菓子の摂取頻度	ほぼ毎日	114	40	N.S
	週に3~4日	107	23	
	週に1~2日	73	25	
	ほとんどない	62	27	
甘い飲み物の摂取頻度	ほぼ毎日	124	42	N.S
	週に3~4日	48	14	
	週に1~2日	84	32	
	ほとんどない	100	27	
歯や歯ぐきの観察	週に1回以上	264	65	< 0.001
	月に1回以上	46	26	
	ほとんどない	43	24	
仕上げみがきの有無	毎日している	274	72	0.013
	時々する	42	20	
	していない	40	22	
歯みがきの有無	毎日している	189	61	N.S
	時々する	83	27	
	していない	82	26	
歯みがき剤の使用	いつも使う	291	89	N.S
	時々使う	20	8	
	使っていない	45	18	
フッ素入り歯みがき剤の 使用の有無	使っている	281	75	0.001
	使っていない	61	29	
	わからない	12	12	
フッ素入り歯みがき剤への 考慮	している	275	68	< 0.001
	していない	77	47	
保護者の歯科健診の受診状況	はい	255	4	< 0.001
	いいえ	100	112	

\*;  $\chi^2$  検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S; not significant (有意な差があるとは言えない)



## (18) 歯の健康に関する自信と質問項目の関連性

各質問項目の回答別に小学校第4学年・中学校第1学年・高等学校第1学年、特別支援学校高等部(生徒回答)歯の健康に関する自信の有無の割合に明らかな差(統計学的に有意な差)が認められるかを検討した。

<小学校第4学年>

今回の調査で、歯の健康に対する自信と統計学的に関連性が認められた項目は、「歯みがきの有無」、「歯みがき剤の使用」、「フッ素入り歯みがき剤の使用の有無」、「フッ素入り歯みがき剤への考慮」、「歯や歯ぐきの観察」の5項目であった。歯の健康に自信がある者は、歯みがきを毎日している割合が高く、歯みがき剤をいつも使う割合も高かった。また、歯の健康に自信のある者は、フッ素入り歯みがき剤を使用する割合も高く、フッ素入り歯みがき剤を選ぶ考慮をしている割合も高い結果であった。同じく、歯や歯ぐきの観察を週に1回以上している割合も高かった。

質問項目	選択肢	自信あり	自信なし・わからない	p値*
性別	男	121	182	N.S
	女	106	185	
歯みがきの有無	毎日している	217	332	0.018
	時々する	11	41	
	していない	0	2	
歯みがき剤の使用	いつも使う	204	305	0.011
	時々使う	17	46	
	使っていない	5	23	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	119	139	0.001
	使っていない	12	25	
	わからない	92	207	
フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	107	126	0.002
	していない	116	234	
歯や歯ぐきの観察	週に1回以上している	126	168	0.002
	月に1回以上している	59	86	
	ほとんどない	44	120	
甘いお菓子の摂取頻度	ほぼ毎日	76	152	N.S
	週に3~4日	57	92	
	週に1~2日	61	92	
	ほとんどない	35	39	
甘い飲み物の摂取頻度	ほぼ毎日	56	98	N.S
	週に3~4日	55	98	
	週に1~2日	69	100	
	ほとんどない	49	79	

\*; $\chi^2$ 検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S;not significant (有意な差があるとは言えない)

< 中学校第1学年 >

今回の調査で、歯の健康に対する自信と統計学的に関連性が認められた項目は、「フッ素入りみがき剤への考慮」、「歯や歯ぐきの観察」の2項目であった。

歯の健康に自信がある者は、フッ素入り歯みがき剤を選ぶ考慮をしている割合が高く、週に1回以上、歯や歯ぐきの観察をしている割合が高かった。

質問項目	選択肢	自信あり	自信なし・わからない	p値*
性別	男	56	249	N.S
	女	58	248	
歯みがきの有無	毎日している	112	465	N.S
	時々する	2	37	
	していない	0	2	
歯みがき剤の使用	いつも使う	106	442	N.S
	時々使う	6	45	
	使っていない	2	16	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	63	224	N.S
	使っていない	7	33	
	わからない	43	246	
フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	45	151	0.037
	していない	66	347	
デンタルフロスの使用頻度	ほぼ毎日	14	43	N.S
	週に3~4日	13	51	
	週に1~2日	25	110	
	ほとんどない	60	299	
歯や歯ぐきの観察	週に1回以上している	66	202	0.002
	月に1回以上している	27	148	
	ほとんどない	21	154	
甘いお菓子の摂取頻度	ほぼ毎日	29	134	N.S
	週に3~4日	46	195	
	週に1~2日	31	147	
	ほとんどない	8	28	
甘い飲み物の摂取頻度	ほぼ毎日	30	137	N.S
	週に3~4日	27	142	
	週に1~2日	31	148	
	ほとんどない	26	77	

\*;  $\chi^2$  検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S; not significant (有意な差があるとは言えない)

< 高等学校第1学年 >

今回の調査で、歯の健康に対する自信と統計学的に関連性が認められた項目は、「フッ素入りみがき剤への考慮」、「歯や歯ぐきの観察」の2項目であった。

歯の健康に自信がある者は、歯みがき剤を選ぶときに、フッ素を考慮する割合と歯や歯ぐきの観察を週1回以上している割合が高かった。

質問項目	選択肢	自信あり	自信なし・わからない	p 値*
性別	男	28	118	N.S
	女	31	132	
歯みがきの有無	毎日している	59	249	N.S
	時々する	1	6	
	していない	0	0	
歯みがき剤の使用	いつも使う	60	245	N.S
	時々使う	0	7	
	使っていない	0	3	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	36	128	N.S
	使っていない	2	15	
	わからない	22	112	
フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	30	80	0.006
	していない	30	175	
デンタルフロスの使用頻度	ほぼ毎日	5	7	N.S
	週に3~4日	7	20	
	週に1~2日	13	54	
	ほとんどない	35	173	
歯や歯ぐきの観察	週に1回以上している	29	88	0.009
	月に1回以上している	20	66	
	ほとんどない	11	100	
甘いお菓子の摂取頻度	ほぼ毎日	13	61	N.S
	週に3~4日	27	106	
	週に1~2日	19	68	
	ほとんどない	1	20	
甘い飲み物の摂取頻度	ほぼ毎日	20	72	N.S
	週に3~4日	18	66	
	週に1~2日	14	85	
	ほとんどない	8	32	

\*;  $\chi^2$  検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S; not significant (有意な差があるとは言えない)

< 特別支援学校高等部(生徒回答) >

今回の調査で、歯の健康に対する自信と統計学的に関連性が認められた項目は、「甘い飲み物の摂取頻度」であった。

歯の健康に自信がある者は、甘い飲み物をほとんど飲まない割合が高かった。

質問項目	選択肢	自信あり	自信なし・わからない	p 値*
性別	男	34	84	N.S
	女	19	35	
学年	第1学年	23	55	N.S
	第2学年	10	37	
	第3学年	20	27	
歯みがきの有無	毎日している	47	101	N.S
	時々する	6	16	
	していない	0	2	
歯みがき剤の使用	いつも使う	50	98	N.S
	時々使う	1	13	
	使っていない	1	7	
フッ素入り歯みがき剤の使用の有無	使っている	35	61	N.S
	使っていない	4	26	
	わからない	14	31	
フッ素入り歯みがき剤への考慮	している	31	56	N.S
	していない	21	59	
歯や歯ぐきの観察	週に1回以上している	19	29	N.S
	月に1回以上している	8	22	
	ほとんどない	26	66	
甘いお菓子の摂取頻度	ほぼ毎日	19	32	N.S
	週に3~4日	7	39	
	週に1~2日	17	29	
	ほとんどない	10	19	
甘い飲み物の摂取頻度	ほぼ毎日	14	33	0.029
	週に3~4日	16	30	
	週に1~2日	9	41	
	ほとんどない	14	14	

\* ; $\chi^2$  検定またはフィッシャーの正確確率検定 p値は、偶然である確率を表す。数字が小さいほど偶然ではなく必然的に起こった結果であると考えられる。N.S;not significant (有意な差があるとは言えない)

### 第3章 二次保健医療圏別調査結果

第1章、第2章における下記分析により有意な差がみられた項目について、二次保健医療圏別に結果を示した。

#### 第1節 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査

(21) 1歳6か月児のう蝕の有無と質問項目の関連性

(22) 3歳児のう蝕の有無と質問項目の関連性

#### 第2節 児童生徒歯科保健実態調査

(17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性

(18) 歯の健康への自信と質問項目の関連性

保健医療圏	構成市町村
千葉	千葉市
東葛南部	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市
東葛北部	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市
印旛	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡酒々井町、栄町
香取海匝	銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、香取郡神崎町、多古町、東庄町
山武長生夷隅	茂原市、東金市、勝浦市、山武市、いすみ市、大網白里市、山武郡九十九里町、芝山町、横芝光町、長生郡一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、夷隅郡大多喜町、御宿町
安房	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡鋸南町
君津	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市
市原	市原市

1. 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査結果

【1歳6か月児】

(21) 1歳6か月児のう蝕の有無と質問項目の関連性

<子どもの性別>

	男	女	無回答	合計
千 葉	202	216	5	423
	47.8%	51.1%	1.2%	100.0%
東葛南部	318	322	7	647
	49.1%	49.8%	1.1%	100.0%
東葛北部	213	236	5	454
	46.9%	52.0%	1.1%	100.0%
印 旛	84	97	2	183
	45.9%	53.0%	1.1%	100.0%
香取海匝	55	50	1	106
	51.9%	47.2%	0.9%	100.0%
山武長生夷隅	74	84	0	158
	46.8%	53.2%	0.0%	100.0%
安 房	19	10	0	29
	65.5%	34.5%	0.0%	100.0%
君 津	62	57	0	119
	52.1%	47.9%	0.0%	100.0%
市 原	36	48	0	84
	42.9%	57.1%	0.0%	100.0%
県 計	1063	1120	20	2203
	48.3%	50.8%	0.9%	100.0%

<仕上げみがきの有無>

	毎日している	時々する	していない	無回答	合計
千 葉	360	48	10	5	423
	85.1%	11.3%	2.4%	1.2%	100.0%
東葛南部	543	78	18	8	647
	83.9%	12.1%	2.8%	1.2%	100.0%
東葛北部	403	41	5	5	454
	88.8%	9.0%	1.1%	1.1%	100.0%
印 旛	155	22	3	3	183
	84.7%	12.0%	1.6%	1.6%	100.0%
香取海匝	95	10	0	1	106
	89.6%	9.4%	0.0%	0.9%	100.0%
山武長生夷隅	136	18	3	1	158
	86.1%	11.4%	1.9%	0.6%	100.0%
安 房	27	2	0	0	29
	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	100.0%
君 津	110	9	0	0	119
	92.4%	7.6%	0.0%	0.0%	100.0%
市 原	78	4	2	0	84
	92.9%	4.8%	2.4%	0.0%	100.0%
県 計	1907	232	41	23	2203
	86.6%	10.5%	1.9%	1.0%	100.0%

<仕上げみがきの自信>

	自信がある	自信がない	わからない	無回答	合計
千 葉	41	225	150	7	423
	9.7%	53.2%	35.5%	1.7%	100.0%
東葛南部	48	365	224	10	647
	7.4%	56.4%	34.6%	1.5%	100.0%
東葛北部	34	243	172	5	454
	7.5%	53.5%	37.9%	1.1%	100.0%
印 旛	18	91	71	3	183
	9.8%	49.7%	38.8%	1.6%	100.0%
香取海匝	7	56	42	1	106
	6.6%	52.8%	39.6%	0.9%	100.0%
山武長生夷隅	22	82	51	3	158
	13.9%	51.9%	32.3%	1.9%	100.0%
安 房	2	15	12	0	29
	6.9%	51.7%	41.4%	0.0%	100.0%
君 津	10	52	57	0	119
	8.4%	43.7%	47.9%	0.0%	100.0%
市 原	12	38	32	2	84
	14.3%	45.2%	38.1%	2.4%	100.0%
県 計	194	1167	811	31	2203
	8.8%	53.0%	36.8%	1.4%	100.0%

【3歳児】

(22) 3歳児のう蝕の有無と質問項目の関連性

<出生順位>

	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子以上	無回答	合計
千 葉	135	108	37	8	3	3	294
	45.9%	36.7%	12.6%	2.7%	1.0%	1.0%	100.0%
東葛南部	345	214	60	3	4	2	628
	54.9%	34.1%	9.6%	0.5%	0.6%	0.3%	100.0%
東葛北部	290	205	67	13	4	5	584
	49.7%	35.1%	11.5%	2.2%	0.7%	0.9%	100.0%
印 旛	116	90	36	4	1	4	251
	46.2%	35.9%	14.3%	1.6%	0.4%	1.6%	100.0%
香取海匝	35	13	12	3	0	0	63
	55.6%	20.6%	19.0%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	93	58	24	9	2	1	187
	49.7%	31.0%	12.8%	4.8%	1.1%	0.5%	100.0%
安 房	30	25	12	3	1	1	72
	41.7%	34.7%	16.7%	4.2%	1.4%	1.4%	100.0%
君 津	41	46	8	1	2	0	98
	41.8%	46.9%	8.2%	1.0%	2.0%	0.0%	100.0%
市 原	41	25	10	1	0	0	77
	53.2%	32.5%	13.0%	1.3%	0.0%	0.0%	100.0%
県 計	1126	784	266	45	17	16	2254
	51.9%	33.0%	11.0%	2.3%	0.7%	1.0%	100.0%

<仕上げみがきの有無>

	毎日している	時々する	していない	無回答	合計
千 葉	272	17	1	4	294
	92.5%	5.8%	0.3%	1.4%	100.0%
東葛南部	606	20	1	1	628
	96.5%	3.2%	0.2%	0.2%	100.0%
東葛北部	545	32	1	6	584
	93.3%	5.5%	0.2%	1.0%	100.0%
印 旛	236	10	0	5	251
	94.0%	4.0%	0.0%	2.0%	100.0%
香取海匝	59	4	0	0	63
	93.7%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	174	11	0	2	187
	93.0%	5.9%	0.0%	1.1%	100.0%
安 房	66	5	0	1	72
	91.7%	6.9%	0.0%	1.4%	100.0%
君 津	93	5	0	0	98
	94.9%	5.1%	0.0%	0.0%	100.0%
市 原	74	2	1	0	77
	96.1%	2.6%	1.3%	0.0%	100.0%
県 計	2125	106	4	19	2254
	94.3%	4.7%	0.2%	0.8%	100.0%

<母乳時期>

	飲まな かった	1歳未 満まで	1歳3か 月頃まで	1歳6か月 頃まで	2歳頃 まで	現在も飲 んでいる	無回答	合計
千 葉	21	135	50	23	30	13	22	294
	7.1%	45.9%	17.0%	7.8%	10.2%	4.4%	7.5%	100.0%
東葛南部	32	318	122	53	75	13	15	628
	5.1%	50.6%	19.4%	8.4%	11.9%	2.1%	2.4%	100.0%
東葛北部	36	293	110	46	73	8	18	584
	6.2%	50.2%	18.8%	7.9%	12.5%	1.4%	3.1%	100.0%
印 旛	23	125	40	14	31	10	8	251
	9.2%	49.8%	15.9%	5.6%	12.4%	4.0%	3.2%	100.0%
香取海匝	8	39	6	6	0	2	2	63
	12.7%	61.9%	9.5%	9.5%	0.0%	3.2%	3.2%	100.0%
山武長生夷隅	18	92	40	14	14	6	3	187
	9.6%	49.2%	21.4%	7.5%	7.5%	3.2%	1.6%	100.0%
安 房	8	35	11	2	6	7	3	72
	11.1%	48.6%	15.3%	2.8%	8.3%	9.7%	4.2%	100.0%
君 津	6	57	12	10	9	3	1	98
	6.1%	58.2%	12.2%	10.2%	9.2%	3.1%	1.0%	100.0%
市 原	9	43	12	5	5	3	0	77
	11.7%	55.8%	15.6%	6.5%	6.5%	3.9%	0.0%	100.0%
県 計	161	1137	403	173	243	65	72	2254
	7.1%	50.4%	17.9%	7.7%	10.8%	2.9%	3.2%	100.0%



<哺乳ビンの使用>

	使わな かった	1歳未 満まで	1歳3か 月頃まで	1歳6か 月頃まで	2歳頃 まで	現在も 使っている	無回答	合計
千 葉	62	101	57	29	15	7	23	294
	21.1%	34.4%	19.4%	9.9%	5.1%	2.4%	7.8%	100.0%
東葛南部	138	253	116	67	32	10	12	628
	22.0%	40.3%	18.5%	10.7%	5.1%	1.6%	1.9%	100.0%
東葛北部	122	235	118	46	33	9	21	584
	20.9%	40.2%	20.2%	7.9%	5.7%	1.5%	3.6%	100.0%
印 旛	53	110	40	21	10	9	8	251
	21.1%	43.8%	15.9%	8.4%	4.0%	3.6%	3.2%	100.0%
香取海匝	13	20	21	2	3	1	3	63
	20.6%	31.7%	33.3%	3.2%	4.8%	1.6%	4.8%	100.0%
山武長生夷隅	46	67	44	15	10	1	4	187
	24.6%	35.8%	23.5%	8.0%	5.3%	0.5%	2.1%	100.0%
安 房	17	23	17	5	3	3	4	72
	23.6%	31.9%	23.6%	6.9%	4.2%	4.2%	5.6%	100.0%
君 津	24	37	17	8	7	4	1	98
	24.5%	37.8%	17.3%	8.2%	7.1%	4.1%	1.0%	100.0%
市 原	9	36	21	7	2	2	0	77
	11.7%	46.8%	27.3%	9.1%	2.6%	2.6%	0.0%	100.0%
県 計	484	882	451	200	115	46	76	2254
	21.5%	39.1%	20.0%	8.9%	5.1%	2.0%	3.4%	100.0%

<おやつ回数>

	欲しがるときにま たは1日3回以上	1日1~2回	ほとんど与えて いない	無回答	合計
千 葉	25	237	10	22	294
	8.5%	80.6%	3.4%	7.5%	100.0%
東葛南部	48	541	28	11	628
	7.6%	86.1%	4.5%	1.8%	100.0%
東葛北部	59	473	35	17	584
	10.1%	81.0%	6.0%	2.9%	100.0%
印 旛	17	215	12	7	251
	6.8%	85.7%	4.8%	2.8%	100.0%
香取海匝	10	48	2	3	63
	15.9%	76.2%	3.2%	4.8%	100.0%
山武長生夷隅	15	163	5	4	187
	8.0%	87.2%	2.7%	2.1%	100.0%
安 房	2	64	1	5	72
	2.8%	88.9%	1.4%	6.9%	100.0%
君 津	12	80	5	1	98
	12.2%	81.6%	5.1%	1.0%	100.0%
市 原	4	72	1	0	77
	5.2%	93.5%	1.3%	0.0%	100.0%
県 計	192	1893	99	70	2254
	8.5%	84.0%	4.4%	3.1%	100.0%

<おやつの量と時間>

	決めている	決めていない	無回答	合計
千 葉	161	112	21	294
	54.8%	38.1%	7.1%	100.0%
東葛南部	352	265	11	628
	56.1%	42.2%	1.8%	100.0%
東葛北部	335	233	16	584
	57.4%	39.9%	2.7%	100.0%
印 旛	151	92	8	251
	60.2%	36.7%	3.2%	100.0%
香取海匝	37	24	2	63
	58.7%	38.1%	3.2%	100.0%
山武長生夷隅	114	67	6	187
	61.0%	35.8%	3.2%	100.0%
安 房	44	25	3	72
	61.1%	34.7%	4.2%	100.0%
君 津	59	38	1	98
	60.2%	38.8%	1.0%	100.0%
市 原	52	25	0	77
	67.5%	32.5%	0.0%	100.0%
県 計	1305	881	68	2254
	57.9%	39.1%	3.0%	100.0%

<子どものかかりつけ歯科医の有無>

	はい	いいえ	無回答	合計
千 葉	152	120	22	294
	51.7%	40.8%	7.5%	100.0%
東葛南部	349	269	10	628
	55.6%	42.8%	1.6%	100.0%
東葛北部	331	237	16	584
	56.7%	40.6%	2.7%	100.0%
印 旛	119	125	7	251
	47.4%	49.8%	2.8%	100.0%
香取海匝	31	30	2	63
	49.2%	47.6%	3.2%	100.0%
山武長生夷隅	91	92	4	187
	48.7%	49.2%	2.1%	100.0%
安 房	28	39	5	72
	38.9%	54.2%	6.9%	100.0%
君 津	53	45	0	98
	54.1%	45.9%	0.0%	100.0%
市 原	48	29	0	77
	62.3%	37.7%	0.0%	100.0%
県 計	1202	986	66	2254
	53.3%	43.7%	2.9%	100.0%

2. 児童生徒歯科保健実態調査結果

【小学校第1学年／二次保健医療圏別】

(17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性

< 甘いお菓子の摂取頻度(週のうち何日くらい食べるか) >

	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	ほとんどない	無回答	合計
千葉	16	12	2	0	1	31
	51.6%	38.7%	6.5%	0.0%	3.2%	100.0%
東葛南部	73	63	28	4	1	169
	43.2%	37.3%	16.6%	2.4%	0.6%	100.0%
東葛北部	60	44	19	4	0	127
	47.2%	34.6%	15.0%	3.1%	0.0%	100.0%
印旛	11	3	3	0	0	17
	64.7%	17.6%	17.6%	0.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	41	21	22	1	0	85
	48.2%	24.7%	25.9%	1.2%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	24	13	7	1	0	45
	53.3%	28.9%	15.6%	2.2%	0.0%	100.0%
安房	15	11	6	1	0	33
	45.5%	33.3%	18.2%	3.0%	0.0%	100.0%
君津	15	6	2	2	0	25
	60.0%	24.0%	8.0%	8.0%	0.0%	100.0%
市原	16	7	5	0	0	28
	57.1%	25.0%	17.9%	0.0%	0.0%	100.0%
県計	271	180	94	13	2	560
	48.4%	32.1%	16.8%	2.3%	0.4%	100.0%

< 歯や歯ぐきの観察 >

	週1回以上	月に1回以上	ほとんどない	無回答	合計
千葉	22	6	3	0	31
	71.0%	19.4%	9.7%	0.0%	100.0%
東葛南部	130	32	6	1	169
	76.9%	18.9%	3.6%	0.6%	100.0%
東葛北部	102	13	10	2	127
	80.3%	10.2%	7.9%	1.6%	100.0%
印旛	15	2	0	0	17
	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	72	10	3	0	85
	84.7%	11.8%	3.5%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	31	12	1	1	45
	68.9%	26.7%	2.2%	2.2%	100.0%
安房	26	5	2	0	33
	78.8%	15.2%	6.1%	0.0%	100.0%
君津	20	4	1	0	25
	80.0%	16.0%	4.0%	0.0%	100.0%
市原	20	7	1	0	28
	71.4%	25.0%	3.6%	0.0%	100.0%
県計	438	91	27	4	560
	78.2%	16.3%	4.8%	0.7%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
千 葉	28	3	0	31
	90.3%	9.7%	0.0%	100.0%
東葛南部	146	23	0	169
	86.4%	13.6%	0.0%	100.0%
東葛北部	113	14	0	127
	89.0%	11.0%	0.0%	100.0%
印 旛	15	2	0	17
	88.2%	11.8%	0.0%	100.0%
香取海匝	78	7	0	85
	91.8%	8.2%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	40	5	0	45
	88.9%	11.1%	0.0%	100.0%
安 房	26	6	1	33
	78.8%	18.2%	3.0%	100.0%
君 津	23	2	0	25
	92.0%	8.0%	0.0%	100.0%
市 原	27	1	0	28
	96.4%	3.6%	0.0%	100.0%
県 計	496	63	1	560
	88.6%	11.3%	0.2%	100.0%

<保護者の歯科健診の受診状況>

	はい	いいえ	無回答	合計
千 葉	22	9	0	31
	71.0%	29.0%	0.0%	100.0%
東葛南部	100	69	0	169
	59.2%	40.8%	0.0%	100.0%
東葛北部	90	35	2	127
	70.9%	27.6%	1.6%	100.0%
印 旛	6	11	0	17
	35.3%	64.7%	0.0%	100.0%
香取海匝	55	30	0	85
	64.7%	35.3%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	24	20	1	45
	53.3%	44.4%	2.2%	100.0%
安 房	25	8	0	33
	75.8%	24.2%	0.0%	100.0%
君 津	15	10	0	25
	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%
市 原	15	13	0	28
	53.6%	46.4%	0.0%	100.0%
県 計	352	205	3	560
	62.9%	36.6%	0.5%	100.0%

【小学校第4学年／二次保健医療圏別】

(18) 歯の健康に関する自信と質問項目の関連性

<自分で歯みがきの有無>

	毎日している	時々する	していない	無回答	合計
千 葉	30	1	0	0	31
	96.8%	3.2%	0.0%	0.0%	100.0%
東葛南部	124	14	0	0	138
	89.9%	10.1%	0.0%	0.0%	100.0%
東葛北部	124	13	2	1	140
	88.6%	9.3%	1.4%	0.7%	100.0%
印 旛	20	3	0	0	23
	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	89	9	0	0	98
	90.8%	9.2%	0.0%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	81	4	0	0	85
	95.3%	4.7%	0.0%	0.0%	100.0%
安 房	34	2	0	0	36
	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%
君 津	29	2	0	1	32
	90.6%	6.3%	0.0%	3.1%	100.0%
市 原	20	4	0	0	24
	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
県 計	551	52	2	2	607
	90.8%	8.6%	0.3%	0.3%	100.0%

<歯みがき剤の使用の有無>

	いつも使っている	時々使う	使っていない	無回答	合計
千 葉	29	1	1	0	31
	93.5%	3.2%	3.2%	0.0%	100.0%
東葛南部	116	16	4	2	138
	84.1%	11.6%	2.9%	1.4%	100.0%
東葛北部	109	17	14	0	140
	77.9%	12.1%	10.0%	0.0%	100.0%
印 旛	20	3	0	0	23
	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	82	8	7	1	98
	83.7%	8.2%	7.1%	1.0%	100.0%
山武長生夷隅	74	8	2	1	85
	87.1%	9.4%	2.4%	1.2%	100.0%
安 房	30	6	0	0	36
	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
君 津	28	2	1	1	32
	87.5%	6.3%	3.1%	3.1%	100.0%
市 原	22	2	0	0	24
	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%
県 計	510	63	29	5	607
	84.0%	10.4%	4.8%	0.8%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤の使用の有無>

	使っている	使っていない	わからない	無回答	合計
千 葉	22	1	7	1	31
	71.0%	3.2%	22.6%	3.2%	100.0%
東葛南部	53	5	78	2	138
	38.4%	3.6%	56.5%	1.4%	100.0%
東葛北部	52	13	72	3	140
	37.1%	9.3%	51.4%	2.1%	100.0%
印 旛	3	0	20	0	23
	13.0%	0.0%	87.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	38	9	49	2	98
	38.8%	9.2%	50.0%	2.0%	100.0%
山武長生夷隅	40	6	36	3	85
	47.1%	7.1%	42.4%	3.5%	100.0%
安 房	22	3	11	0	36
	61.1%	8.3%	30.6%	0.0%	100.0%
君 津	17	0	14	1	32
	53.1%	0.0%	43.8%	3.1%	100.0%
市 原	11	0	13	0	24
	45.8%	0.0%	54.2%	0.0%	100.0%
県 計	258	37	300	12	607
	42.5%	6.1%	49.4%	2.0%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
千 葉	19	10	2	31
	61.3%	32.3%	6.5%	100.0%
東葛南部	42	94	2	138
	30.4%	68.1%	1.4%	100.0%
東葛北部	49	86	5	140
	35.0%	61.4%	3.6%	100.0%
印 旛	3	20	0	23
	13.0%	87.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	32	61	5	98
	32.7%	62.2%	5.1%	100.0%
山武長生夷隅	37	44	4	85
	43.5%	51.8%	4.7%	100.0%
安 房	21	15	0	36
	58.3%	41.7%	0.0%	100.0%
君 津	14	14	4	32
	43.8%	43.8%	12.5%	100.0%
市 原	16	7	1	24
	66.7%	29.2%	4.2%	100.0%
県 計	233	351	23	607
	38.4%	57.8%	3.8%	100.0%

<歯や歯ぐきの観察>

	週1回以上	月1回以上	ほとんどない	無回答	合計
千 葉	8	11	11	1	31
	25.8%	35.5%	35.5%	3.2%	100.0%
東葛南部	74	33	31	0	138
	53.6%	23.9%	22.5%	0.0%	100.0%
東葛北部	71	35	34	0	140
	50.7%	25.0%	24.3%	0.0%	100.0%
印 旛	9	5	8	1	23
	39.1%	21.7%	34.8%	4.3%	100.0%
香取海匝	37	25	36	0	98
	37.8%	25.5%	36.7%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	45	17	23	0	85
	52.9%	20.0%	27.1%	0.0%	100.0%
安 房	22	5	9	0	36
	61.1%	13.9%	25.0%	0.0%	100.0%
君 津	17	5	9	1	32
	53.1%	15.6%	28.1%	3.1%	100.0%
市 原	12	9	3	0	24
	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
県計	295	145	164	3	607
	48.6%	23.9%	27.0%	0.5%	100.0%

【中学校第1学年／二次保健医療圏別】

(18) 歯の健康に関する自信と質問項目の関連性

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
千 葉	6	2	0	8
	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
東葛南部	46	99	2	147
	31.3%	67.3%	1.4%	100.0%
東葛北部	46	110	2	158
	29.1%	69.6%	1.3%	100.0%
印 旛	6	19	0	25
	24.0%	76.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	38	86	2	126
	30.2%	68.3%	1.6%	100.0%
山武長生夷隅	22	48	1	71
	31.0%	67.6%	1.4%	100.0%
安 房	9	22	0	31
	29.0%	71.0%	0.0%	100.0%
君 津	11	16	2	29
	37.9%	55.2%	6.9%	100.0%
市 原	13	15	0	28
	46.4%	53.6%	0.0%	100.0%
県計	197	417	9	623
	31.6%	66.9%	1.4%	100.0%

<歯や歯ぐきの観察>

	週1回以上	月1回以上	ほとんどない	無回答	合計
千葉	4	3	1	0	8
	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
東葛南部	68	36	43	0	147
	46.3%	24.5%	29.3%	0.0%	100.0%
東葛北部	62	53	43	0	158
	39.2%	33.5%	27.2%	0.0%	100.0%
印旛	10	10	5	0	25
	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	61	36	29	0	126
	48.4%	28.6%	23.0%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	22	18	31	0	71
	31.0%	25.4%	43.7%	0.0%	100.0%
安房	15	9	7	0	31
	48.4%	29.0%	22.6%	0.0%	100.0%
君津	15	5	9	0	29
	51.7%	17.2%	31.0%	0.0%	100.0%
市原	16	5	7	0	28
	57.1%	17.9%	25.0%	0.0%	100.0%
県計	273	175	175	0	623
	43.8%	28.1%	28.1%	0.0%	100.0%

【高等学校第1学年／二次保健医療圏別】

(18) 歯の健康に関する自信と質問項目の関連性

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
千葉	16	24	0	40
	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%
東葛南部	22	43	0	65
	33.8%	66.2%	0.0%	100.0%
東葛北部	9	20	0	29
	31.0%	69.0%	0.0%	100.0%
香取海匝	25	48	0	73
	34.2%	65.8%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	14	19	0	33
	42.4%	57.6%	0.0%	100.0%
安房	12	27	0	39
	30.8%	69.2%	0.0%	100.0%
市原	13	25	0	38
	34.2%	65.8%	0.0%	100.0%
県計	111	206	0	317
	35.0%	65.0%	0.0%	100.0%



< 歯や歯ぐきの観察 >

	週 1 回以上	月 1 回以上	ほとんどない	無回答	合計
千 葉	17	10	13	0	40
	42.5%	25.0%	32.5%	0.0%	100.0%
東葛南部	17	23	25	0	65
	26.2%	35.4%	38.5%	0.0%	100.0%
東葛北部	12	7	10	0	29
	41.4%	24.1%	34.5%	0.0%	100.0%
香取海匝	28	18	27	0	73
	38.4%	24.7%	37.0%	0.0%	100.0%
山武長生夷隅	20	6	7	0	33
	60.6%	18.2%	21.2%	0.0%	100.0%
安 房	11	12	16	0	39
	28.2%	30.8%	41.0%	0.0%	100.0%
市 原	12	11	14	1	38
	31.6%	28.9%	36.8%	2.6%	100.0%
県 計	117	87	112	1	317
	36.9%	27.4%	35.3%	0.3%	100.0%

【特別支援学校高等部(生徒回答)／二次保健医療圏別】

(18) 歯の健康に関する自信と質問項目の関連性

< 甘い飲料の摂取頻度(週のうち何日くらい飲むか) >

	ほぼ毎日	週に 3～4 日	週に 1～2 日	ほとんどない	無回答	合計
千 葉	19	15	22	15	0	71
	26.8%	21.1%	31.0%	21.1%	0.0%	100.0%
東葛北部	5	6	10	5	1	27
	18.5%	22.2%	37.0%	18.5%	3.7%	100.0%
市 原	23	26	18	8	0	75
	30.7%	34.7%	24.0%	10.7%	0.0%	100.0%
県 計	47	47	50	28	1	173
	27.2%	27.2%	28.9%	16.2%	0.6%	100.0%

【特別支援学校小学部保護者／二次保健医療圏別】

(17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性

< 歯や歯ぐきの観察 >

	週 1 回以上	月 1 回以上	ほとんどない	無回答	合計
千 葉	42	7	6	0	55
	76.4%	12.7%	10.9%	0.0%	100.0%
東葛北部	87	16	5	1	109
	79.8%	14.7%	4.6%	0.9%	100.0%
市 原	63	13	5	2	83
	75.9%	15.7%	6.0%	2.4%	100.0%
県 計	192	36	16	3	247
	77.7%	14.6%	6.5%	1.2%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤の使用の有無>

	いつも使う	使っていない	わからない	無回答	合計
千葉	45	6	4	0	55
	81.8%	10.9%	7.3%	0.0%	100.0%
東葛北部	91	16	2	0	109
	83.5%	14.7%	1.8%	0.0%	100.0%
市原	60	15	3	5	83
	72.3%	18.1%	3.6%	6.0%	100.0%
県計	196	37	9	5	247
	79.4%	15.0%	3.6%	2.0%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
千葉	48	7	0	55
	87.3%	12.7%	0.0%	100.0%
東葛北部	88	20	1	109
	80.7%	18.3%	0.9%	100.0%
市原	58	20	5	83
	69.9%	24.1%	6.0%	100.0%
県計	194	47	6	247
	78.5%	19.0%	2.4%	100.0%

<保護者の歯科健診の受診状況>

	はい	いいえ	無回答	合計
千葉	27	28	0	55
	49.1%	50.9%	0.0%	100.0%
東葛北部	65	44	0	109
	59.6%	40.4%	0.0%	100.0%
市原	43	34	6	83
	51.8%	41.0%	7.2%	100.0%
県計	135	106	6	247
	54.7%	42.9%	2.4%	100.0%

【特別支援学校中学部保護者／二次保健医療圏別】

(17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性

<歯や歯ぐきの観察>

	週1回以上	月1回以上	ほとんどない	無回答	合計
千葉	32	3	2	0	37
	86.5%	8.1%	5.4%	0.0%	100.0%
東葛北部	38	11	6	0	55
	69.1%	20.0%	10.9%	0.0%	100.0%
市原	25	7	10	0	42
	59.5%	16.7%	23.8%	0.0%	100.0%
県計	95	21	18	0	134
	70.9%	15.7%	13.4%	0.0%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤の使用の有無>

	いつも使う	使っていない	わからない	無回答	合計
千 葉	28	8	0	1	37
	75.7%	21.6%	0.0%	2.7%	100.0%
東葛北部	37	12	4	2	55
	67.3%	21.8%	7.3%	3.6%	100.0%
市 原	31	4	4	3	42
	73.8%	9.5%	9.5%	7.1%	100.0%
県 計	96	24	8	6	134
	71.6%	17.9%	6.0%	4.5%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
千 葉	26	9	2	37
	70.3%	24.3%	5.4%	100.0%
東葛北部	38	13	4	55
	69.1%	23.6%	7.3%	100.0%
市 原	27	12	3	42
	64.3%	28.6%	7.1%	100.0%
県 計	91	34	9	134
	67.9%	25.4%	6.7%	100.0%

<保護者の歯科健診の受診状況>

	はい	いいえ	無回答	合計
千 葉	22	14	1	37
	59.5%	37.8%	2.7%	100.0%
東葛北部	30	24	1	55
	54.5%	43.6%	1.8%	100.0%
市 原	23	15	4	42
	54.8%	35.7%	9.5%	100.0%
県 計	75	53	6	134
	56.0%	39.6%	4.5%	100.0%

【特別支援学校高等部保護者／二次保健医療圏別】

(17) 保護者のかかりつけ歯科医の有無と質問項目の関連性

<歯や歯ぐきの観察>

	週1回以上	月1回以上	ほとんどない	無回答	合計
東葛北部	28	10	7	0	45
	62.2%	22.2%	15.6%	0.0%	100.0%
市 原	22	10	28	1	61
	36.1%	16.4%	45.9%	1.6%	100.0%
県 計	50	20	35	1	106
	47.2%	18.9%	33.0%	0.9%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤の使用の有無>

	いつも使う	使っていない	わからない	無回答	合計
東葛北部	27	13	3	2	45
	60.0%	28.9%	6.7%	4.4%	100.0%
市原	40	16	4	1	61
	65.6%	26.2%	6.6%	1.6%	100.0%
県計	67	29	7	3	106
	63.2%	27.4%	6.6%	2.8%	100.0%

<フッ素入り歯みがき剤への考慮>

	している	していない	無回答	合計
東葛北部	27	17	1	45
	60.0%	37.8%	2.2%	100.0%
市原	34	26	1	61
	55.7%	42.6%	1.6%	100.0%
県計	61	43	2	106
	57.5%	40.6%	1.9%	100.0%

<保護者の歯科健診の受診状況>

	はい	いいえ	無回答	合計
東葛北部	27	17	1	45
	60.0%	37.8%	2.2%	100.0%
市原	23	36	2	61
	37.7%	59.0%	3.3%	100.0%
県計	50	53	3	106
	47.2%	50.0%	2.8%	100.0%

## 1歳6か月児及び3歳児歯科保健実態調査票

A票

令和5年調査

千葉県健康福祉部

この調査は、お子さまや保護者の歯の健康に関することについておたずねし、歯・口腔の健康づくりの推進に必要な基礎資料を得るための大切な調査です。

お答えになった内容は、統計以外の目的には使用しませんので御協力をお願いします。

《記入上のお願い》

・お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

( ) には、具体的な内容を記入してください。

・御記入は、赤以外のものなら、どんな筆記用具をお使いになってもかまいません。

質問1 アンケートに回答されるあなた（保護者）の年齢を教えてください。

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70代以上

質問2 お子さまの性別を教えてください。

1 男 2 女

質問3 お子さまの出生順位を教えてください。

1 第1子 2 第2子 3 第3子 4 第4子 5 第5子以上

質問4 昼間の主な保育者はどなたですか。

1 母親 2 父親 3 祖父母 4 幼稚園 5 認定こども園  
6 保育所 7 その他 ( )

質問5 お子さまに仕上げみがきをしていますか。「1毎日している」を選んだ場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

1 毎日している ( ア 朝起きたとき イ 朝食後 ウ 昼食後  
エ 夕食後 オ 間食後 カ 夜寝る前 )  
2 時々する  
3 していない

質問6 お子さまの仕上げみがきに自信がありますか。

1 自信がある 2 自信がない 3 わからない

質問7 お子さまにフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

1 使っている 2 使っていない 3 わからない

質問8 お子さまの歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

1 している 2 していない

質問9 お子さまは歯にフッ化物の塗布を受けたことがありますか。

1 受けたことがある 2 受けたことがない 3 わからない

裏面に続く



## 千葉県児童生徒歯科保健実態調査票

千葉県健康福祉部

この調査は、お子さまの日常の生活習慣などをお聞きすることにより、今後の子どもたちの歯・口腔の健康づくり対策の参考とさせていただくことを目的に実施するものです。

調査結果は全体として集計いたしますので、個人に御迷惑をおかけすることはありません。御協力をお願いいたします。

お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。( )には、具体的に記入してください。

質問1 アンケートに回答されるあなた(保護者)の年齢を教えてください。

- 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70代以上

質問2 お子さまの性別を教えてください。

- 1 男 2 女

質問3 お子さまは、あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない

質問4 お子さまは、ジュース・乳酸飲料・スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちに何日くらい飲みますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない

質問5 お子さまの口の中(歯や歯ぐきの様子)を観察することがありますか。

- 1 週に1回以上している 2 月に1回以上している 3 ほとんどない

質問6 お子さまに仕上げみがきをしていますか。(○はいくつでも)

- 1 毎日している(ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前)  
2 時々する 3 していない

質問7 お子さまは自分で歯みがきをしていますか。(○はいくつでも)

- 1 毎日している(ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前)  
2 時々する 3 していない

質問8 お子さまは歯みがき剤を使っていますか。

- 1 いつも使う 2 時々使う 3 使っていない

質問9 お子さまはフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

- 1 使っている 2 使っていない 3 わからない

質問10 お子さまの歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

- 1 している 2 していない

質問11 お子さまは、歯科医院等で次のような診査や処置を受けていますか。

裏面に続く





し か ほ け ん じ つ た い ち ょ う さ ひ ょ う  
千葉県児童生徒歯科保健実態調査票

ちばけんけんこうふくしふ  
千葉県健康福祉部

この調査は、あなたの日ごろの生活の様子などをお聞きすることにより、これからの子どもたちの歯や口の健康づくりの参考とさせていただくことを目的に行うものです。

あなたにご迷惑をおかけすることはありません。

ご協力をおねがいたします。

お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。また、( )には具体的に記入してください。

質問1 あなたの性別

- 1 男 2 女

質問2 あなたは、歯みがきをしていますか。「1毎日している」を選んだ場合は、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 毎日している (ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前)  
2 時々する 3 していない

質問3 あなたは歯みがき剤を使っていますか。

- 1 いつも使う 2 時々使う 3 使っていない

質問4 あなたはフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

- 1 使っている 2 使っていない 3 わからない

質問5 あなたは歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

- 1 している 2 していない

質問6 あなたは歯の健康に自信がありますか。

- 1 自信がある 2 自信がない 3 わからない

質問7 あなたは鏡などを使って、自分で歯や歯ぐきの様子などを観察することがありますか。

- 1 週に1回以上している 2 月に1回以上している 3 ほとんどない

質問8 あなたは、あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない

質問9 あなたは、ジュース・乳酸飲料・スポーツドリンクなどのあまい飲み物を、1週間のうちに何日くらい飲みますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない

質問10 あなたは、歯医者さんで次のようなことを受けたことがありますか。  
受けている場合は、あてはまるものにもいくつか○を付けてください。

- 1 むし歯などの病気がないかどうか口の中をみてもらう（年1回以上）
- 2 歯にフッ素をぬったり、フッ素入りのうがい薬の使い方を習う
- 3 歯みがきのしかたを習う
- 4 \*シーラントをする

\*シーラント：むし歯になりやすいお歯のみぞにプラスチックなどをつめ、むし歯になるのを予防する方法のこと

質問11 あなたは、歯や口の中について悩みや気になることがありますか。  
あてはまるものにもいくつか○を付けてください。

- 1 歯が痛んだり、しみたりする
- 2 歯ぐきから血が出たり、はれたりする
- 3 ものがはさまる
- 4 口臭がある
- 5 歯ならび
- 6 粘るような不快感がある
- 7 かみあわせがよくない
- 8 口をあけるとあごのあたりがゴリゴリと音がする
- 9 その他（ ）

ご協力ありがとうございました。この調査に関するお問い合わせは、千葉県健康福祉部健康づくり支援課歯科担当（電話 043-223-2671）までお願いします。

## 千葉県児童生徒歯科保健実態調査票

千葉県健康福祉部

この調査は、あなたの日常の生活習慣などをお聞きすることにより、今後の子どもたちの歯・口腔の健康づくり対策の参考とさせていただくことを目的に実施するものです。

調査結果は全体として集計いたしますので、あなたに御迷惑をおかけすることはありません。御協力をお願いいたします。

お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。また、( )には具体的に記入してください。

### 質問1 あなたの性別

- 1 男      2 女

### 質問2 あなたは、歯みがきをしていますか。「1毎日している」を選んだ場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- 1 毎日している (ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前)  
2 時々する      3 していない

### 質問3 あなたは歯みがき剤を使っていますか。

- 1 いつも使う      2 時々使う      3 使っていない

### 質問4 あなたはフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

- 1 使っている      2 使っていない      3 わからない

### 質問5 あなたは歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

- 1 している      2 していない

### 質問6 歯をみがくとき、デンタルフロス(糸ようじなど)を使うことがありますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週に3～4日      3 週に1～2日      4 ほとんどない

### 質問7 あなたは歯の健康に自信がありますか。

- 1 自信がある      2 自信がない      3 わからない

### 質問8 あなたは鏡などを使って、自分で歯や歯ぐきの様子などを観察することがありますか。

- 1 週に1回以上している      2 月に1回以上している      3 ほとんどない

### 質問9 あなたは、あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週に3～4日      3 週に1～2日      4 ほとんどない

### 質問10 あなたは、ジュース・乳酸飲料・スポーツドリンクなどのあまい飲み物を、1週間のうちに何日くらい飲みますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週に3～4日      3 週に1～2日      4 ほとんどない

裏面に続く

質問 1 1 あなたは、歯科医院等で次のようなことを受けたことがありますか。

受けている場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- |                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| 1 歯科健診（年 1 回以上） | 2 *フッ化物歯面塗布や*フッ化物洗口の指導        |
| 3 歯みがき指導        | 4 *シーラント処置                    |
| 5 歯石除去          | 6 その他（                      ） |

\*フッ化物歯面塗布：歯科医院等で歯にフッ素を塗るむし歯予防

\*フッ化物洗口      ：フッ素入りのうがい薬でブクブクうがいをするむし歯予防

\*シーラント処置    ：むし歯になりやすい奥歯の溝にプラスチック等を詰め、むし歯になるのを  
 予防する方法のこと

質問 1 2 あなたは、歯や口の中について悩みや気になることがありますか。

該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- |                               |                          |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1 歯が痛んだり、しみたりする               | 2 歯ぐきから血が出たり、はれたりする      |
| 3 ものがはさまる                     | 4 口臭がある                  |
| 5 歯ならび                        | 6 粘るような不快感がある            |
| 7 かみあわせがよくない                  | 8 口をあけるとあごのあたりがゴリゴリと音がする |
| 9 その他（                      ） |                          |

御協力ありがとうございました。この調査に関するお問い合わせは、千葉県健康福祉部健康づくり  
 支援課歯科担当（電話 043-223-2671）までお願いします。

## 千葉県児童生徒歯科保健実態調査票

千葉県健康福祉部

この調査は、あなたの日常の生活習慣などをお聞きすることにより、今後の子どもたちの歯・口腔の健康づくり対策の参考とさせていただくことを目的に実施するものです。

調査結果は全体として集計いたしますので、あなたに御迷惑をおかけすることはありません。

御協力をお願いいたします。

お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。また、( ) には具体的に記入してください。

### 質問1 あなたの性別

- 1 男      2 女

### 質問2 あなたは、歯みがきをしていますか。「1毎日している」を選んだ場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- 1 毎日している (ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前)  
2 時々する      3 していない

### 質問3 あなたは歯みがき剤を使っていますか。

- 1 いつも使う      2 時々使う      3 使っていない

### 質問4 あなたはフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

- 1 使っている      2 使っていない      3 わからない

### 質問5 あなたは歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

- 1 している      2 していない

### 質問6 歯をみがくとき、デンタルフロス（糸ようじなど）を使うことがありますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週に3～4日      3 週に1～2日      4 ほとんどない

### 質問7 あなたは歯の健康に自信がありますか。

- 1 自信がある      2 自信がない      3 わからない

### 質問8 あなたは鏡などを使って、自分で歯や歯ぐきの様子などを観察することがありますか。

- 1 週に1回以上している      2 月に1回以上している      3 ほとんどない

### 質問9 あなたは、あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週に3～4日      3 週に1～2日      4 ほとんどない

### 質問10 あなたは、ジュース・乳酸飲料・スポーツドリンクなどのあまい飲み物を、1週間のうちに何日くらい飲みますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週に3～4日      3 週に1～2日      4 ほとんどない

裏面に続く

質問11 あなたは、歯科医院等で次のようなことを受けたことがありますか。  
受けている場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- |               |                        |
|---------------|------------------------|
| 1 歯科健診（年1回以上） | 2 *フッ化物歯面塗布や*フッ化物洗口の指導 |
| 3 歯みがき指導      | 4 *シーラント処置             |
| 5 歯石除去        | 6 その他（ ）               |

\*フッ化物歯面塗布：歯科医院等で歯にフッ素を塗るむし歯予防

\*フッ化物洗口：フッ素入りのうがい薬でブクブクうがいをするむし歯予防

\*シーラント処置：むし歯になりやすい奥歯の溝にプラスチック等を詰め、むし歯になるのを  
予防する方法のこと

質問12 あなたは、歯や口の中について悩みや気になることがありますか。  
該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- |                 |                          |
|-----------------|--------------------------|
| 1 歯が痛んだり、しみたりする | 2 歯ぐきから血が出たり、はれたりする      |
| 3 ものがはさまる       | 4 口臭がある                  |
| 5 歯ならび          | 6 粘るような不快感がある            |
| 7 かみあわせがよくない    | 8 口をあけるとあごのあたりがゴリゴリと音がする |
| 9 その他（ ）        |                          |

御協力ありがとうございました。この調査に関するお問い合わせは、千葉県健康福祉部健康づくり  
支援課歯科担当（電話 043-223-2671）までお願いします。

## 千葉県児童生徒歯科保健実態調査票

千葉県健康福祉部

この調査は、お子さまの日常の生活習慣などをお聞きすることにより、今後の子どもたちの歯・口腔の健康づくり対策の参考とさせていただくことを目的に実施するものです。

調査結果は全体として集計いたしますので、個人に御迷惑をおかけすることはありません。御協力をお願いいたします。

お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。( )には、具体的に記入してください。

質問1 アンケートに回答されるあなた（保護者）の年齢を教えてください。

- 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70代以上

質問2 お子さまの学年を教えてください。

- 1 小学部第1学年 2 小学部第2学年 3 小学部第3学年  
4 小学部第4学年 5 小学部第5学年 6 小学部第6学年  
7 中学部第1学年 8 中学部第2学年 9 中学部第3学年  
10 高等部第1学年 11 高等部第2学年 12 高等部第3学年

質問3 お子さまの性別を教えてください。

- 1 男 2 女

質問4 お子さまは、あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない

質問5 お子さまは、ジュース・乳酸飲料・スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちに何日くらい飲みますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない

質問6 お子さまの口の中（歯や歯ぐきの様子）を観察することがありますか。

- 1 週に1回以上している 2 月に1回以上している 3 ほとんどない

質問7 お子さまに仕上げみがきをしていますか。（○はいくつでも）

- 1 毎日している（ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前）  
2 時々する 3 していない

質問8 お子さまは自分で歯みがきをしていますか。（○はいくつでも）

- 1 毎日している（ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前）  
2 時々する 3 していない

質問9 お子さまは歯みがき剤を使っていますか。

- 1 いつも使う 2 時々使う 3 使っていない

裏面に続く

**質問 1 0** お子さまはフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

- 1 使っている
- 2 使っていない
- 3 わからない

**質問 1 1** お子さまの歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

- 1 している
- 2 していない

**質問 1 2** お子さまは、歯科医院等で次のような診査や処置を受けていますか。  
受けている場合は、該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- 1 歯科健診（年1回以上）
- 2 \*フッ化物歯面塗布や\*フッ化物洗口の指導
- 3 歯みがき指導
- 4 \*シーラント処置
- 5 その他（ ）

\*フッ化物歯面塗布：歯科医院等で歯にフッ素を塗るむし歯予防

\*フッ化物洗口：フッ素入りのうがい薬でブクブクうがいをするむし歯予防

\*シーラント処置：むし歯になりやすい奥歯の溝にプラスチック等を詰め、むし歯になるのを予防する処置のこと

**質問 1 3** お子さまの歯や口の中について悩みや気になることがありますか。  
該当する項目にいくつでも○を付けてください。

- 1 歯が痛んだり、しみたりする
- 2 歯ぐきから血が出たり、はれたりする
- 3 ものがはさまる
- 4 口臭がある
- 5 歯ならび
- 6 粘るような不快感がある
- 7 かみあわせがよくない
- 8 口をあけるとあごのあたりがゴリゴリと音がする
- 9 その他（ ）

**質問 1 4** ①あなた（保護者）は年に1回歯科健診を受けていますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

②あなた（保護者）はかかりつけ歯科医師がいますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

御協力ありがとうございました。

この調査に関するお問い合わせは、千葉県健康福祉部健康づくり支援課歯科担当（電話 043-223-2671）までお願いします。



ちばけんじどうせいとしかほけんじったいちょうさひょう  
千葉県児童生徒歯科保健実態調査票

ちばけんけんこうふくしよ  
千葉県健康福祉部

この調査は、あなたの日ごろの生活の様子などをお聞きすることにより、これからの子どもたちの歯や口の健康づくりの参考とさせていただくことを目的に行うものです。

あなたにご迷惑をおかけすることはありません。

ご協力をおねがいたします。

お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。また、( )には具体的に記入してください。

質問1 あなたの性別

- 1 男 2 女

質問2 あなたの学年

- 1 第1学年 2 第2学年 3 第3学年

質問3 あなたは、歯みがきをしていますか。「1毎日している」を選んだ場合は、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 毎日している (ア朝起きたとき イ朝食後 ウ昼食後 エ夕食後 オ間食後 カ夜寝る前)  
2 時々する 3 していない

質問4 あなたは歯みがき剤を使っていますか。

- 1 いつも使う 2 時々使う 3 使っていない

質問5 あなたはフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。

- 1 使っている 2 使っていない 3 わからない

質問6 あなたは歯みがき剤を選ぶときに、フッ素入りを考慮していますか。

- 1 している 2 していない

質問7 あなたは歯の健康に自信がありますか。

- 1 自信がある 2 自信がない 3 わからない

質問8 あなたは鏡などを使って、自分で歯や歯ぐきの様子などを観察することがありますか。

- 1 週に1回以上している 2 月に1回以上している 3 ほとんどない

質問9 あなたは、あめ・チョコ・アイスなどのあまいお菓子を、1週間のうちに何日くらい食べますか。

- 1 ほぼ毎日 2 週に3～4日 3 週に1～2日 4 ほとんどない



令和5年度  
千葉県歯科保健実態調査  
報告書

2024年（令和6年）2月発行

発行 千葉県 健康福祉部 健康づくり支援課

〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1  
043 (223) 2671